整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
1　学習活動　①　いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり　ア　多様なニーズに応じた学習機会の充実（p.23）								
1	1	1－①－ア	文京アカデミア講座	区民の学習を支援するため、地域、文学、歴史・社会、自然科学、芸術、くらし、語学、健康・スポーツなど、バラエティに富んだ講座を提供します。	前期　（5～7月）　36講座　829人（定員880人／応募者数1，411人） 後期　（9～12月）33講座　822人（定員866人／応募者数1，397人） 後期Ⅱ（1～3月）　13講座　347人（定員350人／応募者数521人）	前期　（5～7月）　31講座　559人（定員612人／応募者数1156人） 後期　（10～12月）33講座　711人（定員774人／応募者数1249人） 後期Ⅱ（1～3月）　17講座　376人（定員416人／応募者数599人）	生涯学習支援者等による企画提案のほか、大学からの新たな提案もあり、幅広い分野かつ、アンケートによる満足度の高い講座を提供しました。	アカデミー推進課
2	2	1－①－ア	文京いきいきアカデミア講座	高齢者を対象とした2年制講座。1年次は教養課程で共通科目を履修し、2年次の専門課程に進みます。専門課程は、共通科目と選択科目を受講し、所定の受講回数（単位）をもって卒業認定とします。	第8期2年次（専門課程） （令和5年4月～令和6年3月） 第1学年「教養課程」を修了した者が履修 ・区内ミュージアムの見学を中心とする講座＜共通講座：5講座（必修）＞ ・様々な分野をテーマにした講座＜特別講座：5講座（選択）＞ ・文京アカデミー主催の講座の受講＜選択科目＞ 受講者数：37名（定員40名・応募者数82名／進級者37名） 卒業者数：33名	第8期1年次（教養課程） ①1学期　令和4年6月1日（水）～7月20日（水）8回 ②2学期　令和4年10月5日（水）～12月14日（水）8回 ③3学期　令和5年1月18日（水）～3月8日（水）8回 受講者数：40名（定員40名・応募者数82名） 進級者数：37名	第8期生37名のうち、33名が卒業しました。全体的に出席率が高く、講座科目も好評であり、学習のみならず、仲間づくりにも繋がりました。	アカデミー推進課
3		1－①－ア	企業等連携講座（メセナ講演会）	企業等が社会貢献活動の一環として実施するビジネスやマネジメントをはじめとした多様な講座の企画・提案を募り、協力・連携して講座（講演会）を開催します。	銭湯組合のなんちゃってブランディング戦略 ―知って・来て・広めてもらう― 実施日：令和6年2月24日（土） 受講者数：23人（定員30人／応募者数32人） 会場：シビックホール会議室1・2 講師：文京浴場組合支部長　岡嶋 登	「パンダを守る意義とはなにか」 実施日：令和4年10月27日（木） 受講者数：31人（定員60人／応募者数36人） 会場：スカイホール 講師：日本パンダ協会　土井　利光	地域・生活に根付いた文化として、特徴的な取り組みを紹介したことで、銭湯の歴史や文化のみならず、銭湯を中心とした地域の活性化などの紹介につながった。また、休日に実施したことで現役世代の参加も多く見られ、学習への参加意欲も把握した。	アカデミー推進課
4		1－①－ア	生涯学習講座での国際理解推進	アカデミア講座において、語学、外国文化、歴史等をテーマにした各種の講座を開催することで、幅広い国際理解の機会を提供していきます。	前期　（5～7月）　11講座　240人（定員270人／応募者数325人） 後期　（9～12月）　7講座　174人（定員191人／応募者数212人） 後期Ⅱ（1～3月）　6講座　151人（定員151人／応募者数243人）	前期　（5～7月）　8講座　155人（定員170人／応募者数269人） 後期　（10～12月）10講座　228人（定員250人／339人） 後期Ⅱ（1～3月）　5講座　102人（定員115人／応募者数149人）	引き続き、諸外国の人々や文化について学び、理解することや、多様な価値観の尊重、外国語によるコミュニケーション能力向上等、世界情勢も踏まえた講座を実施しました。	アカデミー推進課
5		1－①－ア	男女平等参画社会の実現に向けた学習機会の充実	男女平等参画社会の実現に向けた学習機会を提供します。	【総務課ダイバーシティ推進担当】 ・雇用主研修会（共催事業）660人（うち区民58人） ・女性しごと応援キャラバンin文京（5/26開催）68人（うち区民10人） ・女性しごと応援キャラバンin文京（9/14開催）72人（うち区民10人） ・文京SOGIにじいろ映画会（昼の部：71人、夜の部：63人） ・国際女性デー　53人 【男女平等センター事業】 ・男女共同参画週間記念事業 71人 ・男女平等センターまつり講演会 80人 ・女性活躍推進事業 56人 ・配偶者等暴力防止啓発事業 21人 ・社会参画支援事業（プラスワンセミナー）（7/8開催）30人、（8/5開催）20人、（2/17開催）50人（1回は台風により中止） ・家庭生活への参画支援事業（7/29開催）12人、（7/30開催）12人、（12/2開催）12人 ・区政を知る事業（8/29開催）20人、（1/30開催）44人 ・利用者懇談会（6/16開催）30人、（11/9開催）31人 ・登録団体企画助成事業 25人 ・登録団体活動報告会 16人	【ダイバーシティ推進担当】 ・雇用主研修会（共催事業）580人（内区民43人） ・女性再就職支援セミナー＆相談会　49人（うち区10人） ・文京SOGIにじいろ映画会（昼の部：53人、夜の部32人） ・出前講座（駒本小）60人（30×2クラス） ・国際女性デー　60人 【男女平等センター事業】 ・男女共同参画週間記念講演会　1回（6月18日　参加者48人） ・男女平等センターまつり講演会　1回（10月23日　参加者117人） ・女性活躍推進事業　1回（3月4日　参加者89人） ・配偶者等暴力防止啓発事業　1回（11月6日　参加者15人） ・社会参画支援事業（プラスワンセミナー）　4回（①7月2日　参加者54人　②9月2日　参加者15人　③2月18日　参加者23人　④3月11日　参加者29人） ・家庭生活への参画支援事業　3回（①8月20日　参加者23人　②1月28日　参加者12人　③1月29日　参加者12人） ・区政を知る事業　2回（①6月27日　参加者33人　②9月13日　参加者14人） ・利用者懇談会　1回（6月3日　参加者23人） ・登録団体企画助成事業　1回（1月29日　参加者52人） ・登録団体活動報告会　1回（2月24日　参加者22人）	令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことに伴い、ほとんどの事業を対面形式で実施することが可能となり、仕事、家庭、文化などの様々な切り口で男女平等についての学習機会を提供することができました。 根強く残る固定的な性別役割意識の解消や男女平等に対する意識の醸成のため、継続的に学習の場を提供していく必要があります。 男女平等参画についての意識形成を図るため、幅広い世代に事業の周知が行き届くよう、広報やテーマ等の工夫を図る必要があります。	総務課
6		1－①－ア	生活技術を身につける学習機会の充実	豊かに安全で生活するための技術を身につけることのできる学習機会を充実します。	○避難所総合訓練 ・実施場所：青柳小学校・第九中学校・指ヶ谷小学校・本郷小学校 ・参加人数：1,273人 ○防災フェスタ ・実施場所：教育の森公園・文京スポーツセンター ・参加人数：2,433人	根津小学校で宿泊型避難所総合訓練「みんなで防災キャンプ」（参加者110人）、駕籠町小学校で避難所総合訓練（参加者246人）、茗台中学校で避難所総合訓練（台風により規模縮小）を実施しました。教育の森公園及び文京スポーツセンターで「防災フェスタ」（参加者2,619人）を開催しました。	新型コロナウイルス感染症の収束も経て、地域の防災活動が活発に行われており、総合防災訓練も計画どおりに実施できました。また、能登半島地震の発生により、防災対策への区民の関心が高まっており、多くの方が訓練に参加しました。	防災課
7		1－①－ア	職業に関する学習機会の充実	経営者や従業員が必要としている知識・技術の習得を図るため研修や講演会等を開催する他、従業員の新たな能力の開発を支援します。	中小企業向けセミナー 13回 中小企業向け講演会　2回 中小企業人材強化支援事業補助金（申請7件）	中小企業向けセミナー 15回 中小企業向け講演会 2回 中小企業人材強化支援事業補助金（申請6件）	区内の中小事業者向けにセミナーを開催し、経営に必要な知識の習得や技術の向上、従業員の新たな能力の開発を支援することができました。	経済課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
8		1－①－ア	職業に関する学習機会の充実	区内での創業や再就職を目指す人に対し、実践的な知識・技術を学ぶ機会を提供します。	創業支援セミナーひとりで起業編（全5回、オンライン） 創業支援セミナー入門編（オンライン） 創業支援セミナー実践編（全5回、オンライン） 創業支援セミナーワンスポットセミナー（オンライン） リカレント教育課程等受講料助成金（11件）	創業支援セミナーひとりで起業編（全5回、オンライン） 創業支援セミナー入門編（オンライン） 創業支援セミナー実践編（全5回、オンライン） 創業支援セミナーワンスポットセミナー（オンライン） リカレント教育課程等受講料助成金（6件）	区内での創業や再就職に必要な知識・技術を学ぶ機会を提供することができました。	経済課
9		1－①－ア	生活技術を身につける学習機会の充実	安全で豊かに生活するための技術を身につけることのできる学習機会を充実します。	・消費生活研修会　10回実施（うちオンデマンド　3回） ・消費生活推進員養成講座　8回実施 ・消費生活推進員フォローアップ講座　2回	・消費生活研修会　9回実施（うちオンデマンド　3回） ・消費生活推進員養成講座　8回実施 ・消費生活推進員フォローアップ講座　2回	人気があるテーマの研修会を土曜日に開催したり、定員を1.5倍に増やしたりすることで、より多くの方にご参加いただきました。	経済課（消費生活センター）
10		1－①－ア	生活技術を身につける学習機会の充実	子どもの生活技術向上を高める学習機会を提供します。	・夏休み子ども向け消費生活研修会　3回 ・夏休み子ども向け出前講座（児童館・育成室）　15回 ・金銭教育講座（小学生対象、1回（対面開催））	・夏休み子ども向け消費生活研修会　3回 ・夏休み子ども向け出前講座（児童館・育成室）　13回（うちリモート開催2回） ・金銭教育講座（小学生対象、5回（オンライン開催））	登録消費者団体と連携し、子ども向け研修会及び出前講座を開催しました。 今後も団体と協働して、子どもが楽しく学ぶことができる講座を開催していきます。 また、東京都金融広報委員会との協力で、貯金箱づくりを通してお金の大切さなどについて楽しく学びました。	経済課（消費生活センター）
11		1－①－ア	障害者とともに生きる社会をつくるための学習機会の設置	障害者の自立を促し、障害者に対する理解を深めるための学習機会を提供します。	各種障害者対象講座の開催（料理、スマホ、パソコン講座等）	各種障害者対象講座の開催（料理、体操、パソコン講座、陶芸等）	各種講座の開催は、学習機会の提供のみならず、障害者のふれあいの場、交流の場となっています。	障害福祉課
12		1－①－ア	文の京ハートフル工房（障害者施設商品販売会）における区内大学との地域連携	毎月1回開催されている文の京ハートフル工房（障害者施設商品販売会）で、区内大学学生との協働として販売会内でのイベント企画等を行います。学生は障害者と接する学びの機会となっています。	「貞静学園短期大学学生サークルによるランチタイムイベント出演　R5：実績なし （コロナ流行前は年6回程ランチタイムイベントを開催していたが、区民ひろば定例即売会を再開（R5.1）後間もないため、R5はランチタイムイベントを1回のみの実施となったため」	実績なし 貞静学園短期大学学生サークルによるランチタイムイベント出演 R2.2-R4.12まで休止・規模縮小 （R3-R4.12:施設改修工事に伴う区民ひろば定例即売会休止のため、R4はランチタイムイベントなし）	–	障害福祉課
13		1－①－ア	レッドリボン展	展示室1でエイズ啓発物を展示します。	12月7日（木）10時～18時 12月8日（金）10時～15時 来場者数（2日間合計）：620人 同時開催「知っておきたい感染症予防豆知識」 共催：アース製薬 協力：㈱オカモト、東洋大学社会学部社会福祉学科、カトリック中央協議会HIVデスク 展示内容：HIV啓発パネル・梅毒啓発パネル・性感染症予防啓発パネル・HIV検査、梅毒パネル（保健サービスセンター）・㈱オカモト展示・東洋大学ゼミアンケート集計結果	11月30日（水）10時～18時 12月1日（木）10時～15時 来場者数（2日間合計）：635名 同時開催「知っておきたい感染症予防の豆知識」 協力：㈱オカモト、東洋大学社会学部社会福祉学科 展示内容：HIV啓発パネル・梅毒啓発パネル・性感染症予防啓発パネル・HIV検査、梅毒パネル（保健サービスセンター）・㈱オカモト展示・東洋大学ゼミアンケート集計結果	今年度は昨年度に引き続き、ターゲット層としていた学生が事業に協力参加しました。また、本年度より実際にHIV・AIDSの方々の支援に携わる団体も事業に協力参加しました。 急増する梅毒の周知に力を入れ、アンケートでは「梅毒が増えていることを知った」「詳しくわかった」等の感想が得られました。 展示パネル中心のイベントのため、興味関心が少ない人でも展示物に目を通せるよう、展示物の内容を確認することで完成するクロスワードを用意し、来場者が内容を読み込み、知識を持ち帰れるよう工夫をしました。	予防対策課
14		1－①－ア	自転車実技講習会	自転車の利用・点検や整備について理解を深め、交通のきまり、約束等を守って安全な乗車ができるようにします。	計2回232名実施 小学校3年生免許証配布枚数　1706枚	計4回273名実施 小学3年生免許証配布枚数　1436枚	自転車実技講習、DVD・リーフレット等を使った交通安全教室により、小学生3年生に対し自転車利用安全（ルール・マナー）の周知を図ることができました。	管理課
15		1－①－ア	自然散策会	自然の植物と親しみ、緑に対する関心を深めるとともに、自然保護に対する意識の高揚を図るため、自然散策会を開催します。	（1）夏（5/27）新宿御苑 定員：20名、応募52名、参加者数16名 （2）秋（10/1）皇居東御苑 定員：20名、応募160名、参加者数20名 （3）冬（12/2）小石川植物園 定員：20名、応募43名、参加者数15名	（1）秋（10/22）本郷給水所公苑～礫川公園 定員：20名、応募22名、参加者数17名 （2）冬（12/3）日比谷公園 定員：20名、応募28名、参加者数13名 （3）春（3/11）小石川植物園 定員：20名、応募51名、参加者数16名	参加者の方々から内容や開催場所について好評を得ており、毎年人気が高く多数の応募が見込まれます。 令和5年度は皇居東御苑で初の開催をしました。	みどり公園課
16		1－①－ア	植物講演会	みどりに関する知識の普及及び啓発を行うため、小学生を対象とした講演会を開催します。	7/23（日）　13：30～15：30 参加人数：予定25組（保護者含む39人） 当日21組（保護者含む32人） 開催地：文京シビックセンター4階（シルバーセンター）	7/24（日）　13：30～15：30 参加人数：予定30組（保護者含む52人） 当日28組（保護者含む51人） 開催地：文京シビックセンター4階（シルバーセンター）	小学生の夏休み期間に実施されるため、多数の応募が見込まれます。 令和5年度は、令和4年度より人数を少なくし人数調整を行いました。	みどり公園課
17		1－①－ア	苗木配付	みどりに関する知識の普及及び啓発を行うため、東京都苗木生産供給事業を活用し、文京区民を対象とした苗木配付事業を実施します。	10/14（土）　10：00～12：00 参加人数：定員180名（抽選）、参加者154名 開催場所：礫川公園	10/15（土）　10：00～12：00 参加人数：定員175名（抽選）、参加者160名 開催場所：礫川公園	配布は人気の高い樹種を選定して実施しています。 毎年多数の応募があり倍率も高いため、配布数を増やす事も検討しているが、当日の配布が先着順で会場から溢れる人数が来場してしまうかもなどの懸念事項があります。	みどり公園課
18		1－①－ア	親子環境教室	環境意識啓発を目的として「体験を通じて、考え、調べ、学び、行動する」という体験型環境学習の機会を提供します。	6回開催 定員：親子30組 参加人数：延べ143組297人 （平成3年度より事業開始）	6回開催 定員：親子15組 参加人数：延べ73組150人 （平成3年度より事業開始）	令和5年度は新型コロナウイルスのまん延防止等重点措置の全面解除等のため、定員を15組→30組にして通常開催しました。	環境政策課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
19		1－①－ア	文京ecoカレッジ　公開講座	3Rの推進・啓発を図るため、環境・リサイクル分野の専門家による公開講座を一般区民向けに行います。	令和5年12月15日（金）に、びん・缶・ペットボトルのリサイクル方法及び、今後始まるプラスチック分別回収について学ぶ文京ecoカレッジ公開講座「びん・缶・ペットボトル・プラスチックのリサイクル」を区民センターにて実施しました。 対象：区内在住・在勤・在学者　定員：40名　参加者：27名	令和4年12月16日（金）に、リサイクル団体と共催でプラスチックの基礎知識について学ぶ文京ecoカレッジ公開講座「毎日の生活に欠かせないプラスチックをもっと知ろう！」を区民センターにて実施しました。 対象：区内在住・在勤・在学者　定員：40名　参加者：27名	生活の中で身近なプラスチックごみの基礎知識を学ぶ講座を通して、プラスチックの3Rの取り組みの推進を図りました。	リサイクル清掃課
20		1－①－ア	文京ecoカレッジ　モノ・フォーラム	モノ・プランの推進を目指しごみ減量への区民向けの普及啓発の一環として年1回フォーラムを開催します。	令和6年2月6日（火）に、文京ecoカレッジモノ・フォーラム食品ロス削減講座「みんなの食べるをつないで助ける」を区民センターにて実施しました。 対象：区内在住・在勤・在学者　定員：30名　参加者：13名	令和6年2月27日（金）に、文京ecoカレッジモノ・フォーラム「なぜ減らす？どう減らす？私たちから始める食品ロス削減」を区民センターにて実施しました。 対象：区内在住・在勤・在学者　定員：30名　参加者：25名	講座を通して、身近でできる食品ロス削減の推進を図りました。	リサイクル清掃課
21		1－①－ア	家庭教育講座	家庭における教育力の向上のため、講座・講演会を開催します。	・年中児から中学生を子育て中の区内在住・在勤者を主な対象として、講座・講演会を開催しました。 ・実施場所は、シビックセンター地下1階レクリエーションホールほか、庁舎内の会議室 ①6月9日（34人） ②7月6日（Zoom45人） ③8月7日（21人＋児童9人） ④9月5日（23人） ⑤10月5日（50人） ⑥11月9日（44人） ⑦12月5日（35人）	・年中児から中学生を子育て中の区内在住・在勤者を主な対象として、講座・講演会を開催しました。 ・実施場所はシビックセンター地下1階レクリエーションホールほか、庁舎内の会議室 ①6月10日（51人） ②7月7日（17人＋Zoom58人） ③8月8日（26人） ④9月6日（11人） ⑤10月6日（17人） ⑥11月6日（2人＋Zoom21人） ⑦12月5日（45人）	参加者アンケートを見ると、講座の評価は約94％が「よい」でした。内容については、前年度の運営委員会の意見を参考にして、充実を図っています。参加した方には、どの講座も大変好評で、保護者の意識啓発につながっています。	教育総務課
22		1－①－ア	青少年委員による学校支援活動等	青少年委員会に、学校支援に深く関わりのある事業を委託することにより、地域とのつながりを深め、地域全体で学校教育を支援する体制づくりを推進するとともに、青少年の健全育成を推進します。	6事業を青少年委員会へ委託しました。 ・五者合同研修会（6月実施、講師：文京区　児童相談所準備担当課長　佐藤　武大氏） ・中学生サミット（6月・12月実施、各区立中学校生徒会役員が参加） ・SDGsを学ぶ事業（区内在住・在学の小中学生がSDGsに興味・関心を持ってもらう契機となった。12月実施） ・遊びと学びのキャラバン隊（区立小学校低学年向け事業として年に2回実施、7月には夏ならではの水を使った内容で青柳小学校で実施、2月は防災を学ぶ内容で根津小学校で実施した。） ・青少年委員会HPの更新 ・はたちのつどい「文の恩返し」（1月実施）	6事業を青少年委員会へ委託しました。令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響を考慮しながら、対面とZoom形式を併用して事業を行いました。 ・五者合同研修会（6月実施、講師：JACOT副理事長・事務局長　菅野　映氏） ・中学生サミット（6月・12月実施、各区立中学校生徒会役員が参加） ・SDGsを学ぶ事業（クリーンウォークに代わり令和4年度より新たに実施した事業。12月実施、延参加者39名） ・小学生向け事業（7月実施、参加者99名/2月実施、参加者46名） ・青少年委員会HPの更新 ・はたちのつどい「文の恩返し」（1月実施。参加者24名）	他校の児童や生徒の交流の場を提供しており、多くの事業において定員を超える参加の応募があります。対面での実施が可能となり、地域とのつながりを深めることが出来ました。以前好評だった水を使った小学生向け事業も多くの児童が参加したり、中学生サミット連絡会では校則について討論するなど、青少年の健全育成に貢献しました。	教育総務課
23		1－①－ア	「Society5.0の教室」プロジェクト	児童・生徒に一人一台ずつ配備されたタブレット端末や、各教室に配置されているアクティブボードや電子黒板等ICT機器、通信ネットワークやクラウド環境を活用し、Society5.0時代の到来を見据えた、従来の指導方法にとらわれない新しい授業スタイルを創造する。	・「Society5.0の教室」推進委員会 年間　3回 ・「Society5.0の教室」通信 年間23回	・「Society5.0の教室」推進委員会 年間　3回 ・「Society5.0の教室」通信 年間22回	各学校の情報教育担当の教員を対象とした委員会を開催することにより、授業におけるタブレット端末の効果的な活用場面だけではなく、児童・生徒の情報活用能力の向上についての視点を教員へもたせることができました。 教育指導課から実践事例を通信として発行することで、全教職員への実践力向上に寄与しました。	教育指導課
24		1－①－ア	幼児・児童・生徒を対象とした事業の充実	児童館において、遊びを通じた学習の機会となり、かつ異年齢との交流の機会となる、幼児・児童・生徒を対象とした事業を提供します。	新型コロナウイルス感染症対策を講じつつ、新型コロナウイルス感染症拡大前の規模に戻しながら児童館各種行事（工作、ビンゴ、卓球教室、季節行事等）を実施しました。	新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、可能な範囲で児童館各種行事（工作、ビンゴ、卓球教室、季節行事等）を実施しました。	遊びを通じた学習の機会となり、かつ、異年齢との交流の機会となる、幼児・児童・生徒を対象とした事業を提供しました。	児童青少年課
25		1－①－ア	文京区「家庭の日」啓発	毎月第2日曜日を文京区「家庭の日」と定め、家庭の意義を見直し、家族のふれあいや結びつきを深めるため、各種啓発事業を展開しています。	区立小学校へ家庭の日啓発として植物の種を配布しました。	区立小学校へ家庭の日啓発として植物の種を配布しました。	区立小学校全児童へ配布し、親子のふれあいを促進しました。	児童青少年課
26		1－①－ア	科学教育事業の充実（子ども科学カレッジ）	区内大学等の研究者を講師として招き、小学校4年生～中学生を対象に、大学の高度な学術研究の成果を体験できる講座を開催します（全15回を予定）。	・子ども科学カレッジ 15講座 参加者　329名（対象：小学4年生から中学3年生まで）	・子ども科学カレッジ 15講座 参加者　232名（対象：小学4年生から中学3年生まで）	感染症対策を講じた上で、優れた講師による講座や最新の科学技術に触れるよい機会となっています。	教育センター
27		1－①－ア	教養を高める学習機会の充実	教養等に関する区民の要求に応える学習機会を充実するため、政治や選挙に関する教養講座を開催します。	区内における学校に対して、選挙出前授業・模擬選挙を4回実施	区内における学校に対して、選挙出前授業・模擬選挙を6回実施	模擬選挙を行った際のアンケート結果では将来投票に行くと9割以上が答えています。一方で、実施できていない学校があるため、引き続き区立中学校全校実施に向けた取組みを進めます。	選挙管理委員会
1　学習活動　①いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり　イ　だれもが学びを実践できる支援の充実（p.24）								
28		1－①－イ	保育室の設置及び手話通訳者の配置	幼児を持つ親が学習活動に参加できるよう、講座・講演会等の開催時に保育室を設置します。障害者が講座・講演会等に参加できるよう、希望者に手話通訳者を配置します。	前期　（5～7月）　手話対応：25講座 保育対応：22講座 後期　（9～12月）手話対応：22講座 保育対応：20講座 後期Ⅱ（1～3月）　手話講座：11講座 保育対応：5講座	前期　（5～7月）　手話対応：26講座 保育対応：0講座 後期　（10～12月）手話対応：22講座 保育対応：17講座 後期Ⅱ（1～3月）　手話講座：13講座 保育対応：10講座	誰もが学ぶことのできる環境の整備のため、アカデミア講座、各種講演会等において、保育サービス、手話通訳に対応しました。	アカデミー推進課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
29	3	1－①－イ	夜間・休日の講座開設	平日の昼間に講座を受講することが困難な方のために、平日夜間や休日にも講座を開設します。	前期 （5～7月） 6講座 153人（定員160／応募者数225人） 後期 （9～12月） 7講座 162人（定員165人／応募者数384人） 後期Ⅱ（1～3月） 3講座 90人（定員90人／応募者数104人）	前期 （5～7月） 8座 145人（定員175／応募者数269人） 後期 （10～12月） 9件 175人（定員244人／応募者数341人） 後期Ⅱ（1～3月） 2件 50人（定員50人／応募者数92人）	アカデミア講座において全16講座を夜間・休日に開講したほか、メセナ講演会、特別公開講座についても休日に開講したことで、新たな参加者層の確保とニーズの把握に繋がりました。	アカデミー推進課
30	4	1－①－イ	生涯学習の相談	区民がそれぞれのニーズや目的に応じて生涯学習に取組めるよう総合的に紹介等を行います。	原則、毎週、水～金の午後に実施 相談件数 140件	原則、毎週、水～金の午後に実施 相談件数 171件	年間を通して提案・相談を受けられる体制の強化として相談員の増員を行い、環境を再構築したうえで継続しました。	アカデミー推進課
31		1－①－イ	学習関連情報の収集・提供	区が集約した行政機関学習関連情報に加え、生涯学習関連機関の情報も積極的に収集、一元化し、区民等に効果的に提供します。	行政機関や大学等から届いた公開講座等のポスターの掲示、チラシ配架をアカデミー施設及び図書館等で行いました。	行政機関や大学等から届いた公開講座等のポスターの掲示、チラシ配架をアカデミー施設及び図書館等で行いました。	地域アカデミー等の施設で掲示することで区民に広く周知することができ、生涯学習相談等の際に活用できました。	アカデミー推進課
32		1－①－イ	大学等の生涯学習情報の収集	大学の公開講座、社会人入学などに関する情報を収集し、区民等に提供します。また、高校の公開講座の情報も収集します。	公益財団法人文京アカデミー広報誌「スクエア」に掲載のほか、生涯学習フェアでの周知、アカデミー文京内での配架をしました。	公益財団法人文京アカデミー広報誌「スクエア」に掲載	各大学で実施される、区民等も参加できる公開講座・セミナー等の情報を掲載、周知したことで、大学の持つ高度かつ専門知識を広く区民・地域への発信に繋がりました。また、生涯学習担当者会議を実施し、情報収集と共有に努めました。	アカデミー推進課
33		1－①－イ	文京アカデミア講座案内、(公財)文京アカデミーHPによる講座・講演会案内及び申込受付	生涯学習講座の受講者募集に合わせ、講座案内、区報、(公財)文京アカデミー広報紙などの活字メディアのほか、(公財)文京アカデミーHP内に講座案内を掲載。申込は、はがきのほか、インターネットからも受け付けます。	アカデミア講座WEB申し込み 前期 （5～7月） 36講座 946件（はがき申込465件） 後期 （9～12月） 33講座 960件（はがき申込437件） 後期Ⅱ（1～3月） 13講座 390件（はがき申込131件）	アカデミア講座WEB申し込み 前期 （5～7月） 31講座 818件（はがき申込338件） 後期 （10～12月） 33講座 916件（はがき申込335件） 後期Ⅱ（1～3月） 17講座 435件（はがき申込164件）	各種パソコン講座の実施によりデジタルデバイドの解消に努めたとともに、広報誌等へQRコードを掲載することで、WEB申込の促進と需要に応えました。	アカデミー推進課
34		1－①－イ	CATVによる情報提供	CATVによる生涯学習、スポーツ振興、文化芸術、観光、国際交流関連情報を提供します。	文京区民チャンネル「ナイスキャッチぶんきょう」「ファイブセンスB」「ぶんきょう浪漫紀行」「Let's スポーツ」「Myストーリー」「文の京セレクション」「文京インフォメーション」ほか	文京区民チャンネル「ナイスキャッチぶんきょう」「ファイブセンスB」「ぶんきょう浪漫紀行」「Let's スポーツ」「Myストーリー」「文の京セレクション」「文京インフォメーション」ほか	CATVで放送することにより、イベントなどを広く区民に周知することができます。	広報課
35		1－①－イ	区報の発行	区報により生涯学習関連情報を提供します。	4月10日～12月25日、1月10日～3月25日 139,200部 計年23回 1月1日号 66,000部 年1回	4月10日 140,000部 1回 4月25日～3月25日 138,000部 22回 計年23回 1月1日号 67,500部 年1回	区報に掲載することにより、イベントなどを広く区民に周知することができます。	広報課
36		1－①－イ	ホームページ・SNS等による情報発信	ホームページ・SNS等により生涯学習、スポーツ振興、文化芸術、観光、国際交流関連情報を発信します。	ホームページ「文京区のできごと」、フェイスブック・ツイッター・LINE、パブリシティ等で発信	ホームページ「文京区のできごと」、フェイスブック・ツイッター・LINE、パブリシティ等で発信	PC及びタブレット端末等の普及が進む中、インターネット上での情報発信は効果が高いことからも、今後も広い発信に努めます。	広報課
37		1－①－イ	生活情報誌の発行	わたしの便利帳により生涯学習関連情報を提供します。	わたしの便利帳による生涯学習関連情報の提供 転入者等に配布（令和5年度発行）	わたしの便利帳による生涯学習関連情報の提供 転入者等に配布（令和2年度発行）	区民に各種サービスや区政情報をお知らせすることができます。	広報課
38		1－①－イ	外国語版生活便利帳の発行	外国語版生活便利帳を発行します(4カ国語併記 日本語・英語・中国語・ハングル)。	外国語版生活便利帳の発行（4カ国語併記 日本語・英語・ハングル・中国語） 転入者等に配布（令和元年度発行）	外国語版生活便利帳の発行（4カ国語併記 日本語・英語・ハングル・中国語） 転入者等に配布（令和元年度発行）	4カ国語（日本語・英語・ハングル・中国語)を併記しており、外国の方に各種サービスや区政情報をお知らせすることができます。	広報課
39		1－①－イ	「区報ぶんきょう」の多言語化	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信します。（英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応）	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信（英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応）	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信（英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応）	区報を10言語で読むことができ拡大機能表示や音声読み上げ機能があり、広く区政情報をお知らせすることができます。	広報課
40		1－①－イ	講座等での保育室の設置	子育て中の保護者が積極的に参加できるよう保育室を設置します。	【総務課ダイバーシティ推進担当】 ・女性しごと応援キャラバンin文京（5/26開催）（利用者3人） ・女性しごと応援キャラバンin文京（9/14開催）（利用者5人） ・文京SOGIにじいろ映画会（利用者なし） ・人権と音楽講座（利用者3人） ・国際女性デー（利用者なし） 【男女平等センター事業】 ・男女共同参画週間記念事業（利用者なし） ・男女平等センターまつり講演会（利用者2人） ・女性活躍推進事業（利用者1人） ・配偶者等暴力防止啓発事業（利用者なし） ・社会参画支援事業（プラスワンセミナー）（7/8開催）（利用者なし）、（8/5開催）（利用者なし）、（2/17開催）（利用者なし）、（1回は台風により中止） ・家庭生活への参画支援事業（12/2開催）（利用者1人） ・区政を知る事業（8/29開催）（利用者なし）、（1/30開催）（利用者なし） ・利用者懇談会（6/16開催）（利用者なし）、（11/9開催）（利用者なし） ・登録団体企画助成事業（利用者なし）	【総務課ダイバーシティ推進担当】 ・女性再就職支援セミナー＆相談会 （利用者1人） ・文京SOGIにじいろ映画会 利用者1人 ・DVへの気付き・つなげる支援事業 全3回 利用者15人 【男女平等センター事業】 ・男女共同参画週間記念講演会 1回（利用者2人） ・男女平等センターまつり講演会 1回（利用者なし） ・女性活躍推進事業 1回（利用者なし） ・配偶者等暴力防止啓発事業 1回（利用者なし） ・社会参画支援事業（プラスワンセミナー） 4回（利用者3人） ・家庭生活への参画支援事業 1回（利用者7人） ・区政を知る事業 2回（利用者なし） ・利用者懇談会 1回（利用者なし） ・登録団体企画助成事業 1回（利用者なし）	区民の方の参加を募る講座やセミナー等は、原則として保育の受け入れを準備し周知することで、子育て世帯の参加を促進していく必要があります。	総務課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
41		1－①－イ	講座等での手話通訳者の設置	聴覚障害のある方が講座等に参加できるよう、手話通訳者を配置します。	【総務課ダイバーシティ推進担当】 ・文京SOGIにじいろ映画会　手話通訳者3人 ・見て・聞いて・知る「世界の難民」（利用者なし） ・犯罪被害者週間行事　手話通訳者3人 ・国際女性デー　手話通訳者3人 【男女平等センター事業】 ・男女共同参画週間記念事業（利用者なし） ・男女平等センターまつり講演会（利用者なし） ・女性活躍推進事業（利用者なし） ・配偶者等暴力防止啓発事業（利用者なし） ・社会参画支援事業（プラスワンセミナー）（7/8開催）（利用者なし）、（8/5開催）（利用者なし）、（2/17開催）（利用者なし）、（1回は台風により中止） ・区政を知る事業（8/29開催）（利用者なし）、（1/30開催）（利用者なし） ・利用者懇談会（6/16開催）（利用者なし）、（11/9開催）手話通訳者1人 ・登録団体企画助成事業（利用者なし）	【総務課ダイバーシティ推進担当】 ・文京SOGIにじいろ映画会　手話通訳者3人 ・国際女性デー　手話通訳者3人 【男女平等センター事業】 ・男女共同参画週間記念講演会　1回（利用者なし） ・男女平等センターまつり講演会　1回（利用者なし） ・女性活躍推進事業　1回（利用者なし） ・配偶者等暴力防止啓発事業　1回（利用者なし） ・社会参画支援事業（プラスワンセミナー）　4回（利用者なし） ・区政を知る事業　2回（利用者なし） ・利用者懇談会　1回（利用者なし） ・登録団体企画助成事業　1回（利用者なし）	聴覚障害のある方が事業に気軽に参加できるよう、引き続き手話通訳付の講座等についての周知を行います。 オンライン事業における手話通訳者の設置は課題があるため、実施については検討が必要です。	総務課
42		1－①－イ	ボランティア・市民活動についての情報提供・相談	ボランティア・市民活動についての情報収集を行い、活動に関する相談、ボランティアコーディネートを行います。	相談件数　645件	相談件数　781件	ボランティア情報の収集を行い、希望に沿ったボランティアコーディネートを行いました。	福祉政策課
43		1－①－イ	地域学校協働本部事業	地域住民等が学校教育に対する支援活動を行い、子どもたちの社会性、自主性、創造性等の豊かな人間性の育成、地域社会全体の教育力の向上を図ります。	平成20年度より開始。令和5年度より全学校に設置。 各本部に置かれた地域コーディネーターのコーディネートにより、地域の方々が、校外学習の支援、図書ボランティア、職場体験受け入れ先調整などを行っています。 平成28年度から開始した学習支援ボランティア事業は17校で実施しています。	平成20年度より開始。令和4年度現在、区立小学校18校、中学校10校に設置。 各本部に置かれた地域コーディネーターのコーディネートにより、地域の方々が、校外学習の支援、図書ボランティア、職場体験受け入れ先調整などを行っています。 平成28年度から開始した学習支援ボランティア事業は15校で実施しています。	学習支援ボランティア事業は、少人数での学習支援により子どもたちの学力向上、学習の習慣づけになっています。 地域コーディネーター及び学習支援ボランティアが不足している学校もあるため、より幅広い人材確保が必要です。	教育総務課
44		1－①－イ	地域資料の充実	区史や古地図等の地域資料を用いた調査・研究に資するため、資料の収集・提供を行うほか、資料を活用した特集展示などを行います。また、貴重な資料を長期的に保存し、幅広い利用者に提供するため、資料のデジタル化を進め、ホームページでの閲覧環境を充実させます。	関東大震災100年にあたり資料の特集展示を行いました。関連する地図資料を購入・電子化・公開しました。 藩校サミットにちなみ、「文京の教育」についての特集展示を行いました。藩校資料を購入し、江戸時代からの文京地域である湯島聖堂付近の変遷地図を作成するなど、図書館資料を活用しての情報発信を行いました。 文の京デジタル文庫に、地図資料4点を追加しました。（資料総数788点）	森鷗外没後100年記念事業として、資料の特集展示やブックリストの作成、鷗外とゆかりの文人のイラスト入りの栞の配布、ビブリオバトルや朗読会等に取り組みました。 樋口一葉生誕150年にちなみ、浪曲会の開催、資料の特集展示等、図書館資料を活用しての情報発信を行いました。 文の京デジタル文庫に、郷土資料及び行政資料9点を追加しました。（資料総数784点）	全館で「藩校サミット」「関東大震災100年」等、区の事業に関連した企画に取り組み、講演会や図書館資料の展示、防災課から借用したパネルやポスターの展示等も行いました。このことにより、利用者に対し、図書館資料を使った情報発信のみならず、区の取組についての情報提供もできたものと考えています。 また、文の京デジタル文庫に、古地図、関東大震災図など、4点の郷土資料を追加することにより、情報発信に取り組み、利用促進を図りました。	真砂中央図書館
45		1－①－イ	図書館のインターネット環境の整備	図書館資料の検索等、利用者が多様な情報にアクセスし、必要な情報が収集できるよう、インターネット端末を設置するとともに、公衆無線LANサービスを提供します。	・区立図書館におけるインターネット端末の設置数 19台 ・インターネット端末の利用件数（延べ） 11,381件	・区立図書館におけるインターネット端末の設置数 19台 ・インターネット端末の利用件数（延べ） 11,740件	インターネット端末の利用促進と併せて、公衆無線LANサービスの周知に努めました。	真砂中央図書館
46		1－①－イ	図書館ホームページの充実	利用者の利便性の向上を図るとともに、子ども・中高生向けページや電子書籍のページなど、様々な世代や利用目的に応じた情報発信を行い、読書活動を推進します。	・ホームページ（トップページ）アクセス数（延べ） 3,677,149件 ・インターネットによる予約件数（延べ） 1,494,983件	・ホームページ（トップページ）アクセス数（延べ） 3,823,581件 ・インターネットによる予約件数（延べ） 1,523,222件	利用者が常に新しい情報にアクセスできるよう、各図書館の開館状況や行事・特集展示など、情報の更新を随時行い、ホームページの充実を図りました。	真砂中央図書館
47	5	1－①－イ	電子図書館機能の充実	電子書籍やオーディオブックといった電子媒体資料や、デジタル化した地域資料を提供することにより、図書館に来館することが困難な方も含め、様々な利用者の読書活動を推進します。	・電子書籍 貸出数：　33,991点 ・オーディオブック 閲覧数：　6,084点 ・デジタル地域資料 所蔵点数：788点（134タイトル）	・電子書籍 貸出数：　28,120点 ・オーディオブック 閲覧数：　5,316点 ・デジタル地域資料 所蔵点数：784点（130タイトル）	電子書籍については、資料の特性や利用動向を考慮した選定を行うとともに、周知を強化し、利用の増加につなげました。 文の京デジタル文庫に、古地図や関東大震災図を追加し、資料の充実に努めました。	真砂中央図書館
1　学習活動　①いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり　ウ　身近な学習環境の充実（p.24）								
48	6	1－①－ウ	視聴覚資料等の貸出	学習や地域活動に必要な視聴覚学習資料を地域の幼稚園、小・中学校、社会教育登録団体、個人等に貸出しを行います。	貸出件数：180件 16ミリフィルム　35件 ビデオ（VHS）　0件 DVD　145件	貸出件数：200件 16ミリフィルム　41件 ビデオ（VHS）　3件 DVD　156件	各団体等に対する貸出を継続したほか、支援者団体の意見も取り入れた新規資料を購入をしました。また、適正な保管環境整備のため、除湿器を設置しました。	アカデミー推進課
49		1－①－ウ	「文の京」施設予約ねっとシステム	利用者サービス及び操作性向上の機能を持った予約ネットシステムの活用により、施設利用者へのさらなる利便性の向上を図ります。	令和5年5月より、クレジットカード決済にて施設使用料の支払が可能となりました（一部施設を除く）。また、令和5年10月からは、インボイス制度に対応した書類の出力が可能となりました。	令和4年8月より学校施設30施設において施設予約システムを導入しました。	クレジットカード決済での使用料支払が可能となったことにより、振替口座の登録が任意となったり、利用者のタイミングで支払いが可能となったり等、利用者の利便性が向上しました。	区民課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
50	7	1－①－ウ	文京e-ラーニング	外出困難な人や時間に制約のある人などを対象に、時間や場所に関係なく各種講座等を受講できるように、インターネットを活用した講座を配信します。	公開番組数：32番組 視聴件数：2，570件	公開番組数：27番組 視聴件数：6，649件	新たに学長講演会、特別公開講座の2番組を掲載し、時間と場所を選ばない学習機会の提供に繋げました。	アカデミー推進課
51		1－①－ウ	校外施設の区民利用	児童・生徒の心身の健全な育成を図るとともに、区民の健康及び余暇活動を促進することを目的として設置されている八ケ岳高原学園について、区民利用者数の増加を図ります。	・一般開放の利用者数 24組 474名 少人数利用の利用者数（自主事業） 5組 28名	・一般開放の利用者数 23組 487名 ・少人数利用の利用者数（自主事業） 10組 52名	改修工事を経てトイレや浴室等の設備が新しくなり、利用者に好評でした。 指定管理者が自主事業として、少人数利用を開始したことにより、区民の施設利用の幅が増えました。	学務課
52		1－①－ウ	学校施設の活用	区立小・中学校の屋内運動場・格技室・教室・校庭を地域の団体等に開放します。	令和5年度の利用者および件数 利用者数：326,736人（小学校：89,447　中学校：237,289） 利用件数：12,027件（小学校：6,385　中学校：5,642）	令和4年8月よりシステム導入。 導入後の利用者および件数 利用者数：126,882人（小学校：69,846　中学校：58,836） 利用件数：6,437件（小学校：3,309　中学校：3,128）	団体登録数の増加等により、利用実績が増加しました。	学務課
53	8	1－①－ウ	電子図書館機能の充実	電子書籍やオーディオブックといった電子媒体資料や、デジタル化した地域資料を提供することにより、図書館に来館することが困難な方も含め、様々な利用者の読書活動を推進します。	・電子書籍 貸出数：　33,991点 ・オーディオブック 閲覧数：　6,084点 ・デジタル地域資料 所蔵点数：　788点（134タイトル）	・電子書籍 貸出数：　28,120点 ・オーディオブック 閲覧数：　5,316点 ・デジタル地域資料 所蔵点数：　784点（130タイトル）	電子書籍については、資料の特性や利用動向を考慮した選定を行うとともに、周知を強化し、利用の増加につなげました。 文の京デジタル文庫に、古地図や関東大震災図を追加し、資料の充実に努めました。	真砂中央図書館
1　学習活動　①いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり　エ　地域の学習拠点としての図書館づくり（p.25）								
54	9	1－①－エ	図書館サービスの充実	図書館資料やレファレンスサービス等の充実を図るほか、各種行事や資料の特集展示などを行い、図書館の利用促進と区民の読書活動の推進を図ります。	・図書館資料 貸出数：　3,723,216点 ・レファレンス件数 2,019件 ・行事実績 映画会：　42回 講演会・講座等：　67回 コンサート・展示会等：　40回 乳幼児向け行事：　279回 幼児・小学生向け行事：　471回 子ども会（人形劇等）：　92回 子ども映画会：　22回	・図書館資料 貸出数：　3,846,252点 ・レファレンス件数 2,133件 ・行事実績 映画会：　38回 講演会・講座等：　55回 コンサート・展示会等：　23回 乳幼児向け行事：　181回 幼児・小学生向け行事：　328回 子ども会（人形劇等）：　58回 子ども映画会：　23回	図書館資料の充実を図るとともに、時節に応じた特集展示を区立図書館全体で年間を通じて随時実施し、区民の読書活動の推進を図りました。 「藩校サミット」、「関東大震災100年」事業に関連し、図書館資料を活用した展示や様々な行事にも取り組み、情報発信を行いました。	真砂中央図書館
55		1－①－エ	地域資料の充実	区史や古地図等の地域資料を用いた調査・研究に資するため、資料の収集・提供を行うほか、資料を活用した特集展示などを行います。また、貴重な資料を長期的に保存し、幅広い利用者に提供するため、資料のデジタル化を進め、ホームページでの閲覧環境を充実させます。	関東大震災100年にあたり資料の特集展示を行いました。関連する地図資料を購入・電子化・公開しました。 藩校サミットにちなみ、「文京の教育」についての特集展示を行いました。藩校資料を購入し、江戸時代からの文京地域である湯島聖堂付近の変遷地図を作成するなど、図書館資料を活用しての情報発信を行いました。 文の京デジタル文庫に、地図資料4点を追加しました。（資料総数788点）	森鷗外没後100年記念事業として、資料の特集展示やブックリストの作成、鷗外とゆかりの文人のイラスト入りの栞の配布、ビブリオバトルや朗読会等に取り組みました。 樋口一葉生誕150年にちなみ、浪曲会の開催、資料の特集展示等、図書館資料を活用しての情報発信を行いました。 文の京デジタル文庫に、郷土資料及び行政資料9点を追加しました。（資料総数784点）	全館で「藩校サミット」「関東大震災100年」等、区の事業に関連した企画に取り組み、講演会や図書館資料の展示、防災課から借用したパネルやポスターの展示等も行いました。このことにより、利用者に対し、図書館資料を使った情報発信のみならず、区の取組についての情報提供もできたものと考えています。 また、文の京デジタル文庫に、古地図、関東大震災図など、4点の郷土資料を追加することにより、情報発信に取り組み、利用促進を図りました。	真砂中央図書館
56		1－①－エ	図書館のインターネット環境の整備	図書館資料の検索等、利用者が多様な情報にアクセスし、必要な情報が収集できるよう、インターネット端末を設置するとともに、公衆無線LANサービスを提供します。	・区立図書館におけるインターネット端末の設置数 19台 ・インターネット端末の利用件数（延べ） 11,381件	・区立図書館におけるインターネット端末の設置数 19台 ・インターネット端末の利用件数（延べ） 11,740件	インターネット端末の利用促進と併せて、公衆無線LANサービスの周知に努めました。	真砂中央図書館
57		1－①－エ	図書館ホームページの充実	利用者の利便性の向上を図るとともに、子ども・中高生向けページや電子書籍のページなど、様々な世代や利用目的に応じた情報発信を行い、読書活動を推進します。	・ホームページ（トップページ）アクセス数（延べ） 3,677,149件 ・インターネットによる予約件数（延べ） 1,494,983件	・ホームページ（トップページ）アクセス数（延べ） 3,823,581件 ・インターネットによる予約件数（延べ） 1,523,222件	利用者が常に新しい情報にアクセスできるよう、各図書館の開館状況や行事・特集展示など、情報の更新を随時行い、ホームページの充実を図りました。	真砂中央図書館
58		1－①－エ	大学との連携による図書館サービスの充実	大学や学生との連携により、行事等の充実を図ります。	・大学生の図書館ボランティアによる児童行事 真砂中央図書館：　1回 小石川図書館：　1回 目白台図書館：　12回 千石図書館：　4回	・大学生の図書館ボランティアによる児童行事 真砂中央図書館：　1回 目白台図書館：　12回 千石図書館：　4回	区内大学の学生サークルとの連携により、児童向け行事や図書の整理を実施し、子どもたちの図書館利用の促進、館内の環境整備を図りました。	真砂中央図書館

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
59	10	1－①－エ	子どもの読書活動の推進	子どもたちが生涯にわたり読書習慣を身につけられるよう、発達段階に応じた行事や読書支援を行います。また、保護者への啓発や地域団体等との連携により、子どもの読書環境の整備に取り組みます。	・児童資料 貸出数： 1,215,183冊 ・行事実績 乳幼児向け行事： 279回 幼児・小学生向け行事： 471回 子ども会（人形劇等）： 92回 子ども映画会： 22回 ・地域連携及び地域支援の実績 小学校、幼稚園、保育園、育成室等へ団体貸出数：845回（6,2950冊） 出張おはなし会： 259回	・児童資料 貸出数： 1,252,301冊 ・行事実績 乳幼児向け行事： 181回 幼児・小学生向け行事： 328回 子ども会（人形劇等）： 58回 子ども映画会： 23回 ・地域連携及び地域支援の実績 小学校、幼稚園、保育園、育成室等へ団体貸出数：1,060回（50,076冊） 出張おはなし会： 159回	「子ども読書活動推進計画」に基づく読書環境の整備と読書活動の充実を図るため、ブックリストの作成や、図書の充実、保護者や子どもへの啓発を行い、区立図書館の利用促進を図りました。 読み聞かせやおはなし会などの行事を実施し、親子や子どもが本に親しむ機会を提供しました。	真砂中央図書館
60		1－①－エ	大学連携による附属図書館の区民開放	区内大学附属図書館の区民開放により、区民の学習活動を支援します。	区民開放対象大学：6大学 ・閲覧等申請者数　延348人	・区民開放対象大学：6大学 ・新型コロナウイルス感染症拡大により、各大学が学外利用者の受入を中止したため、利用登録の受付を中止しました。	区内6大学の協力による大学図書館の区民開放において、公共図書館では提供できない高度な学術書や専門書等の資料閲覧の機会を提供しました。	真砂中央図書館
61		1－①－エ	外国語資料の充実	外国語資料の収集や利用案内の多言語化等により、日本語を母国語としない利用者へのサービス向上を図ります。	・外国語図書 貸出数： 5,186冊 新規受入れ冊数： 211冊 ・外国語絵本 貸出数： 12,893冊 新規受入れ冊数： 160冊 ・英語による読み聞かせ行事実績 15回	・外国語図書 貸出数： 4,459冊 新規受入れ冊数： 533冊 ・外国語絵本 貸出数： 12,426冊 新規受入れ冊数： 144冊 ・英語による読み聞かせ行事実績 11回	多様な言語の資料の収集に努めるとともに、英語による読み聞かせの回数を増やし、外国語に接する機会を提供しました。	真砂中央図書館
1　学習活動　②　学び続けるための活動の支援　ア　区民の主体的な学習活動の支援（p.26）								
62	11	1－②－ア	資格取得キャリアアップ講座	区民の資格取得やキャリアアップを支援するため、区内大学と連携し、大学で開講する講座を区民が受講する際に一部補助を行い、区民の資格取得やキャリアアップを支援します。	前期　（7～9月）　3講座　　16人（定員30人） 後期　（10～3月）　5講座　　17人（定員50人）	前期　（5～11月）　5講座　　8人（定員50人） 後期　（9～1月）　　2講座　　23人（定員20人） （1講座中止）	区内大学との協働により、5講座を実施しました。受講者数は定員には達しませんでしたが、問い合わせは一定数あったことから、ニーズは高いものと認識しています。	アカデミー推進課
	12	1－②－ア	社会教育関係団体のアカデミー施設利用者数	区民の自主的な文化・スポーツ・学習活動を促進するため、一定の要件を満たす団体を社会教育関係団体として登録し、その団体の施設利用を支援します。	アカデミー施設利用者数：113,394人 （内訳） アカデミー文京：35,586人 地域アカデミー：77,808人	アカデミー施設利用者数：102,057人 （内訳） アカデミー文京：33,408人 地域アカデミー：68,649人	新型コロナ感染症の影響も少なくなり、昨年度より多くの利用がありました。区民の自主的なサークル・団体への活動支援をすることができました。	アカデミー推進課
63	13	1－②－ア	社会教育関係団体登録制度による活動支援	区民の自主的な文化・スポーツ・学習活動を促進するため、一定の要件を満たす団体を社会教育関係団体として登録し、施設の優先利用や利用料金の減免などを行い、その活動を支援します。	登録団体数793件 （内訳） 一般生涯学習活動団体　400件 スポーツ・野外活動団体　393件	登録団体数　756件 （内訳） 一般生涯学習活動団体　383件 スポーツ・野外活動団体　373件	関連施設への登録団体名簿の配架や、ホームページの更新で、最新情報を周知することで、区民へ活動への参加を促すことができました。 また、実績報告書の提出を依頼し、団体の活動内容を把握をすることができました。	アカデミー推進課 スポーツ振興課
64		1－②－ア	文京区生涯学習サークル連絡会の支援	文京区生涯学習サークル連絡会によって実施される公開講座、合同学習会、史跡・施設見学等の各種自主学習活動への支援を行います。	①代表者会議 【実施日】1/25 ②合同学習会 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 ③公開講座 【実施日】12/7 ④バス見学会 新型コロナウイルス感染症の影響により中止	①代表者会議 【実施日】5/19 ②合同学習会 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 ③公開講座 【実施日】11/17 ④バス見学会 新型コロナウイルス感染症の影響により中止	多くのサークル連絡会の会員にご参加いただくことができました。特に、講師の先生をお招きして開催した公開講座へは、55名の方に参加していただき、参加者アンケートでは、85%以上の方から「とてもよかった」「よかった」との感想をいただきました。	アカデミー推進課
65		1－②－ア	サークル活動の広報	アカデミー文京・地域アカデミー等において、各団体の活動内容等を記載した社会教育関係団体名簿の閲覧ができます。	各施設等で閲覧できる社会教育関係団体名簿について、随時登録内容の変更を受け付けており、月に一度名簿に変更内容を追加しています。 また、生涯学習相談ほか、会員募集や展示会周知など、サークル活動の支援・紹介チラシ等を配架・掲出しました。	各施設等で閲覧できる社会教育関係団体名簿について、随時登録内容の変更を受け付けており、月に一度名簿に変更内容を追加しています。更に、令和4年度は登録団体の一斉更新を行い、より最新の活動内容に更新しました。 また、生涯学習相談ほか、会員募集や展示会周知など、サークル活動の支援・紹介チラシ等を配架・掲出しました。	名簿を各施設に配架、ホームページに掲載することで、登録団体を広く周知し、区民の自主的な活動につなげることができました。 更に、各施設窓口で活動の支援や紹介をすることにより、生涯学習活動の活性や参加機会の提供等ができました。	アカデミー推進課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
66		1－②－ア	男女平等センター資料コーナーの充実	関係機関との連携によって、男女平等参画に関する情報や資料を収集し提供します。	蔵書　図書7,255冊、新聞1紙、雑誌13誌、ビデオ・DVD等166本	蔵書　図書7,212冊、新聞1紙、雑誌15誌、ビデオ・DVD等166本	実施事業のテーマや講師の著書、利用者の要望、関係機関・団体からの情報提供などを参考にし、男女平等参画に関する資料等の充実を図っています。	総務課
67		1－②－ア	登録消費者団体との連携	必要とされる消費生活の情報提供を行い、消費者団体の活動促進を図ります。	・登録消費者団体　5団体 ・定例会開催（偶数月）6回（うち書面開催1回） ・消費者団体を講師とした、子ども向け研修会（夏休み期間3回）、子ども向け出前講座（夏休み期間15回）、消費生活展手づくり体験コーナー（4団体延10回）を実施 ・見学会　2回（光が丘清掃工場、国立公文書館）	・登録消費者団体　6団体 ・定例会開催（偶数月）6回（うち書面開催1回） ・消費者団体を講師とした、子ども向け講座（夏休み期間3回）、子ども向け出前講座（夏休み期間13回、うち2回リモート開催）、消費生活展手づくり体験コーナー（4団体延6回）を実施	定例会において、消費者団体に対して情報提供を行いました。 夏休みの子どもの学習機会としての研修会・出前講座は、毎回多くの参加がありました。 消費生活展会場での手づくり体験コーナーも好評で、多くの参加がありました。 また、見学会をとおして消費生活に役立つ知識を習得し、啓発活動に活かしました。	経済課（消費生活センター）
68		1－②－ア	出前講座	区内各施設へ消費生活センターが出向き、若者や高齢者の消費者被害防止のための講義や相談を受け付けます。 「とびだせ！消費者きょういく」は感染症拡大防止のため事業を中断していましたが、令和5年度より消費生活出前講座と統合しました。	出前講座　7回	新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業見合わせ	地域活動センターや町会、大学等の依頼に応じて消費生活相談員が講師となり、消費者被害防止に役立つ講座を行いました。	経済課（消費生活センター）
69		1－②－ア	ボランティア・市民活動についての情報提供・相談	ボランティア・市民活動についての情報収集を行い、活動に関する相談、ボランティアコーディネートを行います。	相談件数　645件	相談件数　781件	ボランティア情報の収集を行い、希望に沿ったボランティアコーディネートを行いました。	福祉政策課
70		1－②－ア	団体への講師派遣制度の実施	団体の自主的な学習を促進するため、学習団体等が合同で講習会等行う場合に講師を派遣します。	○東京富士クラブ1回（5月） 参加者14名 ○子育て広場しおみ　1回（12月） 参加者4組 ○おひさま0・1・2　3回（6月・10月・12月） 参加数：6月8組（16名）・10月12組（24名）・12月14組（28名） ○社会福祉協議会　1回（3月） 参加者11名	○東京富士クラブ1回	・熱中症予防やフレイル予防についての知識の提供や、地域資源の周知を行いました。 ・乳児の子育てをしている区民に対し、季節ごとの過ごし方と注意点、乳児の発育発達についての啓発、区で実施している事業の周知を行いました。 ・在宅福祉活動研修として保健サービスセンターのネウボラ事業について講義しました。	保健サービスセンター
1　学習活動　②　学び続けるための活動の支援　イ　活動の成果を披露できる場の充実（p.27）								
71	14	1－②－イ	生涯学習フェア	文京アカデミア講座や区内大学生涯学習センターの紹介、講座受講相談を実施し、区民に対し生涯学習活動への参加を促す機会をつくるとともに、区内サークルの活動紹介や体験コーナー、ステージでの活動発表等を行うことにより、学習成果披露の場や区民同士の交流の機会を提供します。	開催日：令和6年3月6日（水）・7日（木）来場者数：500人 開催場所：アートサロン、小ホール 参加団体：展示部門 10団体、発表部門16団体 展示：300人 発表：200人	開催日：令和5年2月28日（火）・3月1日（水）来場者数：590人 開催場所：ギャラリーシビック、アートサロン、小ホール 参加団体：展示部門 11団体、発表部門14団体 展示：303人 発表：287人	サークルの展示や活動紹介の会場が、例年と異なり1会場のみでの実施となりましたが、アカデミア講座や区内大学が実施する生涯学習講座のほか、区内生涯学習サークル紹介のほか、小ホールでの舞台発表により、学習意欲の向上と学習活動へ一歩踏み出す契機の提供に繋がりました。	アカデミー推進課
	15	1－②－イ	体験教室ウィーク	地域におけるコミュニティの育成と生涯学習活動の支援を目的として、各地域アカデミーで活動する生涯学習団体を区民に紹介するとともに、生涯学習団体の活動に区民が参加する機会を創出し、団体活動を支援します。	62団体の参加があった。	47団体の参加があった。	新型コロナウイルス感染症の行動制限がなくなり、参加団体数もコロナ禍以前の数を上回る結果となりました。	アカデミー推進課
	16	1－②－イ	文化・芸術に親しむ発表会、大会等の実施	文京区秋の文化祭（華道展、茶会、書道展、絵画展）、各種つどい・大会事業（民謡、謡曲、吟剣詩舞道、合唱、日本舞踊、三曲、民踊）企画展、区民能楽鑑賞会等の文化事業を実施します。	文化事業係の事業への参加者及び来場者の合計：20,556人	文化事業係の事業への参加者及び来場者の合計：29,990人	秋の文化祭や伝統芸能のつどい・大会を開催しました。 コロナ禍で中止していた文化祭の茶会や伝統芸能の吟剣詩舞道大会、日本舞踊のつどいを再開しました。また単年度事業として「全国藩校サミット文京大会」及び記念事業を実施し区民に江戸時代の文化や教育に触れる機会を提供するとともに区の文化を内外に発信しました。	アカデミー推進課
72		1－②－イ	いきいきシニアの集い	高齢者が地域社会や家庭等で幅広く培った、豊かな経験や技術・知識を活かし、作品展示などを通じて、他世代との交流を図るとともに高齢者の生きがいの推進を図ります。	いきいきシニアの集い 令和5年11月11日～12日実施 参加人数（2日間総合計）：2,992人	いきいきシニアの集い 令和4年11月19日～20日実施 参加人数（2日間総合計）：3,225人	高齢者やその子世代など、多世代の来場がありました。発表の場を設けることで高齢者の作品づくりへの達成感につながり、高齢者の生きがい向上を図ることができました。	高齢福祉課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
73		1－②－イ	「敬老の日施設開放」	高齢者の生活が健康で明るいものとなることを願って、福祉センター利用者と職員が一緒になって「敬老の日」を祝います。 内容は、敬老の日に高齢者自身が演芸大会で歌・踊り・手品等の特技を披露し合い、お茶会を催します。	「敬老会」参加（＊視聴覚室で開催） 延べ人数100人[シニア60人、リアン文京15人、一般+出演者25人]	「敬老会」参加（＊視聴覚室で開催） 延べ人数77人[ｼﾆｱ50人、一般+出演者27人]	新型コロナウイルス感染症の防止に配慮して開催しました。手指消毒やマスク着用の効果をお伝えした上で推奨を謳いました。 職員による恒例となったダンスや、ゲストによるかっぽれ披露、歌唱・楽器演奏。インストラクターによる脳活ゲーム＆脳活ダンス、椅子に座った状態でのダンス的な体操に会場の全員が参加され盛り上がりました。 引き出物にディニッシュ系のパンを用意し、季節感／秋を感じられる栗アンにしたのも好評でした。	高齢福祉課（福祉センター）
74		1－②－イ	福祉センター祭り	福祉センターを利用している高齢者、障がい者等が制作した作品の展示等を通じて、地域社会との交流を図ります。また福祉センターを利用する自主的サークルの活動発表の場を提供します。	令和5年11月4日（土）、5日（日） 来場者(延べ)1835人　ボランティア(延べ127人[障害者ボランティア団体30人、シニア2人、成人26人、町会12人、学生33人、手話会24人] イベント等参加人数(二日間延べ総合計):1,962人	令和4年11月5日（土）6日（日） 来場者(延べ)1775人　ボランティア(延べ)24人[,学生13,その他11] イベント等参加人数(二日間延べ総合計):1,799人	新型コロナウイルス感染症の防止に配慮して開催しました。 飲食関係の模擬店を再開したり、恒例の作品展（障害者からシニアまで）、ゲームコーナーを設け、キッズからシニアまでの多世代が交流することができました。	高齢福祉課（福祉センター）
75		1－②－イ	世代や立場の違いを超えた、さまざまな交流の機会の提供	障害者の自立を促し、障害者に対する理解を深めるための交流の場をつくります（作品展の実施）。	令和5年12月２日（土）～４日（月）実施。 作品展、手話体験、お茶席、障害者スポーツ体験等。 入場者数　2,584人。	令和4年12月3日（土）～5日（月）実施。 作品展、手話体験、お茶席、障害者スポーツ体験等。 入場者数　2,318人。	障害者に対する理解と認識を深め、また障害のある人もない人もともにふれあう交流の場となり、活気のある作品展を開催することができました。	障害福祉課
76		1－②－イ	世代や立場の違いを超えた、さまざまな交流の機会の提供	活動成果や施設の紹介、利用者と地域住民との交流を図ります（福祉作業所一歩いっぽ祭り）。	・小石川福祉作業所 開催日：令和５年１１月１１日(土) ・大塚福祉作業所 開催日：令和５年１１月４日(土)	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止	障害のある方とない方との交流の場となり、参加者全員が楽しめるお祭りとなりました。	障害福祉課
77		1－②－イ	世代や立場の違いを超えた、さまざまな交流機会の提供（本郷福祉センター）	本郷福祉センター利用者の日常活動での成果の発表等を通じて地域との交流を図ります（本郷福祉センターほんわか祭り）。	開催日：令和５年１１月２５日(土) 参加者：３６１名 内容：缶バッジ作り、段ボールアート、射的、バルーンアート、体験ゲーム、自主生産品の販売等	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止	祭りの開催を通じて、楽しみながら気軽に利用者と地域住民の交流を促進することができた。また、活動成果の発表は利用者の自己実現の場となっている。	障害福祉課
78		1－②－イ	障害者とともに生きる社会をつくるための学習機会の設置	障害者の自立を促し、障害者に対する理解を深めるための学習機会を提供します（作品展の実施）。	令和5年12月２日（土）～４日（月）実施。 作品展、手話体験、お茶席、障害者スポーツ体験等。 入場者数　2,584人。	令和4年12月3日（土）～5日（月）実施。 作品展、手話体験、お茶席、障害者スポーツ体験等。 入場者数　2,318人。	障害者に対する理解と認識を深め、また障害のある人もない人もともにふれあう交流の場となり、活気のある作品展を開催することができました。	障害福祉課
79		1－②－イ	ステージ・エコ	リサイクル事業のひとつとして、各種資源を回収し、ゲスト団体のブースを併せて展開します。	各種資源回収及びフードドライブ（未利用食品の回収）、陶磁器製食器類の頒布、ゲスト団体の出展を計5回実施しました。来場者数は令和5年5月12日（金）は143名、7月8日（土）は190名、9月9日（土）は183名、11月3日（金・祝）は399名、令和6年2月2日（金）は167名。	各種資源回収及びフードドライブ（未利用食品の回収）、陶磁器製食器類の頒布を計5回実施しました。来場者数は令和4年5月13日（金）は104名、7月9日（土）は182名、9月10日（土）は144名、11月23日（水・祝）は340名、令和5年2月10日（金）は92名。	多くの方が資源を持参され、2R推進の啓発を行うことができました。	リサイクル清掃課
80		1－②－イ	文京エコ・リサイクルフェア	地球環境に配慮した資源循環型社会の構築を目指すため3R推進月間に合わせて、リサイクル・環境団体の活動の成果を紹介し地域住民との交流を図ります。	令和5年11月３日（金・祝）にシビックセンター内にて開催しました。14団体が出展し、約700名が来場しました。	令和4年11月23日（水・祝）にシビックセンター内にて開催しました。15団体が出展し、約600名が来場しました。	パネル展示とおもちゃ修理を通じて、地球環境に配慮した資源循環型社会の構築について啓発しました。	リサイクル清掃課
1　学習活動　②　学び続けるための活動の支援　ウ　学びを通じた交流・仲間づくりの推進（p.27）								
81	17	1－②－ウ	ふれあいサロン	地域活動センターにおいて、幅広い年代の区民が参加する各種イベントや様々な教室を開催し、生きがいづくりや区民間の交流の支援、地域のさらなる活性化を目指します。	ボーダレス交流会、バレエ体操、スマートフォン教室等　61事業実施	スマートフォン教室、スマホアプリ教室、ボーダレス交流会等　46事業実施	地域人材を活用したサロンの開催などにより、住民の相互交流の場を提供することができました。	区民課
82		1－②－ウ	交流館における交流事業の充実	世代間を越えて、広く区民同士が交流を図れるよう、交流館において、様々な交流事業を実施します。	軽体操教室、フラワーアレンジメント教室、映画会、カーレット教室等	軽体操教室、フラワーアレンジメント教室、スマホ相談教室、落語会等	指定管理者により区民同士の交流、多世代交流となる交流事業を多く実施しています。	区民課
83		1－②－ウ	各種サークル等の育成	区民の自主的な学習活動を促進するため、各種サークルの支援を行います。	・グループ活動助成　1回	・グループ活動助成　2回	区報や消費生活展のパンフレットを通して、助成についての周知を行いました。 １団体に対して、消費生活に関する学習会に係る経費を助成しました。	経済課（消費生活センター）

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
84		1－②－ウ	ボランティア活動基盤づくり	ボランティア活動が円滑に行えるよう、ボランティア保険に関する案内や資機材の整備を行います。 ◎ボランティア活動室・機材の貸出し 印刷機、紙折り機、点字プリンター ◎ボランティア保険の加入受付	◎どっとフミコム登録団体数　141団体 ◎ボランティア保険の加入受付　4,159人	◎どっとフミコム登録団体数　169団体 ◎ボランティア保険の加入受付　2,748人	活動者の間接的な支援を行うことにより、活動の活性化をサポートしました。	福祉政策課
85		1－②－ウ	ボランティアの交流・協働への支援	ボランティア・市民活動団体の交流を図り、活動しやすい環境をつくる。また、多様な協働を支援し、区内のボランティア活動がより活発化するように働きかけます。	文京つながるメッセ　1回開催	文京つながるメッセ　1回開催	多様な主体が関わるイベントとして、文京つながるメッセが年に一度開催されています。	福祉政策課
86		1－②－ウ	いきいきシニアの集い	高齢者が地域社会や家庭等で幅広く培った、豊かな経験や技術・知識を活かし、作品展示などを通じて、他世代との交流を図るとともに高齢者の生きがいの推進を図ります。	いきいきシニアの集い 令和5年11月11日～12日実施 参加人数（2日間総合計）：2,992人	いきいきシニアの集い 令和4年11月19日～20日実施 参加人数（2日間総合計）：3,225人	高齢者やその子世代など、多世代の来場がありました。発表の場を設けることで高齢者の作品づくりへの達成感につながり、高齢者の生きがい向上を図ることができました。	高齢福祉課
87		1－②－ウ	文京区家族介護支援事業	認知症の本人やその家族等の介護者を対象に、認知症家族交流会、介護者教室等を実施します。また、認知症の本人やその家族、地域住民、介護事業者など、誰もが集い、話せる場として認知症カフェを実施します。 ※認知症家族交流会、介護者教室、認知症カフェのいずれも区内の高齢者あんしん相談センターへの委託による実施	①認知症家族交流会　開催数：8回　参加者数：172人 ②認知症介護者教室　開催数：8回　参加者数：151人 ③認知症カフェ　開催数：29回　参加者数：362人	①認知症家族交流会　開催数：8回　参加者数：70人 ②認知症介護者教室　開催数：8回　参加者数：138人 ③認知症カフェ　開催数：22回　参加者数：255人	認知症本人やその家族等の孤立や不安感に寄り添い、介護に係る情報交換や地域における交流の場を提供できました。	高齢福祉課
88		1－②－ウ	世代や立場の違いを超えた、さまざまな交流の機会の提供	活動成果や施設の紹介、利用者と地域住民との交流を図ります（福祉作業所一歩いっぽ祭り）。	・小石川福祉作業所 開催日：令和5年11月11日(土) ・大塚福祉作業所 開催日：令和5年11月4日(土)	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止	障害のある方とない方との交流の場となり、参加者全員が楽しめるお祭りとなりました。	障害福祉課
89		1－②－ウ	世代や立場の違いを超えた、さまざまな交流機会の提供（本郷福祉センター）	本郷福祉センター利用者の日常活動での成果の発表等を通じて地域との交流を図ります（本郷福祉センターほんわか祭り）。	開催日：令和5年11月25日(土) 参加者：361名 内容：缶バッジ作り、段ボールアート、射的、バルーンアート、体験ゲーム、自主生産品の販売等	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止	祭りの開催を通じて、楽しみながら気軽に利用者と地域住民の交流を促進することができた。また、活動成果の発表は利用者の自己実現の場となっている。	障害福祉課
90		1－②－ウ	文京エコ・リサイクルフェア	地球環境に配慮した資源循環型社会の構築を目指すため3R推進月間に合わせて、リサイクル・環境団体の活動の成果を紹介し地域住民との交流を図ります。	令和5年11月3日（金・祝）にシビックセンター内にて開催しました。14団体が出展し、約700名が来場しました。	令和4年11月23日（水・祝）にシビックセンター内にて開催しました。15団体が出展し、約600名が来場しました。	パネル展示とおもちゃ修理を通じて、地球環境に配慮した資源循環型社会の構築について啓発しました。	リサイクル清掃課
1　学習活動　③　学びの循環による地域づくり　ア　地域の学びを促進する人材育成の推進（p.28）								
91	18	1－③－ア	人材育成のための講座	区や公益財団等と協働して事業を行う人材を育成するため、「文の京生涯学習司」、「文の京地域文化インタープリター」「文京アカデミアサポーター」の3つの養成講座を実施します。	2講座実施 受講者数：12人 文の京地域文化インタープリター養成講座 実施期間：令和5年10月7日（土）～令和6年2月17日（土）　10：00～12：00　（全15回） 実施会場：跡見学園女子大学 受講者数：12人（定員30人／応募者数12人） 文京アカデミアサポーター養成講座 実施期間：令和5年6月15日（木）・19日（月）・22日（木）・26日（月）14：00～16：00　（全4回） 実施会場：アカデミー文京　レクリエーションホールほか 受講者数：16人（定員15人／応募者数20人）	2講座実施 受講者数：41人 文の京生涯学習司養成講座 実施期間：令和4年10月31日（月）～12月22日（木）18：50～20：30　（全12回） 実施会場：文京学院大学本郷キャンパス 受講者数：24人（定員24人／応募者数31人） 文京アカデミアサポーター養成講座 実施期間：令和4年7月4日（月）・7日（木）・11日（月）・14日（木）14：00～16：00　（全4回） 実施会場：アカデミー文京　学習室・レクリエーションホール・アトリエ 受講者数：17人（定員15人／応募者数18人）	区内大学との協働により「文の京地域文化インタープリター養成講座」を実施し、新たに12名が認定されました。また、文京アカデミアサポーターの会の協力を得て「サポーター養成講座」を実施し、受講した18名のうち16名が新規会員となり、アカデミア講座に従事いただきました。	アカデミー推進課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
92	19	1－③－ア	学習支援者スキルアップ講座	財団と協働して事業を行う「文京アカデミアサポーター」「文の京生涯学習司」「文の京地域文化インタープリター」などの生涯学習支援者を対象としたスキルアップ講座を実施し、より多角的な活動が行える技能等を学習する機会を提供します。	2講座実施 受講差数：48人 インターネットの安心な使い方 実施日時：令和5年9月21日（木）14：00～15：00 実施会場：アカデミー文京　学習室 講師：株式会社富士通ラーニングメディア・スタッフ 受講者数：32人（応募者数37人） プランナー資質アップ講座　～「よく聴く」「よく伝える」～ 開催日時：令和6年3月1（金）.4（月）.8（金）日（木）18：30～20：30 実施会場：アカデミー文京　学習室 講師：文京アカデミア生涯学習司の会会員 受講者数：16人（定員20人／応募者数16人）	2講座実施 受講差数：46人 パソコンのセキュリティについて 実施日時：令和4年9月29日（木）14：00～15：00 実施会場：アカデミー文京　学習室会場 講師：株式会社富士通ラーニングメディア・スタッフ 受講者数：28人（応募者数30人） 文京アカデミア講座を企画しよう 開催日時：令和5年1月25日（水）、2月1日（水）・8日（水）・22日（水）18：30～20：30 実施会場：アカデミー文京　学習室 講師：文京アカデミア生涯学習司の会会員 受講者数：18人（定員20人／応募者数18人）	情報モラルとインターネットの安全な使い方、傾聴やコミュニケーションスキル向上を目的とした講座を実施し、ICTを使用した情報収集、知見の蓄積の支援、幅広い企画提案力向上に繋げました。	アカデミー推進課
93		1－③－ア	社会福祉士相談援助技術現場実習	社会福祉士の資格を取得する為の実習生の受入れを行います。 毎年8月下旬～10月上旬までの期間で計180時間	令和5年度は8月21日～10月10日まで実施 日本社会事業大学	新型コロナウイルスの影響により中止	社会福祉士の資格を取得するための実習となっているため、複数の大学より、学生の受入依頼があります。 ・実習指導者数が少なく、十分な学生の受入れができません。	福祉政策課
94		1－③－ア	ボランティアの育成	ボランティアに関する理解を深めボランティア活動への参加を促進します。 また、専門的な知識を持ったボランティアを育成します。	なつぼら参加者　243名(延べ人数) 手話講習会修了者数　115名 音訳講習会修了者　15名	なつぼら参加者　141名(延べ人数) 手話講習会修了者数　75名	活動希望者がコロナ以前よりも増加している傾向にありました。	福祉政策課
95		1－③－ア	傾聴ボランティア講習会	傾聴の技術を学び、施設などで傾聴ボランティア活動を行うことを目的としたボランティア養成講座を開催します。	傾聴ボランティア講習会参加者　16名	傾聴ボランティア講習会参加者　16名	傾聴スキルを活かして、さまざまなボランティア活動で活躍できるベースの講習会として開催しました。	福祉政策課
96		1－③－ア	認知症サポーター養成講座	認知症に関する正しい知識と理解を持って、地域や職域で認知症の本人やその家族を手助けするサポーターを養成します。 ※対象・・・区民・学校（小・中・高など）・区内企業	区民：205人 学校：454人 企業：402人 合計：1061人	区民：243人 学校：349人 企業：173人 合計：765人	認知症に関する正しい知識と理解の普及啓発を行うとともに、地域で認知症の本人やその家族の見守り等を行うサポーターを養成しました。	高齢福祉課
97		1－③－ア	ボランティアの育成	ボランティアに関する理解を深めボランティア活動への参加を促進します。 また、専門的な知識を持ったボランティアを育成します。	5月、7月、9月、11月、1月、3月の計6回、文京区登録手話通訳者28名に対し専門研修を実施した。	5月、7月、11月、1月、3月の計5回（7月は2回分を1日で実施）、文京区登録手話通訳者27名に対し専門研修を実施した。	専門的な知識を持ったボランティアを育成することができました。	障害福祉課
98		1－③－ア	子育てサポーター認定制度	地域における子育て支援の担い手を育成するため、全国共通の子育て支援員制度と文京区独自のカリキュラムで構成する子育てサポーター認定制度を実施します。子育てサポーターに認定された方は、社会福祉協議会がファミリー・サポート・センター事業を拡充して実施する訪問型保育事業の担い手として活動します。 今回、子育てサポーター認定制度における子育て支援員研修について、区内大学との事業連携により実施します。	○ベーシックサポーター認定研修 研修実施回数　3日×2回 （1・2日目：貞静学園短期大学） （3日目：社会福祉協議会） ○スタンダードサポーター認定研修 研修実施回数　4日×2回 （1・2日目：貞静学園短期大学） （3・4日目：全国保育サービス協会、社会福祉協議会） ○居場所サポーター認定研修 研修実施回数　3日×1回 （子育てひろば全国連絡協議会、社会福祉協議会）	○ベーシックサポーター認定研修 研修実施回数　2日×2回 （貞静学園短期大学） ○スタンダードサポーター認定研修 研修実施回数　4日×2回 （1・2日目：貞静学園短期大学） （3・4日目：全国保育サービス協会） ○居場所サポーター認定研修 研修実施回数　1日×1回 （子育てひろば全国連絡協議会）	ベーシックサポーター認定研修では計19名を、スタンダードサポーター認定研修では計35名を認定しました。 また、居場所サポーター認定研修では、計32名を認定しました。 受講者数をより増やすために、各研修について区報、Bーグル、HP及び区設掲示板にて広報し、周知を行いました。 今後も関係団体と協力し、計画的な研修の実施に努め、地域における子育て支援の担い手の確保・育成に取り組んでいきます。	子育て支援課
99		1－③－ア	環境ライフ講座	地域における環境保全の必要性を学び、自ら環境保全の意識啓発に取り組み活動する人材を育成することを目的とした講座を開催します。	全7講座開催 定員：15人 参加人数：15人（うち修了生12名）延べ75人参加 （平成12年度より事業開始）	1講座全7回開催 定員：15人 参加人数：15人（うち修了生13人）、延べ81人 （平成12年度より事業開始）	令和5年度は、自ら環境保全の意識啓発に取り組み、情報発信が行える人材を育成するため、発信力向上に関する知識や情報を提供しました。 次年度は、より多くの方が参加しやすいよう、2講座を同日に開催するなどより効率的に実施します。	環境政策課
100		1－③－ア	文京ecoカレッジ　リサイクル推進サポーター養成講座	廃棄物を減量し資源循環型社会の構築を目指すため、地域でのリサイクル推進活動及び区のリサイクル事業への区民参画を進め、3Rの推進の実践につながる人材の育成及び活用を図るための「リサイクル推進サポーター」を養成します。	令和5年5～6月計4回既存サポーター登録者を対象にサポータースキルアップ講座を開講しました。参加者は24名。	令和5年5～6月計4回新規サポーター登録予定者を対象にサポーター養成講座を開講しました。参加者は16名。 （内1名既存サポーター）	講座の受講生は、3Rの推進、ごみ減量に関心の高い既存のサポーターの方が、24名参加されました。清掃工場見学も再開し、見学を通じて、ごみの行方について理解が深まりました。今後も新規サポーターの養成と既存のサポーターのスキルアップを継続して実施し、一層3R推進活動に取り組んでいきます。	リサイクル清掃課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
101		1－③－ア	PTA育成(PTA研修会)	PTAを育成するため、学習の場として、また、PTA相互の交流を図るため、研修会を開催します。	【広報研修会実施日（参加人数）】 5月23日（25名）	【広報研修会実施日（参加人数）】zoom開催 4月18日（32名）	PTA広報誌作成の実践講座であり、初めて役員になったPTAに好評でした。開催時期が早いとの声があるため次回は開催時期を遅くしたい考えです。	教育総務課
102		1－③－ア	PTA育成(PTA連合会主催事業の支援)	PTA連合会事業を共催または支援することにより、PTAを育成します。PTA相互の連携強化、家庭教育力の向上を図ります。	①区立中学校PTA連合会スポーツフェスティバル ②区立小学校PTA連合会バレーボール大会 ③区立小学校PTA連合会卓球大会 ④区立小学校PTA連合会バスケットボール大会	①区立中学校PTA連合会スポーツフェスティバル ②区立小学校PTA連合会バレーボール大会 ③区立小学校PTA連合会卓球大会 ④区立小学校PTA連合会バスケットボール大会	PTA連合会事業を行いことにより、PTA相互の連携が強化され、PTA会員同士が交流出来る良い機会となりました。	教育総務課
103		1－③－ア	PTA育成（親子ふれあい教室）	PTAが実施する親子のふれあいを深めるための事業を支援し、経費の一部を負担します。	対象:区立幼稚園、小学校、中学校　全40校園 【実績】31校園	対象:区立幼稚園、小学校、中学校　全40校園 【実績】30校園	各学校園のPTAが、充実したPTA活動を計画し、親子の触れ合いを大切にした活動を行いました。	教育総務課
104		1－③－ア	文京区青少年の社会参加推進事業補助金	区内で非営利活動を行う団体（NPO等）が実施する、青少年の社会参加を推進する事業に対して、経費の一部を補助します。これにより、当該事業の充実を図り、青少年が主体的に社会と関わることができる機会や場を提供し、青少年の自立を促進することを目的とします。	2団体の各事業に対し経費の一部を補助しました。	2団体の各事業に対し経費の一部を補助しました。	雪遊びやチャレンジウォーク等の事業補助によって、青少年が社会と関わり、交流する機会を生み出すことができました。	児童青少年課
105		1－③－ア	文京区青少年健全育成会活動支援	青少年の健全育成のため活動している文京区青少年健全育成会（9地区）を支援します。	各青少年健全育成会が文京区における青少年の健全育成を推進するための事業に要する費用を補助しました。また、昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの影響から停滞していた育成会等の 地域活動の再開・活性化を後押しするために、追加補助（1地区200,000円）を行い、活動の支援を図りました。	全地区（9地区）において、ほぼコロナ禍前と同程度の事業を実施しました。	新型コロナウイルス感染症の影響により停滞している育成会活動を後押しするために、追加補助（1地区200,000円まで）を行い、活動支援を図りました。	児童青少年課
1　学習活動　③　学びの循環による地域づくり　イ　人材活用の仕組みの構築（p.29）								
106	20	1－③－イ	区民プロデュース講座	区民の学習成果を活かし、地域に根差した生涯学習を推進するため、個人・NPO等の団体が企画する講座を公募して実施します。	前期　（5～7月）　5講座　72人（定員71人／応募者数123人） 後期　（9～12月）　6講座　67人（定員60人／応募者数82人） 後期Ⅱ（1～3月）　4講座　91人（定員91人／応募者数151人）	前期　（5～6月）　5講座　70人（定員70人／応募者数118人） 後期　（10～12月）　6講座　70人（定員86人／応募者数271人） 後期Ⅱ（1～3月）　4講座　46人（定員46人／応募者数136人）	生涯学習相談にて、事前相談や申込書の書き方レクチャーを継続したとともに、企画選定委員会においては、社会のトレンドも意識した講座を選定しました。	アカデミー推進課
107		1－③－イ	区民プロデュース講座の企画支援	区民プロデュース講座企画者の負担を軽減し、企画を支援するための取り組みを実施します。	原則、毎週、水～金の午後に実施 相談件数　140件 （うち区民プロデュース企画相談・受付86件）	原則、毎週、水～金の午後に実施 相談件数　171件 （うち区民プロデュース企画相談・受付78件）	年間を通して生涯学習相談を実施し、事前相談や申込書の書き方レクチャーを継続したとともに、生涯学習支援者を対象にスキルアップ講座を実施し、ICTを使用した情報収集、知見の蓄積の支援、幅広い企画提案力向上に繋げました。	アカデミー推進課
108	21	1－③－イ	各種講座・展示会の企画への起用	インタープリターや生涯学習司等の活躍を支援し、区の文化事業に活かしていく事業（企画展等）を展開していきます。	実施事業数：37件	実施事業数：29件	アカデミア講座の提案、特別公開講座の企画、受託による実施など、幅広い領域のコーディネートにより、区民と生涯学習を結びつける大きな要素となりました。	アカデミー推進課
1　学習活動　③　学びの循環による地域づくり　ウ　地域の資源を活かして学びを深める取組の推進（p.29）								
109		1－③－ウ	大学プロデュース特別公開講座（学長講演会）	大学の持つ高度で専門的な学習機能や人材を活用した事業として、大学プロデュース特別公開講座（大学学長の講演会）を実施します。	企業におけるDXの変遷と課題 　　－会計情報システムをてがかりに― 実施日：令和5年12月16日(土)13：30～15：00 受講者数：89人（定員150名／応募者数137人） 会場：中央大学茗荷谷キャンパス	樋口一葉生誕150年記念 「女子教育の時代を生きる　―跡見花渓と樋口一葉―」 実施日：令和4年9月10日（土） 受講者数：86人（定員200名／応募者数94人） 会場：跡見学園女子大学	地域特性を活かした区内大学の学長による講演会を実施したことにより、高度かつ専門的な講座の提供が叶い、区民の知的好奇心に応えられました。	アカデミー推進課
110		1－③－ウ	地域に関する講座	文京アカデミア講座、文京いきいきアカデミアの中で地域に関する講座を実施し、文京区の歴史・文化・自然を学び、地域文化を考えるための学習機会を提供します。	前期　（5～7月）　3講座　80人（定員80人／応募者数144人） 後期　（9～12月）2講座　39人（定員40人／応募者数129人） 後期Ⅱ（1～3月）　1講座　30人（定員30人／応募者数34人）	前期　（5～7月）　2講座　35人（定員35人／応募者数84人） 後期　（10～12月）3講座　55人（定員64人／応募者数129人） 後期Ⅱ（1～3月）　1講座　20人（定員20人／応募者数35人）	前年度に引き続き、文京区の歴史や魅力など、文の京に特化した講座を実施したほか、いきいきアカデミアにおいても区ゆかりの人物の紹介や区内博物館等の見学を実施しました。	アカデミー推進課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
111		1－③－ウ	大学連携による各種事業	区民のニーズにあった生涯学習機会を提供するため、大学と連携した事業を展開します。	受講者数：1059人 アカデミア講座：27講座　642人（定員702人／応募者数865人） 夏休みこどもアカデミア：9講座　171人（定員182人／応募者数831人） 文の京・最先端生命科学講座　3講座　157人（定員150人／応募者数216人） 学長懇談会　89人（定員150名／応募者数137人）	受講者数：974件 アカデミア講座：29講座　584人（定員701人／応募者数847人） 夏休みこどもアカデミア：8講座　143人（定員168人／応募者数1248人） 文の京・最先端生命科学講座　3講座　161人（定員160人／応募者数217人） 学長懇談会　86人（定員200名／応募者数94人）	アカデミア講座、学長講演会、資格取得キャリアアップ講座等を継続したほか、大学との意見交換や情報の共有を通し、新たな講座メニューの提供に繋がりました。	アカデミー推進課
112		1－③－ウ	区内大学学長懇談会の実施	区内大学学長懇談会を開催し、区と大学との連携の強化を図ります。	実施日：令和5年12月5日（火）10:30～13:00 場所：東京ドームホテル5階小宴会場「真砂」 参加大学：区内18大学 テーマ：「アフターコロナにおける大学の取組みについて」	実施日：令和4年12月12日（月）14:30～16:00 参加大学：区内18大学 テーマ：「大学におけるDXの推進状況について」 ※新型コロナウイルス感染防止のため、会食なし・ハイブリット形式で開催	対面で会食ありの方式で行い、区内18大学とアフターコロナにおける大学の取り組みについての意見交換ができました。	アカデミー推進課
113		1－③－ウ	区内大学等との連携の拡大	区民にとって大学を文化的資産ととらえ、区と大学が相互に協力することで、文化・教育の学びの場としての賑わいを図り、文京区の魅力を高め、地域社会の活性化を目指します。	相互協力協定締結大学　区内16大学 区内大学との連携事業数 5年度114件	相互協力協定締結大学　区内16大学 区内大学との連携事業数 4年度108件（うち4件はコロナの影響により中止又は延期）	令和4年度より連携事業数が6件増加しました。 幅広い分野の事業で大学との連携・協働ができています。	アカデミー推進課
114		1－③－ウ	大学の人材の起用	大学プロデュース講座・大学プロデュース特別公開講座（学長講演会）を充実させることで区内大学の人材を講師等として起用します。	受講者数：1059人 アカデミア講座：27講座　642人（定員702人／応募者数865人） 夏休みこどもアカデミア：9講座　171人（定員182人／応募者数831人） 文の京・最先端生命科学講座　3講座　157人（定員150人／応募者数216人） 学長懇談会　89人（定員150名／応募者数137人）	受講者数：974件 アカデミア講座：29講座　584人（定員701人／応募者数847人） 夏休みこどもアカデミア：8講座　143人（定員168人／応募者数1248人） 文の京・最先端生命科学講座　3講座　161人（定員160人／応募者数217人） 学長懇談会　86人（定員200名／応募者数94人）	アカデミア講座、学長講演会、資格取得キャリアアップ講座等を継続したほか、大学との意見交換や情報の共有を通し、新たな講座メニューの提供に繋がりました。	アカデミー推進課
115	23	1－③－ウ	文京お届け講座	区民の自主的な学習活動を支援するとともに、区の職員が地域の団体の要望に応じて講師として職務に関する話をすることで、職員の意識改革と住民との協働関係の醸成を図ります。	計24件、参加者計 693 名 【実施日・講座名】 5月3日　「食中毒について」 5月19日 「健康に関すること」 5月20日 「障害福祉の制度について」「障害者の就労につ いて」 6月15日 「健康に関すること」 6月21日 「障害者の就労について」 7月6日　「女性の健康について」 7月12日「感染症の予防について」 7月13日「文京区のリサイクル・ごみ問題」 7月28日「感染症の予防について」 8月6日　「知っておこう選挙のはなし」 8月21日 「障害に関する理解の促進について」 8月23日「文京区の防災対策」 8月25日 「女性の健康について」 8月25日 「食中毒について」 8月28日 「文京区の防災対策」 9月11日 「わたしたちと都税」 10月11日「個人向けサイバー犯罪被害防止講座」 10月25日「健康に関すること」 11月6日 「文京区の歴史から」(オリジナ ル講座) 11月24日「文京区の文化保護行政について」 12月4日 「文京の坂道と文学について」((オリジナル講座) 12月6日 「健康に関すること」 12月7日 「区および社協の関連する募金に関して」 (オリジナル講座) 2月7日　「文京区の防災対策」	計18件、参加者計455名 【実施日・講座名】 6月 6日 「文京ふるさと歴史館について」関連講座 6月21日 「文京区の観光振興について」 7月 4日 「文京ふるさと歴史館について」関連講座(2) 7月 7日 「介護保険制度について」関連講 9月 9日 「わたしたちと都税」 9月11日 「地球温暖化対策について」 10月 3日 「文京ふるさと歴史館について」関連講座 10月19日 「健康に関すること」 10月30日 「文京区の防災対策」 12月6日 「文京ふるさと歴史館について」関連講座 12月11日 「文京ふるさと歴史館について」関連講座 2月10日 「障害者の就労について」 2月18日 「文京ふるさと歴史館について」関連講座 2月24日 「えほんがすき！－読み聞かせの手引き－」 3月14日　湯島総合センター（文京福祉センター湯島）建て替えについて 3月15日 「エイズ性感染症を正しく知っておこう」 3月21日　旧元町小学校と元町公園との一体化事業について 3月25日　文京区の運動施設はどの様に運営されているか	区の施策等に対する理解を深めることができました。引き続き、要望に応えつつ、区民の自主的な学習活動を支援していくとともに、申込が簡略化できるよう、現行の申込方法を電子化していきます。	アカデミー推進課
116	24	1－③－ウ	「文京学」講座	文京アカデミア講座、文京いきいきアカデミア講座の中で地域に関する講座を実施し 、文京区の歴史・文化・自然を学び、地域文化を考えるための学習機会を提供します。	前期 （5～7月） 3講座　80人（定員80人／応募者数144人） 後期 （9～12月） 2講座　39人（定員40人／応募者数129人） 後期Ⅱ（1～3月） 1講座　30人（定員30人／応募者数30人）	前期 （5～7月） 2講座　35人（定員35人／応募者数84人） 後期 （10～12月）3講座　55人（定員64人／応募者数129人） 後期Ⅱ（1～3月） 1講座　20人（定員20人／応募者数35人）	前年度に引き続き、文京区の歴史や魅力など、文の京に特化した講座を実施したほか、いきいきアカデミアにおいても区ゆかりの人物の紹介や区内博物館等の見学を実施しました。	アカデミー推進課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
117		1－③－ウ	地域に関する学習機会の充実	町会の発行する地域広報紙によって地域の現状や歴史・伝統文化を知るための学習機会を提供します。	地域広報紙発行補助28団体	地域広報紙発行補助28団体	町会・自治会が発行する地域広報紙は地域活動の様子、地元の歴史や文化を伝えるツールとなっています。	区民課
118		1－③－ウ	お茶大こどもフォーラム	平成28年４月に開設した区立保育所型認定こども園の運営を、お茶の水女子大学に委託しており、こども園の運営を通じた研究成果の還元として、お茶大こどもフォーラムを年に1回開催しています。	運営業務委託を行い、全年齢（0～5歳児）計93人を受け入れました。また、こども園の運営を通じた研究成果の還元として、今年は対面で「こどもフォーラム」を開催しました。また、地域の子育て支援の一環として、「のびのび子育てサロン」を2回開催しました。	運営業務委託を行い、全年齢（0～5歳児）計93人を受け入れました。また、こども園の運営を通じた研究成果の還元として、「こどもフォーラム」をオンラインにより開催しました。お茶の水女子大学、附属幼稚園、いずみナーサリー及び区立お茶の水女子大学こども園の4つの組織が連携した研究成果を「お茶の水女子大学　保育マネジメント・ブックレットvol1」、「お茶大発子育て応援BOOKのびのび子育て」の2冊にまとめました。	「こどもフォーラム」は、毎回、区内の公私立保育園・幼稚園関係者はもちろんのこと、日本中の保育者や研究者が数多く参加し、好評を得ています。また、お茶の水女子大学内にある3園が連携して実践した研究成果を冊子にまとめ、広く保育施設や保護者に配布を行っています。	幼児保育課
119		1－③－ウ	木のクイズラリーイン東大	東大とその周辺にある複数の樹木を、地図を頼りにまわり、クイズに答えながらシールを集めてもらいます。全てのシールを集めた児童には記念品をプレゼントします。	11/19（日）　10:00～15:00 参加人数：定員175組（うち児童220人）、参加者119組（うち児童148人） 開催場所：東京大学（本郷キャンパス）	11/20（日）　10:00～15:00 参加人数：定員150組（うち児童179人）、参加者101組（うち児童131人） 開催場所：東京大学（本郷キャンパス）	毎年人気が高く多数の応募があり、定着した事業となっています。	みどり公園課
120		1－③－ウ	社会科副読本の作成及び購入（地域についての学習の推進）	地域の歴史や伝統・文化を理解するため社会科副読本（小学校「わたしたちの文京区」「わたしたちの東京」、中学校「わがまち文京」）を作成・購入します。	ふるさと学習副読本の作成（デジタル版も含む） 小学校版「わたしたちの文京区」の改訂 小学校版「わたしたちの文京区　指導の手引き」の改訂 「わたしたちの東京都」購入 「わがまち文京」中学校版の改訂	ふるさと学習副読本の作成（デジタル版も含む） 小学校版「わたしたちの文京区」の改訂 小学校版「わたしたちの文京区　指導の手引き」の改訂 「わたしたちの東京都」購入 「わがまち文京」中学校版の改訂	文京区内の身近な地域のことを児童・生徒の発達段階に即して作成することで、地域のことをより深く理解することにつなげることができました。毎年の改定により、文京区の最新の取組や特徴について、児童・生徒の文京区への理解を深めることができました。	教育指導課
121		1－③－ウ	東京大学総合研究博物館スクール・モバイルミュージアム（地域大学等連携事業）	平成29年度からは地域大学等連携事業として、東京大学総合研究博物館の研究成果を教育センターで展示し、トークイベント等を実施します。	年間2テーマの展示を行い、トークイベントを8回実施しました。 小中学生789名、大人2,803名の来場がありました。	年間2テーマの展示を行い、トークイベントを10回実施しました。 小中学生986名、大人4,095名の来場がありました。	東京大学総合研究博物館と連携し、最先端の科学技術研究の成果を子ども達に還元することができています。	教育センター
122		1－③－ウ	大学連携による附属図書館の区民開放	区内大学附属図書館の区民開放により、区民の学習活動を支援します。	区民開放対象大学：6大学 ・閲覧等申請者数　延348人	・区民開放対象大学：6大学 ・新型コロナウイルス感染症拡大により、各大学が学外利用者の受入を中止したため、利用登録の受付を中止しました。	区内6大学の協力による大学図書館の区民開放において、公共図書館では提供できない高度な学術書や専門書等の資料閲覧の機会を提供しました。	真砂中央図書館
2 スポーツ ① だれもがスポーツを身近に感じる機会の拡充 ア スポーツの楽しさを知る機会の創出（p.35）								
123	25	2－①－ア	初心者向けスポーツ教室	区民の健康の維持・増進及びスポーツを続けるきっかけづくりの機会として、区民が気軽にスポーツを体験できる各種初心者向けスポーツ教室を開催します。	(1)初心者合気道教室 実施回数：6回 会場：文京総合体育館 対象：小学生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 116人 (2)初心者アーチェリー教室 実施回数：6回 会場：文京総合体育館 対象：高校生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 126人 (3)初心者弓道教室 実施回数：6回 会場：文京スポーツセンター 対象：高校生～65歳の区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 159人 (1)～(3)主催：スポーツ施設指定管理者	(1) 初心者合気道教室 実施回数：6回 会場：文京総合体育館 対象：小学生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 118人 主催：スポーツ施設指定管理者 (2) 初心者アーチェリー教室 実施回数：6回 会場：文京総合体育館 対象：高校生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 93人 主催：スポーツ施設指定管理者 (3) 初心者弓道教室 実施回数：6回 会場：文京スポーツセンター 対象：高校生～65歳の区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 160人	初めての競技に挑戦するきっかけづくりとして、一人では中々始めることができない3種目について初心者向け教室を実施し、たくさんの方のお申込み、ご参加をいただくことができました。 種目：アーチェリー、合気道、弓道	スポーツ振興課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
124		2－①－ア	小・中学生向けスポーツ教室	子どもたちの心身の健全な育成とジュニアスポーツの振興を図るため、水泳、ローラースポーツ等をはじめとした各種スポーツ教室を開催します。	(1) ジュニアローラー教室 実施日：8月2日（水）、8月3日（木） 会場：東京ドームローラースケートアリーナ 対象：小中学生 参加者数：４２人 主管：文京区ローラースポーツ連盟 (2) ジュニアサッカー教室 実施日：12月９日（土） 会場：小石川運動場 対象：小学3～6年生 参加者数：75人 主管：少年サッカー連盟、JFA	(1) ジュニアローラー教室 実施日：8月2日（火）、8月3日（水） 会場：東京ドームローラースケートアリーナ 対象：小中学生 参加者数：46人 主管：文京区ローラースポーツ連盟 (2) ジュニアサッカー教室 実施日：12月10日（土） 会場：小石川運動場 対象：小学3～6年生 参加者数：112人 主管：少年サッカー連盟、JFA	普段あまり接することができないスポーツを体験する機会を作ることができました。また、地域のスポーツ団体・講師と密に連携し、初心者でも気軽に楽しむことのできる教室にすることができ、両教室ともアンケートで大変満足・満足と回答した割合は98%を超えていました。	スポーツ振興課
125		2－①－ア	親子向けスポーツ教室	親子や参加者同士のスポーツ活動を通じ、次代を担う子どもたちを健全に育成するとともに、スポーツに親しみをもつきっかけづくりの機会とするため、親子スポーツ教室を開催します。	(1) 小学生ボール投げ＆走り方教室 実施日：4月16日（日）、4月23日（日） 5月14日（日）、5月21日（日） 会場：文京総合体育館 対象：小学1～4年生親子 参加者数：270人 主管：ジャイアンツアカデミー (2) タグラグビー教室 雨天のため中止 主管：トヨタヴェルブリッツ (3) 親子ボウリング教室 実施日：8月21日（月）、8月22日（火） 会場：東京ドームボウリングセンター 対象：小学生の親子 参加者数：66人 主管：文京区ボウリング連盟 (4) ヨネックスと学ぶ親子テニピン体験会 実施日：11月12日（日） 会場：文京総合体育館 対象：小学1～4年生の親子 参加者数：88人 主管：ヨネックス (5) アルバルク東京による初めてのバスケットボール教室 実施日：10月28日（土） 会場：文京総合体育館 対象：4歳以上、小学1～3年生の親子 参加者数：72人 主管：アルバルク東京 (6) フライングディスク教室 実施日：11月5日（日） 会場：小石川運動場 対象：4歳以上	(1) 小学生ボール投げ＆走り方教室 実施日：4月17日（日）、4月24日（日） 5月14日（日）、5月21日（日） 会場：文京総合体育館 対象：小学1～4年生親子 参加者数：211人 主管：ジャイアンツアカデミー (2) タグラグビー教室 実施日：6月4日（土） 会場：目白台運動公園 対象：4歳以上、小学1～3年生とその保護者 参加者数：102人 主管：トヨタヴェルブリッツ (3) 親子ボウリング教室 実施日：8月27日（土）、9月3日（土） 会場：東京ドームボウリングセンター 対象：小学生の親子 参加者数：22人 主管：文京区ボウリング連盟 (4) ヨネックスと学ぶ親子テニピン体験会 実施日：9月17日（土） 会場：文京総合体育館 対象：小学1～4年生の親子 参加者数：72人 主管：ヨネックス (5) アルバルク東京による初めてのバスケットボール教室 実施日：10月8日（土） 会場：文京総合体育館 対象：4歳以上、小学1～3年生の親子 参加者数：30人 主管：アルバルク東京 (6) フライングディスク教室	親子で気軽に楽しくスポーツをすることができる機会を創出することができました。コロナ禍前と同規模で実施することができました。	スポーツ振興課
126		2－①－ア	スポーツの日事業	子どもから高齢者まで幅広い年齢層の区民が、スポーツの楽しさを知り自らの健康の維持・増進を図るきっかけをつくるため、スポーツの日事業を開催します。	(1)スポーツ施設無料開放 実施日：令和5年10月9日（月） 会場：区内スポーツ施設等（8か所） 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：屋内・体育館…2,952人、屋外運動場…雨天中止 主催：区立スポーツ施設及び目白台運動公園指定管理者	(1) スポーツ施設無料開放 実施日：令和4年10月10日（月） 会場：区内スポーツ施設（8か所） 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：屋内・体育館…3,528人、屋外運動場…684人 主催：スポーツ施設指定管理者	区民の近場における「お出かけ」や「体を動かしたい」というニーズに応え、好評でした。 令和5年度も雨天のため、屋外の事業が中止となった影響が大きく、想定していた参加者を大きく下回る結果となりました。	スポーツ振興課
127	26	2－①－ア	スポーツ交流ひろばの充実	区立小・中学校の体育館や校庭を活用し、地域の指導員の指導のもと曜日や種目を設定し、区民の身近なスポーツ活動の場として開放します。	(1)スポーツ交流ひろば 年間開放日数：1,334日 会場：区立小中学校18校 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 24,589人 (2)プール一般開放 実施日数：4日間（8/5～8/7　午後5時から午後7時まで） 会場：区立音羽中学校 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：延331人	(1) スポーツ交流ひろば 年間開放日数：1,385日 会場：区立小中学校18校 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 23,878人	スポーツ交流ひろばは、区立小・中学校18校で実施しました。延べ参加者数は、徐々に増えてきています。 プール一般開放は、４年振りの再開となり、区立中学校1校で4日間実施しました。特に土日に利用者が多く、混雑回避のため、入場制限を行いました。	スポーツ振興課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
新規	27	2－①－ア	Bunkyo Sports Park	メジャーなスポーツに加えパラスポーツやアーバンスポーツなどの様々なスポーツや運動を体験できる場の提供として、区民のスポーツ振興を図るとともに、多様性への理解を促進することを目的に、各種スポーツ体験ブース、ステージイベントを実施します。	実施日：10月21日（土） 会場：教育の森公園、文京スポーツセンター 対象：どなたでも 参加延べ人数：8,394人 内容：ステージイベントと体験ブース (1)ステージイベント ・アルバルク東京チアパフォーマンス ・明治大学男子チアリーディングチームANCHORSパフォーマンス ・車いすマラソン　洞ノ上　浩太選手講演 ・パラテコンドー福富　信彦選手講演、パフォーマンス ・車いすバスケットボール　デモンストレーション ・バルクールパフォーマンス ・スケートボードパフォーマンス ⑵体験ブース ・バスケットボール（アルバルク東京） ・ラグビー ・卓球 ・トランポリン ・ストラックアウト・ティーバッティング（読売巨人軍） ・バレーボール ・キックターゲット・スピードガン（CLUB LB＆BRB　東京ユナイテッドFC/文京LBレディース） ・ボルダリング ・スケートボード ・バルクール ・車いすバスケットボール ・サウンドテーブルテニス ・車いすフェンシング ・[illegible]		地域のスポーツ団体や大学等と協力してブース運営やステージイベントを行い、新規事業でありながら、延べ8,000人以上の来場がありました。事前申込不要、対象者を「どなたでも」とすることで、よりインクルーシブ要素のあるイベントにすることができました。	スポーツ振興課
128		2－①－ア	各種区民スポーツ大会等の開催	区民の日頃のスポーツ活動の成果を試す機会の場として、各種区民スポーツ大会を開催します。	(1)区民大会参加者数：延　8,266人 ⑵都民大会派遣人数：延　　316人 ⑶スポーツ少年団交流事業 実施日：11月26日 会場：スポーツセンター 種目：ボッチャ 参加者数：121人	区民大会参加者数：延　5,694人 都民大会派遣人数：延　　231人 スポーツ少年団交流事業：中止	各種区民スポーツ大会を開催し、区民の日頃のスポーツ活動の成果を試す機会の場を増やすことができました。	スポーツ振興課
129		2－①－ア	アウトドアスポーツ事業	東京近郊での軽登山やウォーキングなどの自然のなかで楽しめるスポーツ事業を実施します。	(1)　ファミリーハイキング教室 実施日：6月4日（日） 会場：宝登山（埼玉県秩父郡） 対象：小学生以上 参加者数：46人 主管：文京区スポーツ推進委員会 ⑵　ぶんきょうウォーキング教室 実施日：11月3日（金・祝） 会場：徳川家ゆかりの地（文京区） 対象：小学生以上 参加者数：62名 主管：文京区スポーツ推進委員会	(1)　ファミリーハイキング教室 新型コロナウイルス感染症に鑑み、代替として区内文豪ゆかりの地を巡るウォーキングイベントを実施。 実施日：6月5日（日） 会場：区内文豪ゆかりの地 対象：小学生以上 参加者数：64名 主管：文京区スポーツ推進委員会 ⑵　ぶんきょうウォーキング教室 実施日：11月3日（木・祝） 会場：森鴎外ゆかりの地（文京区・台東区） 対象：小学生以上 参加者数：65名 主管：文京区スポーツ推進委員会	気軽かつ手軽に参加できるため、普段スポーツに馴染みがない人に対し、運動を身近に感じてもらえるきっかけになりました。	スポーツ振興課
130		2－①－ア	シニア向けスポーツ教室	水泳や体操などの種目や運動など、シニア世代がスポーツを楽しむことのできる教室を実施します。	(1)高齢者水泳＋健康体操教室：延469人 ⑵シニア健康体操教室：延914人 ⑶高齢者水中ウォーキング教室：延1,289人 (1)～⑶主催：スポーツ施設指定管理者	(1)高齢者水泳＋健康体操教室：延べ396人 ⑵シニア健康体操教室：延べ712人 ⑶高齢者水中ウォーキング教室：延べ1,339人	人気の高い高齢者水中ウォーキング教室など、気軽に参加できる教室として、高齢者の健康づくりの場を提供することができました。	スポーツ振興課
131		2－①－ア	着衣泳講習会	海水浴や川遊びなど夏のレジャーシーズンを前に、水の事故に遭遇した際の自己対処法を学ぶため、着衣泳教室を実施します。	(1)着衣泳講習会 実施日：7月2日（日） 会場：文京総合体育館 対象：小学生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数：31人 主催：スポーツ施設指定管理者	(1) 着衣泳講習会 実施日：7月10日（日） 会場：文京総合体育館 対象：小学生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数：25人 主催：スポーツ施設指定管理者	水中での事故に対する知識や簡易救助法などの技術を習得してもらうことで、水辺の安全教育の一環に資することができました。	スポーツ振興課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
132		2－①－ア	障害者のスポーツ施設利用促進事業	障害のある方に地域のスポーツ施設を気軽に利用していただけるよう、東京都障害者総合スポーツセンターの協力のもと、個人での利用をサポートする事業を行います。	(1)おでかけスポーツ 実施日数：12日(体操・トレーニング)、6日(水泳) 会場：文京総合体育館、文京スポーツセンター 対象：肢体および視覚障害がある区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 79人(体操・トレーニング)、12人(水泳) 主催：スポーツ施設指定管理者	(1) おでかけスポーツ 実施日数：12日(体操・トレーニング)、6日(水泳) 会場：文京総合体育館、文京スポーツセンター 対象：肢体および視覚障害がある区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 111人(体操・トレーニング)、12人(水泳) 主催：スポーツ施設指定管理者	障害の有無にかかわらず、誰もが気軽にスポーツを楽しむことができる環境整備を推進することができました。	スポーツ振興課
133		2－①－ア	まるごと子育て応援未就学児童の遊び場開放事業	子どもが外で自由に遊ぶ場所が不足している現状をふまえ、屋外スポーツ施設（六義公園運動場及び後楽公園少年野球場）を活用し、未就学児童を対象に外遊びの機会を提供します。 1　あおぞらすくすく広場 →施設の無料開放。（個人向け、園庭のない保育園等向け） 2　親子すくすく教室 →未就学児とその保護者向けのスポーツ教室 3　園児すくすくプログラム →園庭のない保育園等を対象として、後楽公園少年野球場にてスポーツプログラムを実施する。	(1)あおぞらすくすく広場 実施日数：63日 会場：六義公園運動場、後楽公園少年野球場 対象：未就学児と文京区在住・在勤の保護者 参加者数：延 3,601人 主催：スポーツ施設指定管理者 (2)親子すくすく教室 実施日数：23日 会場：後楽公園少年野球場 対象：満3歳以上の未就学児と文京区在住・在勤の保護者 参加者数：延 133人 (3)園児すくすく教室 実施回数：29回(1日に複数回実施あり) 会場：六義公園運動場、後楽公園少年野球場 対象：園庭のない保育園等(参加園児の年齢制限は3歳以上) 参加者数：延 606人	(1) あおぞらすくすく広場 実施日数：68日 会場：六義公園運動場、後楽公園少年野球場 対象：未就学児と文京区在住・在勤の保護者 参加者数：延 3,680人 主催：スポーツ施設指定管理者 (2) 親子すくすく教室 実施日数：22日 会場：後楽公園少年野球場 対象：満3歳以上の未就学児と文京区在住・在勤の保護者 参加者数：延 236人 (3) 園児すくすく教室 実施回数：35回(1日に複数回実施あり) 会場：六義公園運動場、後楽公園少年野球場 対象：園庭のない保育園等(参加園児の年齢制限は3歳以上) 参加者数：延 645人	屋外スポーツ施設について、空きの多い時間帯を有効活用しながら、未就学児童の外遊びの機会を提供することができました。	スポーツ振興課
134		2－①－ア	スポーツ推進委員会活動への支援	スポーツ推進委員への研修会の実施や委託事業等を通じて、活動への支援を実施します。	1　委託事業 (1)　ファミリーハイキング教室 実施日：6月4日（日） 会場：宝登山（埼玉県秩父郡） 対象：小学生以上 参加者数：46人 主管：文京区スポーツ推進委員会 (2)　ぶんきょうウォーキング教室 実施日：11月3日（金・祝） 会場：徳川家ゆかりの地（文京区） 対象：小学生以上 参加者数：62名 主管：文京区スポーツ推進委員会 (3)　ニュースポーツ教室・大会 ニュースポーツ大会（ボッチャ大会） 実施日：３月３日（日） 会場：文京スポーツセンター 対象：小学1年生以上 参加者数：２２７人 主管：文京区スポーツ推進委員会 ニュースポーツ教室 実施日１１月５日（日） 会場：指ケ谷小学校体育館 参加者数：５０人 (4)　この指とまれクラブ 実施日：４月２３日（日）、５月２８日（日）、６月２５日（日）、９月２４日（日）、１０月２２日（日）、１１月２６日（日）雨天中止、１２月２４（日）、１月２８日（日）、２月２５日（日）雨天中止、３月２４日（日） 会場：教育の森公園 対象：幼児・小学生 参加者数：486人	1　委託事業 (1)　ファミリーハイキング教室 129(1)に記載 (2)　ぶんきょうウォーキング教室 129(2)に記載 (3)　ニュースポーツ教室・大会 ニュースポーツ大会（ボッチャ大会） 実施日：３月５日（日） 会場：文京スポーツセンター 対象：小学1年生以上 参加者数：１９３人 主管：文京区スポーツ推進委員会 ニュースポーツ教室 実施日１１月６日（日） 会場：駒本小学校体育館 参加者数：５０人 (4)　この指とまれクラブ 実施日：５月２９日（日）、９月２５日（日）、１０月２３日（日）、１１月２７日（日）、12月２５（日）、１月２２日（日）、２月２６日（日） 会場：教育の森公園 対象：幼児・小学生 参加者数：３６９人 主管：文京区スポーツ推進委員会 (5)　広報 年2回広報誌を発行 2　共催事業 (1)　スキー教室 事業共催協定書に基づき、区は経費の一部を負担 3　研修 (1)　指導者講習会（普通救命講習）　５月２８日（土） (2)　新任研修　６月２５日（土）	全事業についてコロナ禍前とほぼ同規模で実施することができました。 また、この指とまれクラブについては、区内のリゾート＆スポーツ専門学校の学生の協力を得ながら運営することができました。	スポーツ振興課
2　スポーツ　①　だれもがスポーツを身近に感じる機会の拡充　イ　ユニバーサルスポーツの普及振興（p.36）								
135	28	2－①－イ	ニュースポーツ教室・大会	障害の有無や年齢に関わらず一緒に楽しむことができるドッヂビーやボッチャ等の各種ニュースポーツ教室や大会を実施します。	(3)　ニュースポーツ教室・大会 ニュースポーツ大会（ボッチャ大会） 実施日：３月３日（日） 会場：文京スポーツセンター 対象：小学1年生以上 参加者数：２２７人 主管：文京区スポーツ推進委員会 ニュースポーツ教室 実施日１１月５日（日） 会場：指ケ谷小学校体育館 参加者数：５０人	(3)　ニュースポーツ教室・大会 ニュースポーツ大会（ボッチャ大会） 実施日：３月５日（日） 会場：文京スポーツセンター 対象：小学1年生以上 参加者数：１９３人 主管：文京区スポーツ推進委員会 ニュースポーツ教室 実施日１１月６日（日） 会場：駒本小学校体育館 参加者数：５０人	ニュースポーツ大会では令和4年度よりも30人参加者が増えました。小学生、障害者、高齢者等多様な参加者が大会にい参加し、誰もが楽しく参加できるイベントが実施できました。	スポーツ振興課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
136		2－①－イ	スポ・レクひろば	知的障害のある方を主な対象に各種スポーツ・レクリエーション活動を行い、楽しみながら体を動かすことを通じて、仲間づくりの機会とスポーツへのきっかけづくりの場を提供します。	(1) スポ・レクひろば 開催数：10回+1回（打合せ） 対象：高校生以上で区内に在住・在勤・在学する愛の手帳を取得した者 場所：文京総合体育館、区民センター 参加者数：395人 内容：フライングディスク、風船バレー等の軽スポーツ及びレクリエーション (2) 4区合同レクリエーション 滝野川体育館にて北区、台東区、荒川区と共に交流を行いました。	(1) スポ・レクひろば 開催数：12回+3回（打合せ） 対象：高校生以上で区内に在住・在勤・在学する愛の手帳を取得した者 場所：文京総合体育館、区民センター 参加者数：245人 内容：フライングディスク、風船バレー等の軽スポーツ及びレクリエーション (2) 4区合同レクリエーション 新型コロナウイルスに鑑み、4区が一カ所に集まるのを止め、ビデオの交換による交流を実施しました。	対面で全回実施でき、参加者が大幅に令和4年度を上回りました。レクリエーション・スポーツをきっかけとした仲間づくりや社会参画の促進につながりました。また、区内のリゾート＆スポーツ専門学校の学生がボランティアとして参加することで活気づき、安全面でもより安心な運営ができるようになりました。	スポーツ振興課
137	29	2－①－イ	障害者スポーツ体験教室	障害の有無に関わらず、気軽にスポーツ活動に参加できる機会とし、様々な障害者スポーツの種目を体験できる教室を開催します。	(1) ユニバーサルスポーツフェスタ 実施日：2月17日（土） 会場：文京スポーツセンター 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：50人 主管：東京ヴェルディ (2) ボッチャブースの出展 ①つつじまつり 実施日：4月15日（土） 会場：根津神社 参加者数：30名 ②あじさいまつり 実施日：6月10日（土） 会場：白山神社 参加者数：200人 ③下町まつり 実施日：10月15日（日） 会場：根津神社 参加者数：270人 ④菊まつり 実施日：11月18日（土） 会場：湯島天満宮 参加者数：175人 (4)スポ育 実施校：18校 参加者：1,607名 会場：各学校	(1) インクルーシブサッカーフェスタ 実施日：11月12日（土） 会場：小石川運動場 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：28人 主管：東京ヴェルディ (2) ユニバーサルスポーツフェスタ 実施日： 会場：文京スポーツセンター 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：58人 主管：東京ヴェルディ (3) ボッチャブースの出展 ①あじさいまつり 実施日：6月11日（土） 会場：白山神社 参加者数：245人 ②下町まつり 実施日：10月15日（土） 会場：根津神社 参加者数：393人 ③菊まつり 実施日：11月6日（日） 会場：湯島天満宮 参加者数：120人 ④梅まつり 実施日：2月18日（土） 会場：湯島天満宮 参加者数：225人 (4)スポ育 実施校：17校 会場：各学校	スポ育は小学4年生及び中学2年生を対象に、18校が参加しました。アンケートでは大変満足78%、満足22%で、来年度も申し込みたいと思ってもらえる内容で実施できました。	スポーツ振興課
138		2－①－イ	障害者スポーツ指導員資格取得の支援	スポーツ指導者が障害者スポーツの指導員資格を取得するための費用の助成や活動の場についてサポートを行います。	4区合同初級障がい者スポーツ指導員養成講習会 日程：令和6年2月17日(土)、18日(日)、24日(土)、25日(日) 会場：文京総合体育館 対象：文京区・台東区・北区・荒川区に在住・在勤・在学の18歳以上の方 内容：(公財)日本パラスポーツ協会公認初級障がい者スポーツ指導員資格を取得するための養成講習会 主催：文京区・台東区教育委員会・北区・荒川区（令和5年度幹事区：文京区） 受講料：無料（テキスト代も無料）※障がい者スポーツ指導員資格の登録費用は自己負担 文京区は21名申込み、21名資格を取得	4区合同初級障がい者スポーツ指導員養成講習会 日程：令和5年3月4日(土)、5日(日)、11日(土)、19日(日) 会場：荒川総合スポーツセンター 4階会議室、1階小体育室 対象：文京区・台東区・北区・荒川区に在住・在勤・在学の18歳以上の方 内容：(公財)日本パラスポーツ協会公認初級障がい者スポーツ指導員資格を取得するための養成講習会 主催：文京区・台東区教育委員会・北区・荒川区（令和4年度幹事区：荒川区） 受講料：無料（テキスト代も無料）※障がい者スポーツ指導員資格の登録費用は自己負担 文京区は5名申込み、4名資格を取得	スポーツ指導者が障害者スポーツの指導員資格を取得する支援ができました。	スポーツ振興課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
新規	30	2－①－イ	Bunkyo Sports Park	メジャーなスポーツに加えパラスポーツやアーバンスポーツなどの様々なスポーツや運動を体験できる場の提供として、区民のスポーツ振興を図るとともに、多様性への理解を促進することを目的に、各種スポーツ体験ブース、ステージイベントを実施します。	実施日：10月21日（土） 会場：教育の森公園、文京スポーツセンター 対象：どなたでも 参加延べ人数：8,394人 内容：ステージイベントと体験ブース (1)ステージイベント ・アルバルク東京チアパフォーマンス ・明治大学男子チアリーディングチームANCHORSパフォーマンス ・車いすマラソン　洞ノ上　浩太選手講演 ・パラテコンドー福冨　信彦選手講演、パフォーマンス ・車いすバスケットボール　デモンストレーション ・バルクールパフォーマンス ・スケートボードパフォーマンス ⑵体験ブース ・バスケットボール（アルバルク東京） ・ラグビー ・卓球 ・トランポリン ・ストラックアウト・ティーバッティング（読売巨人軍） ・バレーボール ・キックターゲット・スピードガン（CLUB LB＆BRB　東京ユナイテッドFC/文京LBレディース） ・ボルダリング ・スケートボード ・バルクール ・車いすバスケットボール ・サウンドテーブルテニス ・車いすフェンシング ・[illegible]		地域のスポーツ団体や大学等と協力してブース運営やステージイベントを行い、新規事業でありながら、延べ8,000人以上の来場がありました。事前申込不要、対象者を「どなたでも」とすることで、よりインクルーシブ要素のあるイベントにすることができました。	スポーツ振興課
139		2－①－イ	障害者のスポーツ施設利用促進事業	障害のある方に地域のスポーツ施設を気軽に利用していただけるよう、東京都障害者総合スポーツセンターの協力のもと、個人での利用をサポートする事業を行います。	(1)おでかけスポーツ 実施日数：12日(体操・トレーニング)、6日(水泳) 会場：文京総合体育館、文京スポーツセンター 対象：肢体および視覚障害がある区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 79人(体操・トレーニング)、12人(水泳) 主催：スポーツ施設指定管理者	(1) おでかけスポーツ 実施日数：12日(体操・トレーニング)、6日(水泳) 会場：文京総合体育館、文京スポーツセンター 対象：肢体および視覚障害がある区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 111人(体操・トレーニング)、12人(水泳) 主催：スポーツ施設指定管理者	障害の有無にかかわらず、誰もが気軽にスポーツを楽しむことができる環境整備を推進することができました。	スポーツ振興課
2 スポーツ ① だれもがスポーツを身近に感じる機会の拡充 ウ スポーツ観戦の場と機会の拡充（p.36）								
140		2－①－ウ	スポーツ・パブリックビューイング	区民ひろばやシビックホールなどで、ワールドカップやオリンピック・パラリンピックなどのパブリックビューイングを開催し、皆で観戦する楽しさを共有します。	(1) FIBAバスケットボールワールドカップ2023パブリックビューイング 日時：8月25日(金) 会場：文京シビックセンター　地下2階 参加者数：120名 ⑵ ラグビーワールドカップパブリックビューイング 日時：9月10日（日）、10月8日（日） 会場：東京ドームシティラクーアガーデンステージ及びクリスタルアヴェニュー 参加者数：1107名	サッカーワールドカップカタール2022パブリックビューイング (1) ドイツ戦 日時：11月23日（水・祝） 会場：シアターGロッソ 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：170人 主管：JFA ⑵ コスタリカ戦 日時：11月27日（日） 会場：JFAハウス 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：38人 主管：JFA	バスケットボールW杯においてはゲストにアルバルク東京のザック・バランスキー選手を招き、ラグビーW杯においては、トヨタヴェルブリッツのOBと、吉本興業の芸人さんを招き、初めて試合を見る参加者にとっても楽しく分かりやすい解説を提供することができました。	スポーツ振興課
141		2－①－ウ	読売巨人軍との協定に基づく事業の実施	読売巨人軍との協定に基づき、観戦事業のほか、選手との触れ合いの場や走り方・投げ方教室等の各種事業を展開します。	(1) 2023読売巨人軍×文京区スペシャルイベント 実施日：7月29日（土） 会場：東京ドーム 対象：小中学生の親子 参加者数：100人 主管：読売巨人軍 ⑵ 小学生ボール投げ＆走り方教室 実施日：4月16日（日）、4月23日（日） 5月14日（日）、5月21日（日） 会場：文京総合体育館 対象：小学1～4年生親子 参加者数：270人 主管：ジャイアンツアカデミー	(1) 2022読売巨人軍×文京区スペシャルイベント 実施日：9月10日（土） 会場：東京ドーム 対象：小中学生の親子 参加者数：50人 主管：読売巨人軍 ⑵ 小学生ボール投げ＆走り方教室 125⑴記載	観戦事業については参加者数を倍増し、実施することができました。	スポーツ振興課
142		2－①－ウ	文京LBレディース支援事業	地域の大学や企業との連携により設立した女子サッカーチーム「文京LBレディース」の活動を支援し、区民等が身近なチームの試合観戦を通じて、地域で応援できる環境を整えます。	ホームページ等で活動の紹介を行っています。	ホームページ等で活動の紹介を行っています。	ホームページ等のアップデートを行い、より多くの区民が応援する動機付けを行いました。	スポーツ振興課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
143		2－①－ウ	日本サッカー協会との協定に基づく事業の実施	スポーツをより身近なものとするため、日本サッカー協会との協定に基づき、サッカー教室等をはじめ、各種事業を展開します。	ジュニアサッカー教室 実施日：12月9日（土） 会場：小石川運動場 対象：小学3～6年生 参加者数：75人 主管：少年サッカー連盟、JFA	(1) ジュニアサッカー教室 実施日：12月10日（土） 会場：小石川運動場 対象：小学3～6年生 参加者数：112人 主管：少年サッカー連盟、JFA (2) サッカーワールドカップカタール2022パブリックビューイング 【ドイツ戦】 日時：11月23日（水・祝） 会場：シアターGロッソ 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：170人 主管：JFA 【コスタリカ戦】 日時：11月27日（日） 会場：JFAハウス 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：38人 主管：JFA	初心者から経験者まで広く参加者を募集し、サッカーを通してスポーツを身近に感じる機会を提供することができました。	スポーツ振興課
144		2－①－ウ	講道館との協力に基づく事業の実施	講道館との協力により、スポーツに触れる機会を拡大するため、講習会等、各種事業を展開します。	実績なし	実績なし	実績なし	スポーツ振興課
145	31	2－①－ウ	地域のスポーツ団体等との連携による事業展開	区内に拠点をもつスポーツ団体等との協力・連携により、スポーツ体験教室や大会等を実施します。	1 読売巨人軍 (1) 2023読売巨人軍×文京区スペシャルイベント 実施日：7月29日（土） 会場：東京ドーム 対象：小中学生の親子 参加者数：100人 (2) 小学生ボール投げ＆走り方教室 実施日：4月16日（日）、4月23日（日） 5月14日（日）、5月21日（日） 会場：文京総合体育館 対象：小学1～4年生親子 参加者数：270人 主管：ジャイアンツアカデミー 2 CLUB LB ＆ BRB (1) 親子フットサル教室 実施日：11月25日（土）、12月2日（土） 場所：江戸川橋体育館 対象：保護者か子が区内在住・在勤・在学の方で、子がフットサル、サッカー未経験者4歳～小学2年生 参加者数：150人 (2) TOKYO UNITED CUP 実施日：令和6年1月28日（日）、2月3日（土）、2月4日（日）、2月10日（土）、2月17日（土）、2月25日（日） 場所：小石川運動場 対象：中学生のサッカーチーム 参加チーム数：6チーム 3 トヨタ自動車 (1) タグラグビー教室 雨天のため中止 (2) アンテロープスによるバスケクリニック 実施日：10月1日（日） 会場：文京総合体育館	1 読売巨人軍 141に記載 2 CLUB LB ＆ BRB (1) 親子フットサル教室 会場工事のため実績なし (2) TOKYO UNITED CUP 6チーム参加、全日程実施（6日間） 場所：小石川運動場 対象：中学生のサッカーチーム 3 トヨタ自動車 (1) タグラグビー教室 125(2)記載 (2) アンテロープスによるバスケクリニック 実施日：6月12日（日）、10月2日（日） 会場：文京総合体育館 対象：区内ミニバスチームに所属する小学3～6年生 参加者数：69人、62人 主管：トヨタ自動車アンテロープス 4 日本サッカー協会 143に記載 5 文化シヤッター 125(6)に記載 6 トヨタアルバルク東京 (1) アルバルク東京による初めてのバスケットボール教室 125(5)に記載 (2) アルバルク東京試合応援ツアー 実施日：2月4日（土）、2月5日（日） 会場：代々木第一体育館 対象：区内在住、在学の小・中・高校生とその家族 参加者数：558人 7 ヨネックス 実施日：2月17日（土）	多様な協働団体と、様々な競技で教室やイベント等を再開・実施でき、幅広い区民の興味・関心に加え、「する」「見る」スポーツを推進することができました。	スポーツ振興課
146		2－①－ウ	パラリンピアンと楽しむ障害者スポーツ事業	パラリンピアンを招き、ボッチャなどのだれもが楽しむことのできるスポーツ体験事業を開催します。	ユニバーサルスポーツフェスタにてパラトライアスロンの木村潤平選手を招聘し、実演と参加者への体験案内を行っていただきました。	(1) パラリンピック難民選手交流会 6月17日（金）、東京2020大会パラリンピック難民選手団のイブラヒム・アルフセイン選手が窪町小学校を訪問し、児童と交流しました。 (2) ユニバーサルスポーツフェスタ 137(1)記載にて、パラトライアスロンの木村順平選手を招聘しました。	ユニバーサルスポーツフェスタにおいて、ゲストとしてパラトライアスロンの木村順平選手を招聘しました。	スポーツ振興課
2 スポーツ ① だれもがスポーツを身近に感じる機会の拡充 エ スポーツボランティア等の活動支援（p.37）								
147	32	2－①－エ	スポーツボランティア情報の発信	スポーツボランティア参加イベントの募集や活動状況の報告、参加者の声等、スポーツボランティアに関する情報を広く発信します。	ホームページ等の発信にとどまらず、各種イベント等でスポーツボランティアの情報を発信しました。 また、各関係団体及び学校等にも直接情報提供をした。	ホームページ等の発信にとどまらず、各種イベント等でスポーツボランティアの情報を発信しました。	各大学の訪問や、大学連携者会議の出席により、ボランティア制度の周知を強化しました。	スポーツ振興課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
148		2－①－エ	スポーツボランティアの養成	地域の生涯スポーツ・レクリエーションの振興を推進するため、「支えるスポーツ」の担い手として、スポーツボランティアを登録・養成・派遣します。	登録者数：60人 活動回数：23回 派遣者数：延べ86人	登録者数：121人 活動回数：18回 派遣者数：延べ86人	令和4年度よりも活動回数を増やすことができました。	スポーツ振興課
149		2－①－エ	障害者スポーツ指導員資格取得の支援	スポーツ指導者が障害者スポーツの指導員資格を取得するための費用の助成や活動の場についてサポートを行います。	4区合同初級障がい者スポーツ指導員養成講習会 日程：令和6年2月17日(土)、18日(日)、24日(土)、25日(日) 会場：文京総合体育館 対象：文京区・台東区・北区・荒川区に在住・在勤・在学の18歳以上の方 内容：(公財)日本パラスポーツ協会公認初級障がい者スポーツ指導員資格を取得するための養成講習会 主催：文京区・台東区教育委員会・北区・荒川区（令和5年度幹事区：文京区） 受講料：無料（テキスト代も無料）※障がい者スポーツ指導員資格の登録費用は自己負担 文京区は21名申込み、21名資格を取得	4区合同初級障がい者スポーツ指導員養成講習会 日程：令和5年3月4日(土)、5日(日)、11日(土)、19日(日) 会場：荒川総合スポーツセンター　4階会議室、1階小体育室 対象：文京区・台東区・北区・荒川区に在住・在勤・在学の18歳以上の方 内容：(公財)日本パラスポーツ協会公認初級障がい者スポーツ指導員資格を取得するための養成講習会 主催：文京区・台東区教育委員会・北区・荒川区（令和4年度幹事区：荒川区） 受講料：無料（テキスト代も無料）※障がい者スポーツ指導員資格の登録費用は自己負担 文京区は5名申込み、4名資格を取得	スポーツ指導者が障害者スポーツの指導員資格を取得する支援ができました。	スポーツ振興課
2 スポーツ ② いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる環境づくり ア 気軽にスポーツを楽しめる環境の整備（p.38）								
150		2－②－ア	一般向けスポーツ教室	幅広い年齢層の区民の健康・体力づくりを推進するため、各種スポーツやレクリエーション教室を開催します。	(1)アクアエクササイズ教室 24回実施、延人数：876人 会場：総合体育館 (2)元気ニコニコ教室 48回実施、延人数：3,574人 会場：江戸川橋体育館 (1)・(2)主催：スポーツ施設指定管理者	(1)アクアエクササイズ教室 24回実施、延人数：893人 会場：総合体育館 (2)元気ニコニコ教室 48回実施、延人数：3,231人 会場：江戸川橋体育館	幅広い年齢層に対して各種スポーツ教室を開催し、区民の健康・体力づくりの増進を支援できました。	スポーツ振興課
151		2－②－ア	スポーツ施設の整備と活用促進	区立スポーツ施設の快適な環境への整備をはじめ、区立学校施設等の活用による、スポーツ活動の場の整備を進めていきます。	江戸川橋体育館バスケットゴール取替工事と、竹早テニスコート第1・2コート人工芝張替工事を完了しました。	竹早テニスコート人工芝張替工事及び給排水設備等工事を完了しました。	利用者にとって、快適且つ安心してスポーツ施設を利用してもらえるように、必要な整備を実施しました。	スポーツ振興課
152		2－②－ア	スポーツの日事業	子どもから高齢者まで幅広い年齢層の区民が、スポーツの楽しさを知り自らの健康の維持・増進を図るきっかけをつくるため、スポーツの日事業を開催します。	(1)スポーツ施設無料開放 実施日：令和5年10月9日（月） 会場：区内スポーツ施設（8か所） 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：屋内・体育館…2,952人、屋外運動場…雨天中止 主催：スポーツ施設指定管理者	(1) スポーツ施設無料開放 実施日：令和4年10月10日（月） 会場：区内スポーツ施設（8か所） 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：屋内・体育館…3,528人、屋外運動場…684人 主催：スポーツ施設指定管理者	区民の近場における「お出かけ」や「体を動かしたい」というニーズに応え、好評でした。 ただ、令和5年度は実施日が雨天であったため、屋外運動場が雨天中止となり、参加者数に影響が生じました。	スポーツ振興課
153	33	2－②－ア	スポーツ交流ひろばの充実	区立小・中学校の体育館や校庭を活用し、地域の指導員の指導のもと曜日や種目を設定し、区民の身近なスポーツ活動の場として開放します。	(1)スポーツ交流ひろば 年間開放日数：1,334日 会場：区立小中学校18校 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 24,589人 (2)プール一般開放 実施日数：4日間（8/5～8/7　午後5時から午後7時まで） 会場：区立音羽中学校 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：延331人	(1) スポーツ交流ひろば 年間開放日数：1,385日 会場：区立小中学校18校 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 23,878人	令和5年度は、予定どおりの日数を開放できたことで、令和4年度と比較して利用者人数が増加し、地域の身近なスポーツ活動の場に資することができました。	スポーツ振興課
154		2－②－ア	障害者のスポーツ施設利用促進事業	障害のある方に地域のスポーツ施設を気軽に利用していただけるよう、東京都障害者総合スポーツセンターの協力のもと、個人での利用をサポートする事業を行います。	(1)おでかけスポーツ 実施日数：12日(体操・トレーニング)、6日(水泳) 会場：文京総合体育館、文京スポーツセンター 対象：肢体および視覚障害がある区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 79人(体操・トレーニング)、12人(水泳) 主催：スポーツ施設指定管理者	(1) おでかけスポーツ 実施日数：12日(体操・トレーニング)、6日(水泳) 会場：文京総合体育館、文京スポーツセンター 対象：肢体および視覚障害がある区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 111人(体操・トレーニング)、12人(水泳) 主催：スポーツ施設指定管理者	障害の有無にかかわらず、誰もが気軽にスポーツを楽しむことができる環境整備を推進することができました。	スポーツ振興課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
155	34	2－②－ア	まるごと子育て応援未就学児童の遊び場開放事業	子どもが外で自由に遊ぶ場所が不足している現状をふまえ、屋外スポーツ施設（六義公園運動場及び後楽公園少年野球場）を活用し、未就学児童を対象に外遊びの機会を提供します。 1　あおぞらすくすく広場 →施設の無料開放。（個人向け、園庭のない保育園等向け） 2　親子すくすく教室 →未就学児とその保護者向けのスポーツ教室 3　園児すくすくプログラム →園庭のない保育園等を対象として、後楽公園少年野球場にてスポーツプログラムを実施する。	(1)あおぞらすくすく広場 実施日数：63日 会場：六義公園運動場、後楽公園少年野球場 対象：未就学児と文京区在住・在勤の保護者 参加者数：延 3,601人 主催：スポーツ施設指定管理者 (2)親子すくすく教室 実施日数：23日 会場：後楽公園少年野球場 対象：満3歳以上の未就学児と文京区在住・在勤の保護者 参加者数：延 133人 (3)園児すくすく教室 実施回数：29回(1日に複数回実施あり) 会場：六義公園運動場、後楽公園少年野球場 対象：園庭のない保育園等(参加園児の年齢制限は3歳以上) 参加者数：延 606人	(1) あおぞらすくすく広場 実施日数：68日 会場：六義公園運動場、後楽公園少年野球場 対象：未就学児と文京区在住・在勤の保護者 参加者数：延 3,680人 主催：スポーツ施設指定管理者 (2) 親子すくすく教室 実施日数：22日 会場：後楽公園少年野球場 対象：満3歳以上の未就学児と文京区在住・在勤の保護者 参加者数：延 236人 (3) 園児すくすく教室 実施回数：35回(1日に複数回実施あり) 会場：六義公園運動場、後楽公園少年野球場 対象：園庭のない保育園等(参加園児の年齢制限は3歳以上) 参加者数：延 645人	屋外スポーツ施設について、空きの多い時間帯を有効活用しながら、未就学児童の外遊びの機会を提供することができました。	スポーツ振興課
2 スポーツ ② いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる環境づくり イ スポーツに関する情報の発信と相談体制の整備（p.39）								
156	35	2－②－イ	スポーツ交流ひろば通信の発行	スポーツ交流ひろばの指導者に向け、スポーツ振興に関する情報等を発信します。	月１回の発行 ・開放日程の予定調査、事務連絡、用品購入調査など	月１回の発行 ・開放日程の予定調査、事務連絡、用品購入調査など	「スポーツ交流ひろば通信」を通じて、必要な情報等を区、区立小中学校及び連絡指導員が共有することで、円滑な事業運営ができています。	スポーツ振興課
157		2－②－イ	地域スポーツ情報の提供	地域スポーツを普及・振興するため、地域スポーツ情報を提供します。	事業実施時の様子などをホームページやSNS等で発信しました。	事業実施時の様子などをホームページやSNS等で発信しました。	区が主催している事業、支援している事業を周知することにより、区民が身近な場所でスポーツ事業が行われていることを知るきっかけになりました。	スポーツ振興課
158		2－②－イ	各種メディアとの連携推進	区の魅力的なスポーツ事業等の取り組みを報道機関等をはじめ各種メディアにリリースし、広く内外へ発信します。	実績なし	実績なし	実績なし	スポーツ振興課
159	36	2－②－イ	スポーツボランティア情報の発信	スポーツボランティア参加イベントの募集や活動状況の報告、参加者の声等、スポーツボランティアに関する情報を広く発信します。	ホームページ等の発信にとどまらず、各種イベント等でスポーツボランティアの情報を発信しました。	ホームページ等の発信にとどまらず、各種イベント等でスポーツボランティアの情報を発信しました。	各大学の訪問や、大学連携者会議の出席により、ボランティア制度の周知を強化しました。	スポーツ振興課
160		2－②－イ	CATVによる情報提供	CATVによる生涯学習、スポーツ振興、文化芸術、観光、国際交流関連情報を提供します。	文京区民チャンネル「ナイスキャッチぶんきょう」「ファイブセンスB」「ぶんきょう浪漫紀行」「Let'sスポーツ」「Myストーリー」「文の京セレクション」「文京インフォメーション」ほか	文京区民チャンネル「ナイスキャッチぶんきょう」「ファイブセンスB」「ぶんきょう浪漫紀行」「Let'sスポーツ」「Myストーリー」「文の京セレクション」「文京インフォメーション」ほか	CATVで放送することにより、イベントなどを広く区民に周知することができます。	広報課
161		2－②－イ	区報の発行	区報により生涯学習関連情報を提供します。	4月10日～12月25日、1月10日～3月25日　139,200部 計年23回 1月1日号　66,000部　年1回	4月10日　140,000部　1回 4月25日～3月25日 138,000部　22回 計年23回 1月1日号　67,500部　年1回	区報に掲載することにより、イベントなどを広く区民に周知することができます。	広報課
162		2－②－イ	ホームページ・SNS等による情報発信	ホームページ・SNS等により生涯学習、スポーツ振興、文化芸術、観光、国際交流関連情報を発信します。	ホームページ「文京区のできごと」、フェイスブック・ツイッター・LINE、パブリシティ等で発信	ホームページ「文京区のできごと」、フェイスブック・ツイッター・LINE、パブリシティ等で発信	PC及びタブレット端末等の普及が進む中、インターネット上での情報発信は効果が高いことからも、今後も広い発信に努めます。	広報課
163		2－②－イ	生活情報誌の発行	わたしの便利帳により生涯学習関連情報を提供します。	わたしの便利帳による生涯学習関連情報の提供 転入者等に配布（令和5年度発行）	わたしの便利帳による生涯学習関連情報の提供 転入者等に配布（令和2年度発行）	区民に各種サービスや区政情報をお知らせすることができます。	広報課
164		2－②－イ	外国語版生活便利帳の発行	外国語版生活便利帳を発行します（4カ国語併記　日本語・英語・中国語・ハングル）。	外国語版生活便利帳の発行（4カ国語併記　日本語・英語・ハングル・中国語） 転入者等に配布（令和元年度発行）	外国語版生活便利帳の発行（4カ国語併記　日本語・英語・ハングル・中国語） 転入者等に配布（令和元年度発行）	4カ国語（日本語・英語・ハングル・中国語）を併記しており、外国の方に各種サービスや区政情報をお知らせすることができます。	広報課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
165		2－②－イ	「区報ぶんきょう」の多言語化	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信します。（英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応）	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信（英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応）	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信（英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応）	区報を10言語で読むことができ拡大機能表示や音声読み上げ機能があり、広く区政情報をお知らせすることができます。	広報課
2 スポーツ ② いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる環境づくり ウ スポーツを楽しむ人を増やす事業の展開（p.40）								
166		2－②－ウ	社会教育関係団体登録制度による活動支援	区民の自主的な文化・スポーツ・学習活動を促進するため、一定の要件を満たす団体を社会教育関係団体として登録し、施設の優先利用や利用料金の減免などを行い、その活動を支援します。	登録団体数793件 （内訳） 一般生涯学習活動団体　400件 スポーツ・野外活動団体　393件	登録団体数　756件 （内訳） 一般生涯学習活動団体　383件 スポーツ・野外活動団体　373件	関連施設への登録団体名簿の配架や、ホームページの更新で、最新情報を周知することで、区民へ活動への参加を促すことができました。 また、実績報告書の提出を依頼し、団体の活動内容を把握をすることができました。	アカデミー推進課 スポーツ振興課
167	37	2－②－ウ	地域スポーツ団体の支援・育成	地域・生涯スポーツの普及・発展のため、各種区民大会や教室事業等の開催を委託し、自主的なスポーツ活動を行う団体を育成します。	・区民大会：大会実施32／33大会実施 ・文京区インクルーシブスポーツ推進事業等補助金：申請10団体14事業	・区民大会：３１／３３大会実施 ・REスタート補助金：申請１１団体	地域・生涯スポーツの普及・発展のため、各種区民大会や教室事業等の開催の補助に努めました。 令和5年度より文京区インクルーシブスポーツ推進事業等補助金を開始しました。	スポーツ振興課
168	38	2－②－ウ	個人利用のためのスポーツ施設の開放と指導員によるアドバイス	水泳、卓球、バドミントン、バスケットボール、バレーボール、ビーチボール、合気道、弓道、アーチェリー、柔道、剣道、ミニテニスなどの種目について、指導員を配置し、個人向けにスポーツ施設を開放します。	(1)スポーツ施設一般公開 参加人数：7,660人(文京総合体育館)、10,008人(文京スポーツセンター)、4,015人(江戸川橋体育館) 主催：スポーツ施設指定管理者	(1)スポーツ施設一般公開 参加人数：7,490人(文京総合体育館)、10,609人(文京スポーツセンター)、4,895人(江戸川橋体育館)	スポーツセンター、総合体育館及び江戸川橋体育館で実施し、多くの区民等にスポーツする機会の場を提供することができました。	スポーツ振興課
169		2－②－ウ	文京区表彰要綱に基づく顕彰事業	スポーツの分野で、全国規模又は東京都の競技大会等において、優秀な成績や優れた功績があった区内の選手・団体に対し、表彰します。	・レッドサンズ ・髙橋選手（パラ卓球）	実績なし	全国大会において優秀な成績を収めたレッドサンズと髙橋麻里選手を表彰しました。	スポーツ振興課
170		2－②－ウ	スポーツ指導者地域派遣	区民の自主的なスポーツ・レクリエーション活動を促進するため、区内スポーツ団体やPTA等の地域に対し、スポーツ指導者を派遣し、支援します。	○派遣件数： ・スポーツ推進委員会：４０単位 ・スポーツリーダー：３９単位 ※派遣回数：1団体につき年間4単位（1単位２～２時間程度）	○派遣件数： ・スポーツ推進委員会：57単位 ・スポーツリーダー：28単位 ※派遣回数：1団体につき年間4単位（1単位２～３時間程度）	区民の自主的なスポーツ・レクリエーション活動を促進するため、区内スポーツ団体やPTA等の地域に対し、スポーツ指導者を派遣し、支援しました。スポーツリーダーについては、実施件数が昨年に比べ増加しました。	スポーツ振興課
171	39	2－②－ウ	スポーツの日事業	子どもから高齢者まで幅広い年齢層の区民が、スポーツの楽しさを知り自らの健康の維持・増進を図るきっかけをつくるため、スポーツの日事業を開催します。	(1)スポーツ施設無料開放 実施日：令和5年10月9日（月） 会場：区内スポーツ施設（8か所） 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：屋内・体育館…2,952人、屋外運動場…雨天中止 主催：スポーツ施設指定管理者	(1) スポーツ施設無料開放 実施日：令和4年10月10日（月） 会場：区内スポーツ施設（8か所） 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：屋内・体育館…3,528人、屋外運動場…684人 主催：スポーツ施設指定管理者	区民の近場における「お出かけ」や「体を動かしたい」というニーズに応え、好評でした。 ただ、令和5年度は実施日が雨天であったため、屋外運動場が雨天中止となり、参加者数に影響が生じました。	スポーツ振興課
172		2－②－ウ	スポーツ交流ひろばの充実	区立小・中学校の体育館や校庭を活用し、地域の指導員の指導のもと曜日や種目を設定し、区民の身近なスポーツ活動の場として開放します。	(1)スポーツ交流ひろば 年間開放日数：1,334日 会場：区立小中学校18校 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 24,589人 (2)プール一般開放 実施日数：4日間（8/5～8/7　午後5時から午後7時まで） 会場：区立音羽中学校 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：延331人	(1) スポーツ交流ひろば 年間開放日数：1,385日 会場：区立小中学校18校 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 23,878人	令和5年度は、予定どおりの日数を開放できたことで、令和4年度と比較して利用者人数が増加し、地域の身近なスポーツ活動の場に資することができました。	スポーツ振興課
173		2－②－ウ	各種区民スポーツ大会等の開催	区民の日頃のスポーツ活動の成果を試す機会の場として、各種区民スポーツ大会を開催します。	(1)区民大会参加者数：延　8,266人 (2)都民大会派遣人数：延　316人 (3)スポーツ少年団交流事業 実施日：11月26日 会場：スポーツセンター 種目：ボッチャ 参加者数：121人	区民大会参加者数：延　5,694人 都民大会派遣人数：延　231人 スポーツ少年団交流事業：中止	各種区民スポーツ大会を開催し、区民の日頃のスポーツ活動の成果を試す機会の場を増やすことができました。	スポーツ振興課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
174		2－②－ウ	スポーツ推進委員会活動への支援	スポーツ推進委員への研修会の実施や委託事業等を通じて、活動への支援を実施します。	1　委託事業 (1)　ファミリーハイキング教室 実施日：6月4日（日） 会場：宝登山（埼玉県秩父郡） 対象：小学生以上 参加者数：46人 主管：文京区スポーツ推進委員会 (2)　ぶんきょうウォーキング教室 実施日：11月3日（金・祝） 会場：徳川家ゆかりの地（文京区） 対象：小学生以上 参加者数：62名 主管：文京区スポーツ推進委員会 (3)　ニュースポーツ教室・大会 ニュースポーツ大会（ボッチャ大会） 実施日：3月3日（日） 会場：文京スポーツセンター 対象：小学1年生以上 参加者数：227人 主管：文京区スポーツ推進委員会 ニュースポーツ教室 実施日11月5日（日） 会場：指ケ谷小学校体育館 参加者数：50人 (4)　この指とまれクラブ 実施日：4月23日（日）、5月28日（日）、6月25日（日）、9月24日（日）、10月22日（日）、11月26日（日）雨天中止、12月24（日）、1月28日（日）、2月25日（日）雨天中止、3月24日（日） 会場：教育の森公園 対象：幼児・小学生 参加者数：486人	1　委託事業 (1)　ファミリーハイキング教室 129(1)に記載 (2)　ぶんきょうウォーキング教室 129(2)に記載 (3)　ニュースポーツ教室・大会 ニュースポーツ大会（ボッチャ大会） 実施日：3月5日（日） 会場：文京スポーツセンター 対象：小学1年生以上 参加者数：193人 主管：文京区スポーツ推進委員会 ニュースポーツ教室 実施日11月6日（日） 会場：駒本小学校体育館 参加者数：50人 (4)　この指とまれクラブ 実施日：5月29日（日）、9月25日（日）、10月23日（日）、11月27日（日）、12月25（日）、1月22日（日）、2月26日（日） 会場：教育の森公園 対象：幼児・小学生 参加者数：369人 主管：文京区スポーツ推進委員会 (5)　広報 年2回広報誌を発行 2　共催事業 (1)　スキー教室 事業共催協定書に基づき、区は経費の一部を負担 3　研修 (1)　指導者講習会（普通救命講習）　5月28日（土） (2)　新任研修　6月25日（土）	全事業についてコロナ禍前とほぼ同規模で実施することができました。 また、この指とまれクラブについては、区内のリゾート＆スポーツ専門学校の学生の協力を得ながら運営することができました。	スポーツ振興課
2　スポーツ　②　いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる環境づくり　エ　スポーツ指導者等の育成と確保、技術の強化（p.40）								
175		2－②－エ	スポーツ推進委員・スポーツリーダー等の委嘱	地域の生涯スポーツ・レクリエーション等の普及・振興及び区民の自主的なスポーツ活動を支援するため、スポーツ推進委員やスポーツリーダー等を委嘱します。	○派遣件数： ・スポーツ推進委員会：40単位 ・スポーツリーダー：39単位 ※派遣回数：1団体につき年間4単位（1単位2～2時間程度）	○派遣件数： ・スポーツ推進委員会：57単位 ・スポーツリーダー：28単位 ※派遣回数：1団体につき年間4単位（1単位2～3時間程度）	経験豊富なスポーツ推進委員とスポーツリーダーが長年委嘱されるのに加え、新規の委員とリーダーが加わることで交流が活発になり、幅広く事業を展開しています。	スポーツ振興課
176	40	2－②－エ	スポーツ指導者の育成	スポーツ指導者の資質向上を図るため、スポーツ推進委員、スポーツリーダー、スポーツ交流ひろばの指導員等を対象に各種研修会を実施します。	○派遣件数： ・スポーツ推進委員会：40単位 ・スポーツリーダー：39単位 ※派遣回数：1団体につき年間4単位（1単位2～2時間程度）	○派遣件数： ・スポーツ推進委員会：57単位 ・スポーツリーダー：28単位 ※派遣回数：1団体につき年間4単位（1単位2～3時間程度）	区民の自主的なスポーツ・レクリエーション活動を促進するため、区内スポーツ団体やPTA等の地域に対し、スポーツ指導者を派遣し、支援しました。スポーツリーダーについては、実施件数が昨年に比べ増加しました。	スポーツ振興課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
177		2－②－エ	スポーツ推進委員会活動への支援	スポーツ推進委員への研修会の実施や委託事業等を通じて、活動への支援を実施します。	1　委託事業 (1)　ファミリーハイキング教室 実施日：6月4日（日） 会場：宝登山（埼玉県秩父郡） 対象：小学生以上 参加者数：46人 主管：文京区スポーツ推進委員会 (2)　ぶんきょうウォーキング教室 実施日：11月3日（金・祝） 会場：徳川家ゆかりの地（文京区） 対象：小学生以上 参加者数：62名 主管：文京区スポーツ推進委員会 (3)　ニュースポーツ教室・大会 ニュースポーツ大会（ボッチャ大会） 実施日：3月3日（日） 会場：文京スポーツセンター 対象：小学1年生以上 参加者数：227人 主管：文京区スポーツ推進委員会 ニュースポーツ教室 実施日11月5日（日） 会場：指ケ谷小学校体育館 参加者数：50人 (4)　この指とまれクラブ 実施日：4月23日（日）、5月28日（日）、6月25日（日）、9月24日（日）、10月22日（日）、11月26日（日）雨天中止、12月24（日）、1月28日（日）、2月25日（日）雨天中止、3月24日（日） 会場：教育の森公園 対象：幼児・小学生 参加者数：[illegible]	1　委託事業 (1)　ファミリーハイキング教室 129(1)に記載 (2)　ぶんきょうウォーキング教室 129(2)に記載 (3)　ニュースポーツ教室・大会 ニュースポーツ大会（ボッチャ大会） 実施日：3月5日（日） 会場：文京スポーツセンター 対象：小学1年生以上 参加者数：193人 主管：文京区スポーツ推進委員会 ニュースポーツ教室 実施日11月6日（日） 会場：駒本小学校体育館 参加者数：50人 (4)　この指とまれクラブ 実施日：5月29日（日）、9月25日（日）、10月23日（日）、11月27日（日）、12月25（日）、1月22日（日）、2月26日（日） 会場：教育の森公園 対象：幼児・小学生 参加者数：369人 主管：文京区スポーツ推進委員会 (5)　広報 年2回広報誌を発行 2　共催事業 (1)　スキー教室 事業共催協定書に基づき、区は経費の一部を負担 3　研修 (1)　指導者講習会（普通救命講習）　5月28日（土） (2)　普及研修（[illegible]	全事業についてコロナ禍前とほぼ同規模で実施することができました。 また、この指とまれクラブについては、区内のリゾート＆スポーツ専門学校の学生の協力を得ながら運営することができました。	スポーツ振興課
178		2－②－エ	介護予防ボランティア指導者等養成事業	身近な地域において介護予防を推進するため、文の京介護予防体操や転倒骨折予防体操の指導及び普及啓発を行う区民ボランティアを養成するとともに、高齢者等の社会参加の場の推進を図っています。	養成講習及び研修会参加者数 ①文の京介護予防体操推進リーダー養成：61人 ②転倒骨折予防ボランティア指導員養成：23人 参加者数：[illegible]	養成講習及び研修会参加者数 ①文の京介護予防体操推進リーダー養成：67人 ②転倒骨折予防ボランティア指導員養成：20人 参加者数：[illegible]	各体操の地域会場運営や自主グループ指導に必要な知識と技術を提供する講習会を実施し、効果測定（終了試験）に合格した方を活動先に配置しました。 指導の標準化及び情報交換のため、フォロー講習や連絡会を実施しました。	高齢福祉課
2　スポーツ　②　いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる環境づくり　オ　心身の健康づくり（p.41）								
179	41	2－②－オ	小・中学生向けスポーツ教室	子どもたちの心身の健全な育成とジュニアスポーツの振興を図るため、水泳、ローラースポーツ等をはじめとした各種スポーツ教室を開催します。	(1)　ジュニアローラー教室 実施日：8月2日（水）、8月3日（木） 会場：東京ドームローラースケートアリーナ 対象：小中学生 参加者数：42人 主管：文京区ローラースポーツ連盟 (2)　ジュニアサッカー教室 実施日：12月9日（土） 会場：小石川運動場 対象：小学3～6年生 参加者数：75人 主管：少年サッカー連盟、JFA	(1)　ジュニアローラー教室 実施日：8月2日（火）、8月3日（水） 会場：東京ドームローラースケートアリーナ 対象：小中学生 参加者数：46人 主管：文京区ローラースポーツ連盟 (2)　ジュニアサッカー教室 実施日：12月10日（土） 会場：小石川運動場 対象：小学3～6年生 参加者数：112人 主管：少年サッカー連盟、JFA	子どもたちの指導に精通している指導者によりスポーツを体験し、興味をもって取り組んでもらえました。地域のスポーツ団体・講師と密に連携し、初心者でも気軽に楽しむことのできる教室にすることができました。、	スポーツ振興課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
180	42	2－②－オ	親子向けスポーツ教室	親子や参加者同士のスポーツ活動を通じ、次代を担う子どもたちを健全に育成するとともに、スポーツに親しみをもつきっかけづくりの機会とするため、親子スポーツ教室を開催します。	(1) 小学生ボール投げ＆走り方教室 実施日：4月16日（日）、4月23日（日） 5月14日（日）、5月21日（日） 会場：文京総合体育館 対象：小学1～4年生親子 参加者数：270人 主管：ジャイアンツアカデミー (2) タグラグビー教室 雨天のため中止 主管：トヨタヴェルブリッツ (3) 親子ボウリング教室 実施日：8月21日（月）、8月22日（火） 会場：東京ドームボウリングセンター 対象：小学生の親子 参加者数：66人 主管：文京区ボウリング連盟 (4) ヨネックスと学ぶ親子テニピン体験会 実施日：11月12日（日） 会場：文京総合体育館 対象：小学1～4年生の親子 参加者数：88人 主管：ヨネックス (5) アルバルク東京による初めてのバスケットボール教室 実施日：10月28日（土） 会場：文京総合体育館 対象：4歳以上、小学1～3年生の親子 参加者数：70人 主管：アルバルク東京 (6) フライングディスク教室 実施日：11月5日（日） 会場：小石川運動場 対象：4歳以上	(1) 小学生ボール投げ＆走り方教室 実施日：4月17日（日）、4月24日（日） 5月14日（日）、5月21日（日） 会場：文京総合体育館 対象：小学1～4年生親子 参加者数：211人 主管：ジャイアンツアカデミー (2) タグラグビー教室 実施日：6月4日（土） 会場：目白台運動公園 対象：4歳以上、小学1～3年生とその保護者 参加者数：102人 主管：トヨタヴェルブリッツ (3) 親子ボウリング教室 実施日：8月27日（土）、9月3日（土） 会場：東京ドームボウリングセンター 対象：小学生の親子 参加者数：22人 主管：文京区ボウリング連盟 (4) ヨネックスと学ぶ親子テニピン体験会 実施日：9月17日（土） 会場：文京総合体育館 対象：小学1～4年生の親子 参加者数：72人 主管：ヨネックス (5) アルバルク東京による初めてのバスケットボール教室 実施日：10月8日（土） 会場：文京総合体育館 対象：4歳以上、小学1～3年生の親子 参加者数：30人 主管：アルバルク東京 (6) フライングディスク教室	親子で気軽に楽しくスポーツをすることができる機会を創出することができました。コロナ禍前と同規模で実施することができました。	スポーツ振興課
181	43	2－②－オ	スポーツ交流ひろばの充実	区立小・中学校の体育館や校庭を活用し、地域の指導員の指導のもと曜日や種目を設定し、区民の身近なスポーツ活動の場として開放します。	(1)スポーツ交流ひろば 年間開放日数：1,334日 会場：区立小中学校18校 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 24,589人 (2)プール一般開放 実施日数：4日間（8/5～8/7 午後5時から午後7時まで） 会場：区立音羽中学校 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：延331人	(1) スポーツ交流ひろば 年間開放日数：1,385日 会場：区立小中学校18校 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 23,878人	令和5年度は、予定どおりの日数を開放できたことで、令和4年度と比較して利用者人数が増加し、地域の身近なスポーツ活動の場に資することができました。	スポーツ振興課
182		2－②－オ	シニア向けスポーツ教室	水泳や体操などの種目や運動など、シニア世代がスポーツを楽しむことのできる教室を実施します。	(1)高齢者水泳＋健康体操教室：延469人 (2)シニア健康体操教室：延914人 (3)高齢者水中ウォーキング教室：延1,289人 (1)～(3)主催：スポーツ施設指定管理者	(1)高齢者水泳＋健康体操教室：延べ396人 (2)シニア健康体操教室：延べ712人 (3)高齢者水中ウォーキング教室：延べ1,339人	人気の高い高齢者水中ウォーキング教室など、気軽に参加できる教室として、高齢者の健康づくりの場を提供することができました。	スポーツ振興課
183		2－②－オ	着衣泳講習会	海水浴や川遊びなど夏のレジャーシーズンを前に、水の事故に遭遇した際の自己対処法を学ぶため、着衣泳教室を実施します。	(1)着衣泳講習会 実施日：7月2日（日） 会場：文京総合体育館 対象：小学生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数：31人 主催：スポーツ施設指定管理者	(1) 着衣泳講習会 実施日：7月10日（日） 会場：文京総合体育館 対象：小学生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数：25人 主催：スポーツ施設指定管理者	水中での事故に対する知識や簡易救助法などの技術を習得してもらうことで、水辺の安全教育の一環に資することができました。	スポーツ振興課
184		2－②－オ	障害者のスポーツ施設利用促進事業	障害のある方に地域のスポーツ施設を気軽に利用していただけるよう、東京都障害者総合スポーツセンターの協力のもと、個人での利用をサポートする事業を行います。	(1)おでかけスポーツ 実施日数：12日(体操・トレーニング)、6日(水泳) 会場：文京総合体育館、文京スポーツセンター 対象：肢体および視覚障害がある区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 79人(体操・トレーニング)、12人(水泳) 主催：スポーツ施設指定管理者	(1) おでかけスポーツ 実施日数：12日(体操・トレーニング)、6日(水泳) 会場：文京総合体育館、文京スポーツセンター 対象：肢体および視覚障害がある区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 111人(体操・トレーニング)、12人(水泳) 主催：スポーツ施設指定管理者	障害の有無にかかわらず、誰もが気軽にスポーツを楽しむことができる環境整備を推進することができました。	スポーツ振興課
185		2－②－オ	介護予防普及啓発事業	高齢者が閉じこもりや要介護状態になることを予防するため、地域の身近な施設で文の京介護予防体操や転倒骨折予防教室等各種教室を実施しています。また、介護予防に関する知識とその重要性を理解してもらうため、講演会等を実施しています。	事業参加者数、実施回数 ①介護予防教室：2,973人、1,969回 ②介護予防講演会：162人、2回 ③出前講座：10人、1回 ④介護予防展：783人、1回	事業参加者数、実施回数 ①介護予防教室：2,379人、2181回 ②介護予防講演会：163人、2回 ③出前講座：23人、2回 介護予防展：546人、1回	感染予防対策を徹底して各種事業を実施し、元気で自立した生活を送るために必要な知識の普及啓発を行うとともに、取組の機会を提供しました。	高齢福祉課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
186		2－②－オ	短期集中予防サービス	健康質問調査票（基本チェックリスト）により生活機能の低下がみられる高齢者を対象に要介護状態になることを予防するため、専門職による体操や講義等を行うプログラム事業を実施します。	事業参加者数、実施回数 ①複合型プログラム事業：221人、839回 ②訪問型プログラム事業：実施なし	事業参加者数、実施回数 ①複合型プログラム事業：162人、838回 ②訪問型プログラム事業：1名、6回	開催時は十分な感染症対策を行い、運動をメインに栄養と口腔を合わせた複合型プログラムを短期間に集中して実施して生活機能の維持・向上を図りました。	高齢福祉課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
187		2－②－オ	からだコンディショニング事業（福祉センター江戸川橋・湯島）	高齢者の心肺機能や運動機能の低下を防ぎ、要介護及び要支援状態になることを予防するための健康維持事業を行います。 ※「すこやか体操」（音羽）「心もからだもいきいき体操」（湯島分館）の後継事業（平成28年度より）	高齢者の食事(栄養・嚥下等)や健康維持に資する体操を実施しました。 【江戸川橋・湯島共通】（48回実施／48回予定） 1クール12回程度×年4クール実施 【年間延べ参加人数】 江戸川橋 575人・湯島 574人	高齢者の食事(栄養・嚥下等)や健康維持に資する体操を実施しました。 【江戸川橋・湯島共通】（48回実施／48回予定） 1クール12回程度×年4クール実施 【年間延べ参加人数】 江戸川橋 660人・湯島 537人	理学療法士を専門講師に招いたりと、各回テーマを変えて実施しました。この体操をきっかけに、定期的にある体操(自主事業)につなげる事ができ、他、様々な福祉センター事業の利用にもつなげることができました。	高齢福祉課（福祉センター）
188		2－②－オ	スポーツ活動への参加機会の充実	区民の健康維持・増進のため、スポーツやレクリエーションに関する機会を提供します。	心身障害者・児通所施設合同運動会 令和6年2月2日（金）開催 区内6施設 参加者数 353人	心身障害者・児通所施設合同運動会 令和4年10月1日（土）開催 区内6施設 参加者数 244人 参加大学：貞静学園短期大学	スポーツセンターを会場とし、午前・午後に参加施設を分けて開催しました。参加者、職員が一体となり、活気ある行事にすることができました。	障害福祉課
189		2－②－オ	健康・体力づくりのための事業の充実 （公害保健福祉・予防事業）	区民の健康・体力づくりを支援するための事業を実施します。	・ぜん息児水泳教室 5～6月（前期）、9～10月（後期） 前期：23名参加（定員25名） 後期：24名参加（定員25名） ・呼吸器健康講座 6月30日、7月20日、10月23日、11月28日（全4回） 6月：23名参加（定員30名） 7月：24名参加（定員30名） 10月：28名参加（定員30名） 11月：22名参加（定員30名） ・水泳奨励事業 通年 参加延人数274名	・ぜん息児水泳教室 5～6月（前期）、9～10月（後期） 前期：20名参加（定員25名） 後期：15名参加（定員25名） ・呼吸器健康講座 7月29日、11月16日、12月16日（全3回） 7月：21名参加（定員30名） 11月：20名参加（定員30名） 12月：28名参加（定員30名） ・水泳奨励事業 通年 参加延人数274名	ぜん息児を対象とした水泳教室は、今年度各回ともに申込者が定員を上回り、ぜん息児の心身の鍛錬及び呼吸機能の改善に寄与しています。 呼吸器健康講座は、区報掲載やチラシ配布等の広報により、各回ともに申込者が定員に達し、参加者のリピート率も高くなっています。年4回、違うテーマで講座を実施することにより、呼吸器疾患がある方の呼吸機能改善に様々な面からアプローチしています。 水泳奨励事業は、公害健康被害者等に対し、文京区立体育施設のプール利用券を支給して、呼吸器機能の改善に有効な水泳を奨励及び改善に寄与しています。	予防対策課
190		2－②－オ	健康教育	区民の健康の保持・増進を図るため、生活習慣病予防等の講演会を開催します。	○精神保健講演会　2回 ○健康教育講演会　2回 ○生活習慣病予防教室　5回 ○健康スキルアップ教室 48回 ○ウォーキング教室　42回 ○個別運動相談 0回	○精神保健講演会 1回 ○健康教育講演会 2回 ○生活習慣病予防教室 5回 ○健康スキルアップ教室 36回 ○ウォーキング教室 31回 ○個別運動相談 6回	・こころの健康づくり、生活習慣病予防、運動のきっかけ作りと運動習慣の継続等を目的として実施しました。	保健サービスセンター
191		2－②－オ	健康・体力づくりのための事業の充実	区民の健康・体力づくりを支援するため、広く区民を対象にした講演会等を行います。	・文京区学校保健会特別講演（平成5年度～） タイトル：これからも食育を 実施時期：令和5年11月 文京区民チャンネル（文京区内CATV/YouTube）『文の京セレクション』で放送、動画配信	・文京区学校保健会特別講演（平成5年度～） タイトル：『子どものお口は大丈夫？』～むし歯は減ったが、歯ぐきが心配～ 実施時期：令和4年11月 文京区民チャンネル（文京区内CATV/YouTube）『文の京セレクション』で放送、動画配信	いつでもどこでもだれでも視聴可能な動画配信で実施し、好評でした。	学務課
192		2－②－オ	健康・体力増進事業	体力アップトレーナーや体力向上アドバイザー、テクニカルトレーナー等の授業支援人材を学校に派遣します。また、区内大学や医療機関と連携した外部講師によるがんに関する出前授業を実施します。	・体力アップトレーナーの派遣 全小学校　各校週1日 ・体力向上アドバイザーの派遣 小学校12校　各校年1回 ・体力向上イベント　年3回 ・テクニカルトレーナーの派遣 中学校全校　前年度の1・2年生の学級数×10時数 ・外部講師によるがんに関する出前授業 小学校13校　中学校9校（他、インフルエンザによる学級閉鎖のため1校中止）　各校年1回	・体力アップトレーナーの派遣 全小学校　各校週1日 ・体力向上アドバイザーの派遣 小学校10校　各校年2回 ・体力向上イベント 年3回 ・テクニカルトレーナーの派遣 中学校3校　各校年50時間 ・外部講師によるがんに関する出前授業 小学校11校　中学校10校　各校年1回	外部の人材等を活用することで学校での体育の授業やがん教育の充実につながりました。 令和6年度より、体力アップトレーナーについては、人材を確保でき次第、増員し大規模校に週2回派遣する予定です。 テクニカルトレーナーについては、令和5年度から引き続き、全中学校に派遣します。	教育センター

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
2 スポーツ ③ スポーツの力を活用した地域づくり ア スポーツを通じた仲間づくりと地域づくり（p.42）								
193	44	2－③－ア	親子向けスポーツ教室	親子や参加者同士のスポーツ活動を通じ、次代を担う子どもたちを健全に育成するとともに、スポーツに親しみをもつきっかけづくりの機会とするため、親子スポーツ教室を開催します。	(1) 小学生ボール投げ＆走り方教室 実施日：4月16日（日）、4月23日（日） 5月14日（日）、5月21日（日） 会場：文京総合体育館 対象：小学1～4年生親子 参加者数：270人 主管：ジャイアンツアカデミー (2) タグラグビー教室 雨天のため中止 主管：トヨタヴェルブリッツ (3) 親子ボウリング教室 実施日：8月21日（月）、8月22日（火） 会場：東京ドームボウリングセンター 対象：小学生の親子 参加者数：66人 主管：文京区ボウリング連盟 (4) ヨネックスと学ぶ親子テニピン体験会 実施日：11月12日（日） 会場：文京総合体育館 対象：小学1～4年生の親子 参加者数：88人 主管：ヨネックス (5) アルバルク東京による初めてのバスケットボール教室 実施日：10月28日（土） 会場：文京総合体育館 対象：4歳以上、小学1～3年生の親子 参加者数：70人 主管：アルバルク東京 (6) フライングディスク教室 実施日：11月5日（日） 会場：小石川運動場 対象：4歳以上	(1) 小学生ボール投げ＆走り方教室 実施日：4月17日（日）、4月24日（日） 5月14日（日）、5月21日（日） 会場：文京総合体育館 対象：小学1～4年生親子 参加者数：211人 主管：ジャイアンツアカデミー (2) タグラグビー教室 実施日：6月4日（土） 会場：目白台運動公園 対象：4歳以上、小学1～3年生とその保護者 参加者数：102人 主管：トヨタヴェルブリッツ (3) 親子ボウリング教室 実施日：8月27日（土）、9月3日（土） 会場：東京ドームボウリングセンター 対象：小学生の親子 参加者数：22人 主管：文京区ボウリング連盟 (4) ヨネックスと学ぶ親子テニピン体験会 実施日：9月17日（土） 会場：文京総合体育館 対象：小学1～4年生の親子 参加者数：72人 主管：ヨネックス (5) アルバルク東京による初めてのバスケットボール教室 実施日：10月8日（土） 会場：文京総合体育館 対象：4歳以上、小学1～3年生の親子 参加者数：30人 主管：アルバルク東京 (6) フライングディスク教室	親子で気軽に楽しくスポーツをすることができる機会を創出することができました。コロナ禍前と同規模で実施することができました。	スポーツ振興課
194		2－③－ア	アウトドアスポーツ事業	東京近郊での軽登山やウォーキングなどの自然のなかで楽しめるスポーツ事業を実施します。	(1) ファミリーハイキング教室 実施日：6月4日（日） 会場：宝登山（埼玉県秩父郡） 対象：小学生以上 参加者数：46人 主管：文京区スポーツ推進委員会 (2) ぶんきょうウォーキング教室 実施日：11月3日（金・祝） 会場：徳川家ゆかりの地（文京区） 対象：小学生以上 参加者数：62名 主管：文京区スポーツ推進委員会	(1) ファミリーハイキング教室 新型コロナウイルス感染症に鑑み、代替として区内文豪ゆかりの地を巡るウォーキングイベントを実施。 実施日：6月5日（日） 会場：区内文豪ゆかりの地 対象：小学生以上 参加者数：64名 主管：文京区スポーツ推進委員会 (2) ぶんきょうウォーキング教室 実施日：11月3日（木・祝） 会場：森鷗外ゆかりの地（文京区・台東区） 対象：小学生以上 参加者数：65名 主管：文京区スポーツ推進委員会	気軽かつ手軽に参加できるため、普段スポーツに馴染みがない人に対し、運動を身近に感じてもらえるきっかけになりました。	スポーツ振興課
195	45	2－③－ア	スポ・レクひろば	知的障害のある方を主な対象に各種スポーツ・レクリエーション活動を行い、楽しみながら体を動かすことを通じて、仲間づくりの機会とスポーツへのきっかけづくりの場を提供します。	(1) スポ・レクひろば 開催数：10回+1回（打合せ） 対象：高校生以上で区内に在住・在勤・在学する愛の手帳を取得した者 場所：文京総合体育館、区民センター 参加者数：395人 内容：フライングディスク、風船バレー等の軽スポーツ及びレクリエーション (2) 4区合同レクリエーション 滝野川体育館にて北区、台東区、荒川区と共に交流を行いました。	(1) スポ・レクひろば 開催数：12回+3回（打合せ） 対象：高校生以上で区内に在住・在勤・在学する愛の手帳を取得した者 場所：文京総合体育館、区民センター 参加者数：245人 内容：フライングディスク、風船バレー等の軽スポーツ及びレクリエーション (2) 4区合同レクリエーション 新型コロナウイルスに鑑み、4区が一カ所に集まるのを止め、ビデオの交換による交流を実施しました。	対面で全回実施でき、参加者が大幅に昨年度を上回りました。レクリエーション・スポーツをきっかけとした仲間づくりや社会参画の促進につながりました。また、区内のリゾート＆スポーツ専門学校の学生がボランティアとして参加することで活気づき、安全面でもより安心な運営ができるようになりました。	スポーツ振興課
196		2－③－ア	児童館合同卓球大会	スポーツを通じて各児童館の交流を図ります。	文京区児童館対抗卓球大会 令和6年3月28日（木）開催	児童館卓球交流会 令和5年3月30日（木）開催	4年振りにトーナメント形式での卓球大会を開催しました。卓球対戦を通じて他児童館に通う児童との交流を持ち親睦を深めることが出来ました。	児童青少年課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
2 スポーツ ③ スポーツの力を活用した地域づくり イ プロスポーツ団体等との連携・協働（p.43）								
197		2－③－イ	スポーツ・パブリックビューイング	区民ひろばやシビックホールなどで、ワールドカップやオリンピック・パラリンピックなどのパブリックビューイングを開催し、皆で観戦する楽しさを共有します。	(1) FIBAバスケットボールワールドカップ2023パブリックビューイング 日時：8月25日(金) 会場：文京シビックセンター　地下2階 参加者数：120名 (2) ラグビーワールドカップパブリックビューイング 日時：9月10日（日）、10月8日（日） 会場：東京ドームシティラクーアガーデンステージ及びクリスタルアヴェニュー 参加者数：1107名	サッカーワールドカップカタール2022パブリックビューイング (1) ドイツ戦 日時：11月23日（水・祝） 会場：シアターGロッソ 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：170人 主管：JFA (2) コスタリカ戦 日時：11月27日（日） 会場：JFAハウス 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：38人 主管：JFA	バスケットボールW杯においてはゲストにアルバルク東京のザック・バランスキー選手を招き、ラグビーW杯においては、トヨタヴェルブリッツのOBと、吉本興業の芸人さんを招き、初めて試合を見る参加者にとっても楽しく分かりやすい解説を提供することができました。	スポーツ振興課
198		2－③－イ	読売巨人軍との協定に基づく事業の実施	読売巨人軍との協定に基づき、観戦事業のほか、選手との触れ合いの場や走り方・投げ方教室等の各種事業を展開します。	(1) 2023読売巨人軍×文京区スペシャルイベント 実施日：7月29日（土） 会場：東京ドーム 対象：小中学生の親子 参加者数：100人 主管：読売巨人軍 (2) 小学生ボール投げ＆走り方教室 実施日：4月16日（日）、4月23日（日） 5月14日（日）、5月21日（日） 会場：文京総合体育館 対象：小学1～4年生親子 参加者数：270人 主管：ジャイアンツアカデミー	(1) 2022読売巨人軍×文京区スペシャルイベント 実施日：9月10日（土） 会場：東京ドーム 対象：小中学生の親子 参加者数：50人 主管：読売巨人軍 (2) 小学生ボール投げ＆走り方教室 125(1)記載	観戦事業については参加者数を倍増し、実施することができました。	スポーツ振興課
199		2－③－イ	日本サッカー協会との協定に基づく事業の実施	スポーツをより身近なものとするため、日本サッカー協会との協定に基づき、サッカー教室等をはじめ、各種事業を展開します。	ジュニアサッカー教室 実施日：12月9日（土） 会場：小石川運動場 対象：小学3～6年生 参加者数：75人 主管：少年サッカー連盟、JFA	(1) ジュニアサッカー教室 実施日：12月10日（土） 会場：小石川運動場 対象：小学3～6年生 参加者数：112人 主管：少年サッカー連盟、JFA (2) サッカーワールドカップカタール2022パブリックビューイング 【ドイツ戦】 日時：11月23日（水・祝） 会場：シアターGロッソ 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：170人 主管：JFA 【コスタリカ戦】 日時：11月27日（日） 会場：JFAハウス 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：38人 主管：JFA	初心者から経験者まで広く参加者を募集し、サッカーを通してスポーツを身近に感じる機会を提供することができました。	スポーツ振興課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
200	46	2－③－イ	地域のスポーツ団体等との連携による事業展開	区内に拠点をもつスポーツ団体等との協力・連携により、スポーツ体験教室や大会等を実施します。	1 読売巨人軍 (1) 2023読売巨人軍×文京区スペシャルイベント 実施日：7月29日（土） 会場：東京ドーム 対象：小中学生の親子 参加者数：100人 (2) 小学生ボール投げ＆走り方教室 実施日：4月16日（日）、4月23日（日） 5月14日（日）、5月21日（日） 会場：文京総合体育館 対象：小学1～4年生親子 参加者数：270人 主管：ジャイアンツアカデミー 2 CLUB LB ＆ BRB (1) 親子フットサル教室 実施日：11月25日（土）、12月2日（土） 場所：江戸川橋体育館 対象：保護者か子が区内在住・在勤・在学の方で、子がフットサル、サッカー未経験者4歳～小学2年生 参加者数：150人 (2) TOKYO UNITED CUP 実施日：令和6年1月28日（日）、2月3日（土）、2月4日（日）、2月10日（土）、2月17日（土）、2月25日（日） 場所：小石川運動場 対象：中学生のサッカーチーム 参加チーム数：6チーム 3 トヨタ自動車 (1) タグラグビー教室 雨天のため中止 (2) アンテロープスによるバスケクリニック 実施日：10月1日（日） 会場：文京総合体育館	1 読売巨人軍 141に記載 2 CLUB LB ＆ BRB (1) 親子フットサル教室 会場工事のため実績なし (2) TOKYO UNITED CUP 6チーム参加、全日程実施（6日間） 場所：小石川運動場 対象：中学生のサッカーチーム 3 トヨタ自動車 (1) タグラグビー教室 125(2)記載 (2) アンテロープスによるバスケクリニック 実施日：6月12日（日）、10月2日（日） 会場：文京総合体育館 対象：区内ミニバスチームに所属する小学3～6年生 参加者数：69人、62人 主管：トヨタ自動車アンテロープス 4 日本サッカー協会 143に記載 5 文化シヤッター 125(6)に記載 6 トヨタアルバルク東京 (1) アルバルク東京による初めてのバスケットボール教室 125(5)に記載 (2) アルバルク東京試合応援ツアー 実施日：2月4日（土）、2月5日（日） 会場：代々木第一体育館 対象：区内在住、在学の小・中・高校生とその家族 参加者数：558人 7 ヨネックス 実施日：8月17日（土）	多様な協働団体と、様々な競技で教室やイベント等を再開・実施でき、幅広い区民の興味・関心に加え、「する」「見る」スポーツを推進することができました。	スポーツ振興課
2 スポーツ ③ スポーツの力を活用した地域づくり ウ 東京2020大会におけるレガシーの継承と活用（p.44）								
新規	47	2－③－イ	Bunkyo Sports Park	メジャーなスポーツに加えパラスポーツやアーバンスポーツなどの様々なスポーツや運動を体験できる場の提供として、区民のスポーツ振興を図るとともに、多様性への理解を促進することを目的に、各種スポーツ体験ブース、ステージイベントを実施します。	実施日：10月21日（土） 会場：教育の森公園、文京スポーツセンター 対象：どなたでも 参加延べ人数：8,394人 内容：ステージイベントと体験ブース (1)ステージイベント ・アルバルク東京チアパフォーマンス ・明治大学男子チアリーディングチームANCHORSパフォーマンス ・車いすマラソン 洞ノ上 浩太選手講演 ・パラテコンドー福富 信彦選手講演、パフォーマンス ・車いすバスケットボール デモンストレーション ・パルクールパフォーマンス ・スケートボードパフォーマンス (2)体験ブース ・バスケットボール（アルバルク東京） ・ラグビー ・卓球 ・トランポリン ・ストラックアウト・ティーバッティング（読売巨人軍） ・バレーボール ・キックターゲット・スピードガン（CLUB LB＆BRB 東京ユナイテッドFC/文京LBレディース） ・ボルダリング ・スケートボード ・パルクール ・車いすバスケットボール ・サウンドテーブルテニス ・車いすフェンシング ・特別電子体験（アルバルク東京スポーツ推進委員会）		地域のスポーツ団体や大学等と協力してブース運営やステージイベントを行い、新規事業でありながら、延べ8,000人以上の来場がありました。事前申込不要、対象者を「どなたでも」とすることで、よりインクルーシブ要素のあるイベントにすることができました。	スポーツ振興課
201		2－③－ウ	スポーツ指導者派遣	自主的なスポーツ活動を行う区民の団体等へスポーツ指導者を派遣し、スポーツの競技力を向上させます。	○派遣件数： ・スポーツ推進委員会：40単位 ・スポーツリーダー：39単位 ※派遣回数：1団体につき年間4単位（1単位2～2時間程度）	○派遣件数： ・スポーツ推進委員会：57単位 ・スポーツリーダー：28単位 ※派遣回数：1団体につき年間4単位（1単位2～3時間程度）	区民の自主的なスポーツ・レクリエーション活動を促進するため、区内スポーツ団体やPTA等の地域に対し、スポーツ指導者を派遣し、支援しました。スポーツリーダーについては、実施件数が昨年に比べ増加しました。	スポーツ振興課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
202		2－③－ウ	自治体交流ジュニアサッカー大会	スポーツ祭東京2013で、少年サッカーを開催した自治体等に協力を呼びかけ、各自治体と競技団体の協力により、各区の代表チームによるサッカー大会を開催し、広域的な交流をします。	文京区少年サッカー連盟主催で「第10回自治体交流ジュニアサッカー大会」東京U－10チャンピオンシップ～スポーツ祭東京2012記念～を実施し、区は共催の承認を行った。	文京区少年サッカー連盟主催で「第9回自治体交流ジュニアサッカー大会」東京U－10チャンピオンシップ～スポーツ祭東京2013記念～を実施し、区は共催の承認を行った。	実施主体が文京区少年サッカー連盟であることにより、事業の自主性が高まり、区市町間の選手の交流が一層深まるように事業が発展しています。	スポーツ振興課
203		2－③－ウ	カイザースラウテルン市長杯文京区少年サッカー大会	姉妹都市提携のカイザースラウテルン市（ドイツ）が2006年のワールドカップドイツ大会で開催都市となったことを記念し、平成16年より大会を実施しています。	日程： 1・2年生の部　12月3日（日）、12月10日（日） 3・5年生の部　1月7日（日）、1月8日（月・祝） 4・6年生の部　2月12日（月・祝）、2月18日（日） 参加チーム： 小学1年生10チーム 小学2年生10チーム 小学3年生11チーム 小学4年生9チーム 小学5年生8チーム 小学6年生7チーム	日程： 1・2年生の部　12月4日（日）、12月11日（日） 3・5年生の部　1月8日（日）、1月9日（月・祝） 4・6年生の部　2月11日（土・祝）、2月19日（日） 参加チーム： 小学1年生10チーム 小学2年生10チーム 小学3年生9チーム 小学4年生10チーム 小学5年生7チーム 小学6年生6チーム	参加チーム数が増え、より多くの選手が交流を図ることができました。また、サッカーを通して、姉妹都市であるカイザースラウテルン市に思いを馳せることで国際交流意識への喚起を行いました。	スポーツ振興課
204		2－③－ウ	ニュースポーツ教室・大会	障害の有無や年齢に関わらず一緒に楽しむことができるドッヂビーやボッチャ等の各種ニュースポーツ教室や大会を実施します。	⑶　ニュースポーツ教室・大会 ニュースポーツ大会（ボッチャ大会） 実施日：3月3日（日） 会場：文京スポーツセンター 対象：小学1年生以上 参加者数：227人 主管：文京区スポーツ推進委員会 ニュースポーツ教室 実施日11月5日（日） 会場：指ケ谷小学校体育館 参加者数：50人	⑶　ニュースポーツ教室・大会 ニュースポーツ大会（ボッチャ大会） 実施日：3月5日（日） 会場：文京スポーツセンター 対象：小学1年生以上 参加者数：193人 主管：文京区スポーツ推進委員会 ニュースポーツ教室 実施日11月6日（日） 会場：駒本小学校体育館 参加者数：50人	ニュースポーツ大会では令和4年度よりも30人参加者が増えました。小学生、障害者、高齢者等多様な参加者が大会にい参加し、誰もが楽しく参加できるイベントが実施できました。	スポーツ振興課
205	48	2－③－ウ	障害者スポーツ体験教室	障害の有無に関わらず、気軽にスポーツ活動に参加できる機会とし、様々な障害者スポーツの種目を体験できる教室を開催します。	⑴　ユニバーサルスポーツフェスタ 実施日：2月17日（土） 会場：文京スポーツセンター 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：50人 主管：東京ヴェルディ ⑵　ボッチャブースの出展 ①つつじまつり 実施日：4月15日（土） 会場：根津神社 参加者数：30名 ②あじさいまつり 実施日：6月10日（土） 会場：白山神社 参加者数：200人 ③下町まつり 実施日：10月15日（日） 会場：根津神社 参加者数：270人 ④菊まつり 実施日：11月18日（土） 会場：湯島天満宮 参加者数：175人 ⑷スポ育 実施校：18校 参加者：1,607名 会場：各学校	⑴　インクルーシブサッカーフェスタ 実施日：11月12日（土） 会場：小石川運動場 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：28人 主管：東京ヴェルディ ⑵　ユニバーサルスポーツフェスタ 実施日： 会場：文京スポーツセンター 対象：区内在住・在勤・在学者 参加者数：58人 主管：東京ヴェルディ ⑶　ボッチャブースの出展 ①あじさいまつり 実施日：6月11日（土） 会場：白山神社 参加者数：245人 ②下町まつり 実施日：10月15日（土） 会場：根津神社 参加者数：393人 ③菊まつり 実施日：11月6日（日） 会場：湯島天満宮 参加者数：120人 ④梅まつり 実施日：2月18日（土） 会場：湯島天満宮 参加者数：225人 ⑷スポ育 実施校：17校 会場：各学校	スポ育は小学4年生及び中学2年生を対象に、18校が参加しました。アンケートでは大変満足78%、満足22%で、来年度も申し込みたいと思ってもらえる内容で実施できました。	スポーツ振興課
206		2－③－ウ	障害者スポーツ指導員資格取得の支援	スポーツ指導者が障害者スポーツの指導員資格を取得するための費用の助成や活動の場についてサポートを行います。	4区合同初級障がい者スポーツ指導員養成講習会 日程：令和6年2月17日(土)、18日(日)、24日(土)、25日(日) 会場：文京総合体育館 対象：文京区・台東区・北区・荒川区に在住・在勤・在学の18歳以上の方 内容：(公財)日本パラスポーツ協会公認初級障がい者スポーツ指導員資格を取得するための養成講習会 主催：文京区・台東区教育委員会・北区・荒川区（令和5年度幹事区：文京区） 受講料：無料（テキスト代も無料）※障がい者スポーツ指導員資格の登録費用は自己負担 文京区は21名申込み、21名資格を取得	4区合同初級障がい者スポーツ指導員養成講習会 日程：令和5年3月4日(土)、5日(日)、11日(土)、19日(日) 会場：荒川総合スポーツセンター　4階会議室、1階小体育室 対象：文京区・台東区・北区・荒川区に在住・在勤・在学の18歳以上の方 内容：(公財)日本パラスポーツ協会公認初級障がい者スポーツ指導員資格を取得するための養成講習会 主催：文京区・台東区教育委員会・北区・荒川区（令和4年度幹事区：荒川区） 受講料：無料（テキスト代も無料）※障がい者スポーツ指導員資格の登録費用は自己負担 文京区は5名申込み、4名資格を取得	スポーツ指導者が障害者スポーツの指導員資格を取得する支援ができました。	スポーツ振興課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
2 スポーツ ③ スポーツの力を活用した地域づくり エ 人材・組織（町会・地域クラブ）との連携・協働（p.45）								
新規	49	2－③－ウ	Bunkyo Sports Park	メジャーなスポーツに加えパラスポーツやアーバンスポーツなどの様々なスポーツや運動を体験できる場の提供として、区民のスポーツ振興を図るとともに、多様性への理解を促進することを目的に、各種スポーツ体験ブース、ステージイベントを実施します。	実施日：10月21日（土） 会場：教育の森公園、文京スポーツセンター 対象：どなたでも 参加延べ人数：8,394人 内容：ステージイベントと体験ブース ⑴ステージイベント ・アルバルク東京チアパフォーマンス ・明治大学男子チアリーディングチームANCHORSパフォーマンス ・車いすマラソン　洞ノ上　浩太選手講演 ・パラテコンドー福富　信彦選手講演、パフォーマンス ・車いすバスケットボール　デモンストレーション ・パルクールパフォーマンス ・スケートボードパフォーマンス ⑵体験ブース ・バスケットボール（アルバルク東京） ・ラグビー ・卓球 ・トランポリン ・ストラックアウト・ティーバッティング（読売巨人軍） ・バレーボール ・キックターゲット・スピードガン（CLUB LB＆BRB　東京ユナイテッドFC／文京LBレディース） ・ボルダリング ・スケートボード ・パルクール ・車いすバスケットボール ・サウンドテーブルテニス ・車いすフェンシング ・競技用義足体験：チルッタ（文京区スポーツ推進委員会）		地域のスポーツ団体や大学等と協力してブース運営やステージイベントを行い、新規事業でありながら、延べ8,000人以上の来場がありました。事前申込不要、対象者を「どなたでも」とすることで、よりインクルーシブ要素のあるイベントにすることができました。	スポーツ振興課
207		2－③－エ	地域スポーツクラブの育成	地域のスポーツクラブを育成・支援するとともに、新たな地域スポーツクラブの可能性を探ります。	実績なし	実績なし	実績なし	スポーツ振興課
208		2－③－エ	文京LBレディース支援事業	地域の大学や企業との連携により設立した女子サッカーチーム「文京LBレディース」の活動を支援し、区民等が身近なチームの試合観戦を通じて、地域で応援できる環境を整えます。	ホームページ等で活動の紹介を行っています。	ホームページ等で活動の紹介を行っています。	ホームページ等のアップデートを行い、より多くの区民が応援する動機付けを行いました。	スポーツ振興課
209	50	2－③－エ	地域スポーツ団体の支援・育成	地域・生涯スポーツの普及・発展のため、各種区民大会や教室事業等の開催を委託し、自主的なスポーツ活動を行う団体を育成します。	・区民大会：大会実施32／33大会実施 ・文京区インクルーシブスポーツ推進事業等補助金：申請10団体14事業	・区民大会：３１／３３大会実施 ・REスタート補助金：申請１１団体	地域・生涯スポーツの普及・発展のため、各種区民大会や教室事業等の開催の補助に努めました。 令和5年度より文京区インクルーシブスポーツ推進事業等補助金を開始しました。	スポーツ振興課
210	51	2－③－エ	スポーツ指導者地域派遣	区民の自主的なスポーツ・レクリエーション活動を促進するため、区内スポーツ団体やPTA等の地域に対し、スポーツ指導者を派遣し、支援します。	○派遣件数： ・スポーツ推進委員会：４０単位 ・スポーツリーダー：３９単位 ※派遣回数：1団体につき年間4単位（1単位２～２時間程度）	○派遣件数： ・スポーツ推進委員会：57単位 ・スポーツリーダー：28単位 ※派遣回数：1団体につき年間4単位（1単位２～３時間程度）	区民の自主的なスポーツ・レクリエーション活動を促進するため、区内スポーツ団体やPTA等の地域に対し、スポーツ指導者を派遣し、支援しました。スポーツリーダーについては、実施件数が昨年に比べ増加しました。	スポーツ振興課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
2 スポーツ ③ スポーツの力を活用した地域づくり オ スポーツの魅力を体感する機会の充実（p.45）								
新規	52	2－③－エ	Bunkyo Sports Park	メジャーなスポーツに加えパラスポーツやアーバンスポーツなどの様々なスポーツや運動を体験できる場の提供として、区民のスポーツ振興を図るとともに、多様性への理解を促進することを目的に、各種スポーツ体験ブース、ステージイベントを実施します。	実施日：10月21日（土） 会場：教育の森公園、文京スポーツセンター 対象：どなたでも 参加延べ人数：8,394人 内容：ステージイベントと体験ブース ⑴ステージイベント ・アルバルク東京チアパフォーマンス ・明治大学男子チアリーディングチームANCHORSパフォーマンス ・車いすマラソン　洞ノ上　浩太選手講演 ・パラテコンドー福富　信彦選手講演、パフォーマンス ・車いすバスケットボール　デモンストレーション ・パルクールパフォーマンス ・スケートボードパフォーマンス ⑵体験ブース ・バスケットボール（アルバルク東京） ・ラグビー ・卓球 ・トランポリン ・ストラックアウト・ティーバッティング（読売巨人軍） ・バレーボール ・キックターゲット・スピードガン（CLUB LB＆BRB　東京ユナイテッドFC/文京LBレディース） ・ボルダリング ・スケートボード ・パルクール ・車いすバスケットボール ・サウンドテーブルテニス ・車いすフェンシング ・競技用義足体験（チルッタ（文京区スポーツ推進委員会）		地域のスポーツ団体や大学等と協力してブース運営やステージイベントを行い、新規事業でありながら、延べ8,000人以上の来場がありました。事前申込不要、対象者を「どなたでも」とすることで、よりインクルーシブ要素のあるイベントにすることができました。	スポーツ振興課
211	53	2－③－オ	初心者向けスポーツ教室	区民の健康の維持・増進及びスポーツを続けるきっかけづくりの機会として、区民が気軽にスポーツを体験できる各種初心者向けスポーツ教室を開催します。	⑴初心者合気道教室 実施回数：6回 会場：文京総合体育館 対象：小学生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 116人 ⑵初心者アーチェリー教室 実施回数：6回 会場：文京総合体育館 対象：高校生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 126人 ⑶初心者弓道教室 実施回数：6回 会場：文京スポーツセンター 対象：高校生～65歳の区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 159人 ⑴～⑶主催：スポーツ施設指定管理者	⑴ 初心者合気道教室 実施回数：6回 会場：文京総合体育館 対象：小学生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 118人 主催：スポーツ施設指定管理者 ⑵ 初心者アーチェリー教室 実施回数：6回 会場：文京総合体育館 対象：高校生以上の区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 93人 主催：スポーツ施設指定管理者 ⑶ 初心者弓道教室 実施回数：6回 会場：文京スポーツセンター 対象：高校生～65歳の区内在住・在勤・在学者 参加者数：延 160人	個人で簡単に始めることができないスポーツについて、初心者でも気軽に体験できる機会を作ることができました。	スポーツ振興課
212	54	2－③－オ	小・中学生向けスポーツ教室	子どもたちの心身の健全な育成とジュニアスポーツの振興を図るため、水泳、ローラースポーツ等をはじめとした各種スポーツ教室を開催します。	⑴ ジュニアローラー教室 実施日：8月2日（水）、8月3日（木） 会場：東京ドームローラースケートアリーナ 対象：小中学生 参加者数：42人 主管：文京区ローラースポーツ連盟 ⑵ ジュニアサッカー教室 実施日：12月9日（土） 会場：小石川運動場 対象：小学3～6年生 参加者数：75人 主管：少年サッカー連盟、JFA	⑴ ジュニアローラー教室 実施日：8月2日（火）、8月3日（水） 会場：東京ドームローラースケートアリーナ 対象：小中学生 参加者数：46人 主管：文京区ローラースポーツ連盟 ⑵ ジュニアサッカー教室 実施日：12月10日（土） 会場：小石川運動場 対象：小学3～6年生 参加者数：112人 主管：少年サッカー連盟、JFA	子どもたちの指導に精通している指導者によりスポーツを体験し、興味をもって取り組んでもらえました。地域のスポーツ団体・講師と密に連携し、初心者でも気軽に楽しむことのできる教室にすることができました。、	スポーツ振興課
3 文化芸術 ① だれもが、いつでも、どこでも文化芸術を鑑賞できる環境づくり【みる（鑑賞・観覧等）】 ア だれもが文化芸術を身近に鑑賞できる機会の充実（p.50）								
213	55	3－①－ア	文化・芸術に親しむ発表会、大会等の実施	文京区秋の文化祭（華道展、茶会、書道展、絵画展）、各種つどい・大会事業（民謡、謡曲、吟剣詩舞道、合唱、日本舞踊、三曲、民踊）企画展、区民能楽鑑賞会等の文化事業を実施します。	文化事業係の事業への参加者及び来場者の合計：20,556人	文化事業係の事業への参加者及び来場者の合計：29,990人	秋の文化祭や伝統芸能のつどい・大会を開催しました。 コロナ禍で中止していた文化祭の茶会や伝統芸能の吟剣詩舞道大会、日本舞踊のつどいを再開しました。また単年度事業として「全国藩校サミット文京大会」及び記念事業を実施し区民に江戸時代の文化や教育に触れる機会を提供するとともに区の文化を内外に発信しました。	アカデミー推進課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
214	56	3－①－ア	事業提携楽団によるコンサート	区及び（公財）文京アカデミーと事業提携を結ぶ、東京フィルハーモニー交響楽団及びシエナ・ウインド・オーケストラの協力により文化・芸術の振興を図ります。	・東京フィルハーモニー交響楽団 「響きの森クラシック・シリーズ」 Vol.76：令和5年7月8日開催　来場：1,668人 Vol.77：令和5年10月21日開催　来場：1,563人 Vol.78：令和6年1月20日開催　来場：1,650人 ・シエナ・ウインド・オーケストラ 「BUNKYO SIENA POPS 2023 わが青春のポピュラーミュージック！ Part.5」 令和5年7月23日開催　来場：858人	・東京フィルハーモニー交響楽団 「響きの森クラシック・シリーズ」 シビックホール休館のため事業休止 ・シエナ・ウインド・オーケストラ 「BUNKYO SIENA POPS 2023 わが青春のポピュラーミュージック！ Part.4」 開催：令和5年2月11日開催　来場：988人	令和5年度は、すべての公演を実施することができました。 響きの森クラシック・シリーズは、セット券の販売が順調で、一定程度、顧客獲得と定着を図ることができました。	アカデミー推進課
215		3－①－ア	カレッジコンサート	教育機関が集中している文京区の特徴を活かし、区内の音楽文化の充実・発展や学生間の交流を目的に、区内の大学及び専門学校の音楽クラブ・サークル等によるコンサートを実施します。	カレッジコンサート 令和5年9月16日（土） 【参加団体】（5団体） 貞静学園短期大学／東京大学／東邦音楽大学／東洋大学／立教大学 【華道サークルによる生け花】 文京学院大学（2名） 【舞台技術ワークショップ】 参加者：10人	実績なし	来場者のみならず、参加者も4年ぶりの舞台を楽しんでいただき、音楽文化の発展に寄与できたと考えます。 華道サークルによる生け花をホールロビー及びステージ横に飾ったほか、令和5年度は、新たに舞台技術ワークショップを開催しました。	アカデミー推進課
216		3－①－ア	まるキャンマーケット	文京区をまるごとキャンパスに見立て、区内各所において、様々な人々が文化芸術を見て、聴いて、体験できる様々なイベントを実施します。	実績なし	実績なし	令和2年度以降事業を中止しています。	アカデミー推進課
3　文化芸術　①　だれもが、いつでも、どこでも文化芸術を鑑賞できる環境づくり【みる（鑑賞・観覧等）】 イ　多様な手法による文化芸術の鑑賞機会の提供（p.51）								
217	57	3－①－イ	小・中学生のための出前コンサート	子どもたちが身近に文化芸術に触れる機会を提供するため、区及び（公財）文京アカデミーが事業提携する団体による区立小中学校への出前コンサートを行います。	・東京フィルハーモニー交響楽団出前コンサート 令和5年9月11日　礫川小学校 令和5年9月12日　大塚小学校 ・シエナ・ウインド・オーケストラ 令和5年5月30日　第六中学校 令和5年11月28日　第一中学校 ・鼓童 令和5年9月5日　茗台中学校 令和5年9月6日　窪町小学校	・東京フィルハーモニー交響楽団出前コンサート 令和4年10月5日　誠之小学校 令和4年10月24日　小日向台町小学校 ・シエナ・ウインド・オーケストラ 令和4年6月28日　第三中学校 令和4年6月29日　音羽中学校	令和5年度においても、区立の小・中学校各2校で予定通り開催しました。プロのアーティストによる生演奏に触れる機会を提供することができ、児童・生徒のほか、担当教諭からも高い評価をいただきました。	アカデミー推進課
218	58	3－①－イ	文の京コミュニティコンサート	文京ミューズネット等、区内文化施設において、施設の雰囲気や特長を活かしたミニ・コンサートを行い、音楽等を気軽に楽しむ機会を提供します。	・傳通院 織月会館　　令和5年11月3日　315人 ・東洋文庫ミュージアム　令和6年3月14日　79人	・森鷗外記念館　令和4年7月9日 ・小石川後楽園涵徳亭　令和5年1月20日	令和5年度は、傳通院及び東洋文庫ミュージアムにて実施しました。 区民にとって身近な施設においてプロのアーティストの演奏を、気軽に楽しむ機会を提供することができました。	アカデミー推進課
219		3－①－イ	「アートウォール・シビック」への作品展示	若手芸術家の育成を図るため、シビックセンターの壁面を利用して平面美術作品の展示を行い、同時に区民が身近に芸術に触れる機会とします。	参加団体数　12団体 出品者数　68人 出品点数　726点	参加団体数　12団体 出品者数　110人 出品点数　564点	令和5年度は12団体から申し込みがあり、毎月作品を展示しました。4人の新規出品者がありました。	アカデミー推進課
220	59	3－①－イ	朗読コンテスト	文化人顕彰事業の一環として行うもので、文京ゆかりの作家の作品を課題作として、朗読コンテストを行います。跡見学園女子大学との大学連携により実施します。	令和5年度は岩手県盛岡市友好都市提携5周年として盛岡市ゆかりの宮沢賢治の作品を課題としました。 本選：11月5日　出場者：16人　観覧者：126人　会場：跡見学園女子大学ブロッサムホール　CATV収録・放映	平成24年度から年1回開催しています。今年度は森鷗外没後100年記念事業として鷗外の作品を課題としました。 録音審査応募者：256人、本選：11月13日　出場者：17人 観覧者：113人　会場：跡見学園女子大学ブロッサムホール CATV収録・放映　観覧者席の間を空ける等の感染症対策を行いました。	感染症対策の行動制限緩和もあり、昨年度と比べて観覧者数が増加しました。引き続き、主管の跡見学園女子大学と詳細に打ち合わせを行い、さらなる観覧者の増加を目指します。	アカデミー推進課
221	60	3－①－イ	シビックコンサート	クラッシック・ポップス・ジャズなどの名曲を、管弦楽アンサンブルや声楽にのせて区内の大学及び専門学校生等がお届けするランチタイムコンサートを実施します。	日時　毎月1回開催（原則第4水曜日）12：15～12：45 会場　区民ひろば 観覧者数　延べ2，148人	シビックセンター改修工事により、会場である「区民ひろば」が使用不可のため事業を休止しました。	オープンスペースでの無料コンサートであるため、区役所を訪れた方に気軽に音楽を触れてもらうことができました。 また、区内の大学及び専門学校生等が、観客の前で演奏する機会の提供をすることができました。	アカデミー推進課
222		3－①－イ	新・観潮楼歌会	森鷗外を中心に多くの文人たちが集い、交流した「観潮楼歌会」にちなみ、幅広い文化・芸術体験事業を展開します。	新・観潮楼歌会 ・「森鷗外記念館で論語塾」 ①9月23日　②9月30日　参加者①29名②27名 定員45名　応募41名	・朗読会 「舞姫」をよむ ・令和4年10月23日　参加36名定員30名　応募42名	文京区で開催された「藩校サミット」関連イベントとして、論語の基礎講座を実施しました。	アカデミー推進課
223		3－①－イ	文学散歩	観潮楼跡地以外での広域な鷗外縁の地を巡り、その功績を改めて感じる事業を実施します。	・「文学散歩」 銀杏の木の下―雑司ケ谷から漱石山房へ― 11月30日（参加15名　定員15名　応募22名）	・「文学散歩」 明治の青春が交差した街路　団子坂～谷中・上野の丘へ （荒天のため座学へ変更） 5月21日（参加13名　定員15人　応募37名）	特別展にちなみ、雑司が谷霊園、新宿漱石山房記念館等をコースに選び、関連自治体との交流にも繋がりました。	アカデミー推進課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
224	61	3－①－イ	夜能動画配信事業	公益社団法人宝生会による有料動画配信を利用し、区民が能楽動画を観賞できるようにすることで、コロナ禍における文化施策の一つとして、自宅等にいながらも宝生流の能楽を観賞し、区の有する貴重な文化資源に触れる機会を創出します。	応募数　774人 当選者数　774人	応募数　876人 当選者数　876人	9月から12月の4月連続で募集を行いました。1公演あたり約200人の申し込みがありました。	アカデミー推進課
3　文化芸術　①　だれもが、いつでも、どこでも文化芸術を鑑賞できる環境づくり【みる（鑑賞・観覧等）】　ウ　活動につながる契機としての鑑賞機会の提供（p.51）								
225	62	3－①－ウ	文化・芸術に親しむ発表会、大会等の実施	文京区秋の文化祭（華道展、茶会、書道展、絵画展）、各種つどい・大会事業（民謡、謡曲、吟剣詩舞道、合唱、日本舞踊、三曲、民踊）企画展、区民能楽鑑賞会等の文化事業を実施します。	文化事業係の事業への参加者及び来場者の合計：20,556人	文化事業係の事業への参加者及び来場者の合計：29,990人	秋の文化祭や伝統芸能のつどい・大会を開催しました。 コロナ禍で中止していた文化祭の茶会や伝統芸能の吟剣詩舞道大会、日本舞踊のつどいを再開しました。また単年度事業として「全国藩校サミット文京大会」及び記念事業を実施し区民に江戸時代の文化や教育に触れる機会を提供するとともに区の文化を内外に発信しました。	アカデミー推進課
3　文化芸術　②　だれもが文化芸術活動を楽しむことができる機会の創出【する（活動・参加等）】　ア　文化芸術活動を楽しむことのできる機会の充実（p.52）								
226	63	3－②－ア	かるたの街文京を発信！	文京区にゆかりある小倉百人一首かるたの魅力を発信するため、講演会や体験イベント、かるた教室等を実施します。	大学生大会の開催　1件 競技かるた名人・クイーンによるエキジビションマッチの開催（会場及び同時配信）　1件 小・中学校への講師派遣　5校 高校生大会の共催　1件 小・中学生大会の後援　2件	関係団体との相互協力協定締結 大会主催（観戦型）1件 大会共催（参加型）1件 講師派遣　3件 ラッピングバスの走行　1件 教室共催　1件（4日間）	一般社団法人全日本かるた協会と相互協力協定を提携し、かるたの街文京をPRする事業を実施しました。 令和5年度は「名人VSクイーンドリームマッチ」や小中学校への講師派遣など既存の事業の他、新たに大学対抗試合「文の京アゼリアカップ」を開催し14校16チームが参加しました。	アカデミー推進課
227		3－②－ア	文の京ワークショップ	「現代の観潮楼＝交流サロン」として、森鷗外を中心テーマに幅広い利用者をひきつける多彩な事業を展開します。持続的な集客を図るとともに森鷗外や「文の京」を広く発信します。	・文の京ワークショップ ふみの日イベント　4回実施 4月23日「ベルリン記念館へエアメールを書こう」23名 9月23日「切手アート」18名 11月23日「人形を作ろう」25名 12月23日「なつかしの年賀状を作ろう」20名	・文の京ワークショップ ふみの日イベント　4回実施 4月23日「ベルリン記念館へエアメールを書こう」15名 6月23日「七夕に願いを込めて」4名 7月23日「ポストカードプレゼント」151名 12月23日「なつかしの年賀状を作ろう」10名	体験型のイベントが定着しつつあり、好評です。	アカデミー推進課
228		3－②－ア	鷗外講座	森鷗外の生涯や作品について、多角的に分かりやすく紹介・解説します。	・鷗外講座　基礎編 「鷗外を読む、その人生に沿いながら」 第1回　4月30日　参加者36名　定員45名　応募74名 第2回　5月14日　参加者36名　定員45名　応募83名 第3回　5月28日　参加者39名　定員45名　応募65名 第4回　6月11日　参加者43名　定員45名　応募70名 第5回　6月25日　参加者38名　定員45名　応募75名	・鷗外講座（没後100年記念版2講座） ・「鷗外というひと―鷗外の生涯を1日で学ぶ」 8月27日　参加者31名　定員20名　応募115名 ・「鷗外の詩歌を語る」 9月10日　参加者29名　定員30名　応募91名	コロナ、没後100年事業を挟んで久しぶりの基礎編を実施しました。各回とも参加者の鷗外作品への関心の高さが伺えました。	アカデミー推進課
229	64	3－②－ア	記念日イベント	森鷗外に関する記念日に講演会、イベント、来館者サービスを行い鷗外に関して親しみを持てる取り組みを行います。	・鷗外忌　早朝開館 7月9日　9時開館(通常10)（17名） ・鷗外忌7月9日　しおりプレゼント　参加者306名 ・鷗外忌特別講演会7月8日 「千住時代の森林太郎」参加42名募集45名応募55名 ・開館記念日11月1日観覧者ポストカードプレゼント 参加者104人 ・開館記念日講演会11月3日「森鷗外の歴史地図」 参加52名定員45応募58名 ・鷗外誕生日記念事業　無料観覧日1月19日203名 ・誕生日記念日講演会11月3日「鷗外はアイヌの少女、知里幸恵に会ったか」 参加36名定員50応募51名	・鷗外忌　早朝開館・延長開館　9～20時(通常10～18時) 7月9日（早朝9名、延長17名） ・鷗外忌7月9日　区民無料デー　参加者163名 ・鷗外忌特別講演会7月16日 「五足の靴に見る即興詩人の影響―鷗外を仰ぎ見る人々」 参加31名募集30名応募180名 ・開館記念日11月1日観覧者ポストカードプレゼント 参加者68人 ・開館記念日講演会11月12日「鷗外先生とわたしupupdated-ベルリンで考えたこと」 参加35名定員30応募92名 ・鷗外誕生日記念事業　無料観覧日1月19日　429名	各イベントとも参加者多数、観覧者増へ貢献しました。	アカデミー推進課
230		3－②－ア	朗読会	鷗外作品の魅力を、朗読という形で訴求するプログラムを展開します。	・朗読会 「生誕120年　森茉莉の世界」 令和5年9月2日　参加51名　定員60名　応募100名 ・朗読会 「夏目漱石『吾輩は猫である』を読む」 令和5年11月5日　参加49名　定員50名　応募56名	・朗読会 「高瀬舟」をよむ ・令和4年11月23日　参加34名　定員30名　応募71名	閉館後のエントランスで通常より定員を増やしての開催とした。参加者の森茉莉や夏目漱石への関心の高さが伺えました。	アカデミー推進課
231		3－②－ア	まるキャンマーケット	文京区をまるごとキャンパスに見立て、区内各所において、様々な人々が文化芸術を見て、聴いて、体験できる様々なイベントを実施します。	実績なし	実績なし	令和2年度以降事業を中止しています。	アカデミー推進課
232	65	3－②－ア	朗読コンテスト	文化人顕彰事業の一環として行うもので、文京ゆかりの作家の作品を課題作として、朗読コンテストを行います。跡見学園女子大学との大学連携により実施します。	令和5年度は岩手県盛岡市友好都市提携5周年として盛岡市ゆかりの宮沢賢治の作品を課題としました。 本選：11月5日　出場者：16人　観覧者：126人　会場：跡見学園女子大学ブロッサムホール　CATV収録・放映	平成24年度から年1回開催しています。今年度は森鷗外没後100年記念事業として鷗外の作品を課題としました。 録音審査応募者：256人、本選：11月13日　出場者：17人 観覧者：113人　会場：跡見学園女子大学ブロッサムホールCATV収録・放映　観覧者席の間を空ける等の感染症対策を行いました。	感染症対策の行動制限緩和もあり、昨年度と比べて観覧者数が増加しました。引き続き、主管の跡見学園女子大学と詳細に打ち合わせを行い、さらなる観覧者の増加を目指します。	アカデミー推進課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
3 文化芸術 ② だれもが文化芸術活動を楽しむことができる機会の創出【する（活動・参加等）】 イ 市民団体等の活動に対する支援の充実（p.53）								
233	66	3－②－イ	社会教育関係団体登録制度による活動支援	区民の自主的な文化・スポーツ・学習活動を促進するため、一定の要件を満たす団体を社会教育関係団体として登録し、施設の優先利用や利用料金の減免などを行い、その活動を支援します。	登録団体数793件 （内訳） 一般生涯学習活動団体　400件 スポーツ・野外活動団体　393件	登録団体数　756件 （内訳） 一般生涯学習活動団体　383件 スポーツ・野外活動団体　373件	関連施設への登録団体名簿の配架や、ホームページの更新で、最新情報を周知することで、区民へ活動への参加を促すことができました。 また、実績報告書の提出を依頼し、団体の活動内容を把握をすることができました。	アカデミー推進課 スポーツ振興課
3 文化芸術 ② だれもが文化芸術活動を楽しむことができる機会の創出【する（活動・参加等）】 ウ 文化芸術活動の場の提供（p.53）								
234	67	3－②－ウ	舞台芸術創造事業（大ホール）	区民を対象に オペラ等の公演を目標とする講習会を実施し、優れた舞台芸術や芸能、文化を習得する機会を提供します。	講習会：7月～2月　参加者：117人 公演：ヴェルディ／歌劇「椿姫」 令和6年2月18日開催	講習会：11月～3月　参加者：47人 公演：プッチーニ／歌劇ラ・ボエーム　令和5年3月12日開催	令和4年度と比べ、参加者が大幅に増え、多くの区民の方に芸術に触れる機会を提供することができました。	アカデミー推進課
235	68	3－②－ウ	舞台芸術創造事業（小ホール）	区民を対象に演劇等の舞台技術を学ぶ機会を提供し、活動を通じて優れた舞台芸術や芸能、文化を習得する機会を提供します。	ワークショップ：11月～2月　参加者：14人 公演：区民とつくる演劇　発表公演「文京スクラップBOOK」 令和6年2月25日開催	ワークショップ：7月～12月　参加者：7人 公演：区民とつくる演劇　発表公演「わたくしゴト」 令和4年12月3日開催	令和5年度は、区内の街歩きを通して、物語となる題材を発掘し、それを基に作成したそれぞれの台本を、スクラップブック形式でひとつにして、参加者自身が演じる手法で公演を開催しました。	アカデミー推進課
236	69	3－②－ウ	カレッジコンサート	教育機関が集中している文京区の特徴を活かし、区内の音楽文化の充実・発展や学生間の交流を目的に、区内の大学及び専門学校の音楽クラブ・サークル等によるコンサートを実施します。	カレッジコンサート 令和5年9月16日（土） 【参加団体】（5団体） 貞静学園短期大学／東京大学／東邦音楽大学／東洋大学／立教大学 【華道サークルによる生け花】 文京学院大学（2名） 【舞台技術ワークショップ】 参加者：10人 観覧者数：162人	実績なし	来場者のみならず、参加者も4年ぶりの舞台を楽しんでいただき、音楽文化の発展に寄与できたと考えます。 華道サークルによる生け花をホールロビー及びステージ横に飾ったほか、令和5年度は、新たに舞台技術ワークショップを開催しました。	アカデミー推進課
3 文化芸術 ③ 文化芸術を支える人材の育成支援の充実【ささえる（普及・継承・指導等）】 ア 次代を担う層が文化芸術への関心を持つきっかけとなる機会の充実（p.54）								アカデミー推進課
237		3－③－ア	I don't know（能）…NO（能）problem!～みんなで親しむ「能（Noh）プロジェクト」～	公益社団法人宝生会と連携し、子どもたちにも興味を持ってもらえるよう、「鑑賞」と「体験」を交えたプログラムで実施します。	応募数　518人 当選者数　288人 参加者数　165人	応募数　761人 当選者数　189人 参加者数　129人	定員240名に対し2.1倍の申し込みがありました。	アカデミー推進課
238	70	3－③－ア	親子向けコンサート	幼少期から保護者等と一緒に生の音楽等に触れる機会を提供します。	・「フルーツの国のおんがくパーティー♪」 令和6年3月2日・3日開催　491人 ・「東京フィル　親子で楽しむはじめてのオーケストラ」 令和5年8月26日・25日開催　535人	・「フルーツの国のおんがくパーティー♪」 令和4年12月24日・25日開催 ・「東京フィル　親子で楽しむはじめてのオーケストラ」 ホール休館のため事業休止	「フルーツの国のおんがくパーティー♪」は、フルート、クラリネット、パーカッションのアンサンブルによる生の音楽を楽しんでいただくほか、楽器の面白さが伝わるプログラムで高評価を得ました。 「親子で楽しむはじめてのオーケストラ」は、子どもたちの情操教育の一環として、オーケストラやオペラ歌手による演奏で生のクラシック音楽に触れる機会を提供し、多くの親子連れに楽しんでいただきました。	アカデミー推進課
239		3－③－ア	小・中学生のための歴史教室	夏休み期間中にクイズイベントなどを実施し、参加することを契機として、歴史・文化についての興味や文京区への愛着を深めてもらいます。	「ブンタを探せ！歴史館クイズラリー」というテーマで7月27日から8月31日まで行いました。例年夏休み期間中に開催していますが、5年度はトイレ洋式化工事のため、開始日が遅くなりました。参加者は184人でした。	「ブンタを探せ！展示室をスミからスミまで探検しよう」というテーマで7月16日から8月23日まで行いました。感染症対策として、クイズの問題を複数回用意し、展示室内の1か所に参加者が集まらないようにするなどの工夫を行った結果、参加者が342人となりました。	工事のため開催日数は少なくなりましたが、クイズを解いてもらうことで、多くの小中学生に展示物を注意深く見て知識が増える機会を提供できました。	アカデミー推進課
240	71	3－③－ア	観客参加型公演	区及び（公財）文京アカデミーと事業提携を結ぶ、太鼓芸能集団鼓童の協力により、観客参加型の交流公演とワークショップを実施します。	文京シビックに“鼓童”がやってくる！ 「親子で楽しむ太鼓ワークショップ」・「ぶんきょう交流公演2023」 令和5年9月9日開催	・文京シビックに“鼓童”がやってくる！ 「親子で楽しむ太鼓ワークショップ」・「文京交流公演2023」	公演前に「親子で楽しむ太鼓ワークショップ」を開催し、15組30人の親子が参加しました。 また、公演は281人が迫力ある太鼓演奏を鑑賞し、公演の中でも実施する「太鼓演奏体験」を再開することができました。	アカデミー推進課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
241		3－③－ア	文化・芸術に親しむ発表会、大会等の実施	文京区秋の文化祭（華道展、茶会、書道展、絵画展）、各種つどい・大会事業（民謡、謡曲、吟剣詩舞道、合唱、日本舞踊、三曲、民踊）企画展、区民能楽鑑賞会等の文化事業を実施します。	文化事業係の事業への参加者及び来場者の合計：20,556人	文化事業係の事業への参加者及び来場者の合計：29,990人	秋の文化祭や伝統芸能のつどい・大会を開催しました。 コロナ禍で中止していた文化祭の茶会や伝統芸能の吟剣詩舞道大会、日本舞踊のつどいを再開しました。また単年度事業として「全国藩校サミット文京大会」及び記念事業を実施し区民に江戸時代の文化や教育に触れる機会を提供するとともに区の文化を内外に発信しました。	アカデミー推進課
242	72	3－③－ア	かるたの街文京を発信！	文京区にゆかりある小倉百人一首かるたの魅力を発信するため、講演会や体験イベント、かるた教室等を実施します。	大学生大会の開催　1件 競技かるた名人・クイーンによるエキジビションマッチの開催（会場及び同時配信）　1件 小・中学校への講師派遣　5校 高校生大会の共催　1件 小・中学生大会の後援　2件	関係団体との相互協力協定締結 大会主催（観戦型）1件 大会共催（参加型）1件 講師派遣　3件 ラッピングバスの走行　1件 教室共催　1件（4日間）	一般社団法人全日本かるた協会と相互協力協定を提携し、かるたの街文京をPRする事業を実施しました。 令和5年度は「名人VSクイーンドリームマッチ」や小中学校への講師派遣など既存の事業の他、新たに大学対抗試合「文の京アゼリアカップ」を開催し14校16チームが参加しました。	アカデミー推進課
3　文化芸術　③　文化芸術を支える人材の育成支援の充実【ささえる（普及・継承・指導等）】 イ　文化芸術を支え、継承し、伝える担い手の育成（p.55）								
243	73	3－③－イ	子ども俳句大会	区内中学校在学生を対象に、日本の伝統的文化のひとつである俳句を通じて自然や四季、日本語の美しさ、俳句の楽しさを体験します。	中学生俳句大会 募集期間：10月25日（水）～11月17日（金） 投句：776句	中学生俳句大会 募集期間：10月25日（火）～11月18日（金） 投句：818句	区内中学校に直接的に周知し、区立の中学生他、区内中学生より日々の暮らしの中での出来事からスケールの大きい作品など、中学生の視線ならではの力作が寄せられました。特選10句・入選20句について財団ホームページ及び歌壇・俳壇作品集に掲載したとともに、特選に選ばれた10句は、財団広報誌スクエア及び区報ぶんきょうにも掲載しました。	アカデミー推進課
244		3－③－イ	吹奏楽アンサンブルコンテスト	公募したアンサンブル団体の演奏に、シエナ・ウインド・オーケストラ団員が講評・表彰等を行います。プロの講評を受け、演奏技術向上につなげます。	・ｱﾝｻﾝﾌﾞﾙﾚｯｽﾝ　令和5年11月20日、25日、26日、30日実施 23団体　125人 ・ｱﾝｻﾝﾌﾞﾙｺﾝﾃｽﾄ 令和5年12月9日開催 456人	・改修工事によるシビックホール休館のため事業休止	出場団体は、シエナメンバーによる2時間の事前レッスンでプロからの直接指導を受けられることができ、高い評価を得ることができました。	アカデミー推進課
245	74	3－③－イ	楽器演奏指導	区立中学校吹奏楽部員の演奏技術向上及び文化芸術への関心を高めるため、事業提携を結ぶシエナ・ウィンド・オーケストラ団員による楽器演奏指導を行います。	・令和5年7月3日～7月27日　区立中学校10校計30回実施	・令和4年7月6日～7月25日　区立中学校10校計29回実施 ※受講予定生徒の都合により1回中止	全ての区立中学校においてシエナ・ウインド・オーケストラ団員による吹奏楽部部員を対象とした個別演奏指導を行い、プロからの指導が受けられる貴重な機会となり、好評を得ました。	アカデミー推進課
246	75	3－③－イ	文京ふるさと歴史館収蔵品展	文京区の歴史や文化に関することをテーマに設定し、資料収集、調査研究した成果を多角的に掘り下げた館蔵資料を中心とした収蔵品展を開催します。	館蔵資料をもとに、天気＝空模様というテーマに即した錦絵、書籍、民具等を展示した「はれ　あめ　くもり　ぶんきょうの空模様」を開催しました。 会期　2月10日～3月17日 入館者数　2,485人	館蔵の寄贈資料をもとに、区内に住んだ精神病学者とその交友関係を描いた「杉田直樹と仲間たち　文三・潤一郎・茂吉」を開催しました。 会期　2月11日～3月19日 入館者数　1,537人	今後とも、館蔵資料の研究成果をもとに、地域の魅力を様々な形で紹介していきます。多様なテーマを設定し展示することで、いっそう来館者の満足度が高くなるように事業を継続していきます。	アカデミー推進課
247	76	3－③－イ	文化・芸術に親しむ発表会、大会等の実施	文京区秋の文化祭（華道展、茶会、書道展、絵画展）、各種つどい・大会事業（民謡、謡曲、吟剣詩舞道、合唱、日本舞踊、三曲、民踊）企画展、区民能楽鑑賞会等の文化事業を実施します。	文化事業係の事業への参加者及び来場者の合計：20,556人	文化事業係の事業への参加者及び来場者の合計：29,990人	秋の文化祭や伝統芸能のつどい・大会を開催しました。 コロナ禍で中止していた文化祭の茶会や伝統芸能の吟剣詩舞道大会、日本舞踊のつどいを再開しました。また単年度事業として「全国藩校サミット文京大会」及び記念事業を実施し区民に江戸時代の文化	アカデミー推進課
248	77	3－③－イ	I don't know（能）…NO（能）problem!～みんなで親しむ「能（Noh）プロジェクト」～	公益社団法人宝生会と連携し、子どもたちにも興味を持ってもらえるよう、「鑑賞」と「体験」を交えたプログラムで実施します。	応募数　518人 当選者数　288人 参加者数　165人	応募数　761人 当選者数　189人 参加者数　129人	定員240名に対し2.1倍の申し込みがありました。	アカデミー推進課
249		3－③－イ	技能名匠認定事業	ものづくりに携わっている技術者の社会的評価を高め、伝統技術、技法の維持向上と技術習得意欲の促進を図ります。技術者の地位向上と後継者を確保することにより、区内産業の振興及び発展を図ります。	技能名匠認定者　0名	技能名匠認定者　2名	ものづくりに携わっている技術者の社会的評価を高め、伝統的技術、技法の維持向上と技術習得意欲の促進を図り、技術者の地位向上と後継者を確保することにより、区内産業の振興及び発展を図っていく必要がある。	経済課
3　文化芸術　③　文化芸術を支える人材の育成支援の充実【ささえる（普及・継承・指導等）】 ウ　多様な主体との連携・協力による文化資源の継承（p.55）								
250		3－③－ウ	文の京地域文化インタープリターの活動支援	地域文化の価値を理解するために必要な知識や技術を習得した文京区の文化資源の案内役を養成します。また、インタープリターの活動を支援します。	受講者数：12人 文の京地域文化インタープリター養成講座 実施期間：令和5年10月7日（土）～令和6年2月17日（土）　10：00～12：00　（全15回） 実施会場：跡見学園女子大学 受講者数：12人（定員30人／応募者数12人）	隔年実施のため実績なし	区内大学の協力を得て、「文の京インタープリター養成講座」実施し、新たに12名を認定しました。	アカデミー推進課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
251	78	3－③－ウ	文化・芸術に親しむ発表会、大会等の実施	文京区秋の文化祭（華道展、茶会、書道展、絵画展）、各種つどい・大会事業（民謡、謡曲、吟剣詩舞道、合唱、日本舞踊、三曲、民踊）企画展、区民能楽鑑賞会等の文化事業を実施します。	文化事業係の事業への参加者及び来場者の合計：20,556人	文化事業係の事業への参加者及び来場者の合計：29,990人	秋の文化祭や伝統芸能のつどい・大会を開催しました。 コロナ禍で中止していた文化祭の茶会や伝統芸能の吟剣詩舞道大会、日本舞踊のつどいを再開しました。また単年度事業として「全国藩校サミット文京大会」及び記念事業を実施し区民に江戸時代の文化や教育に触れる機会を提供するとともに区の文化を内外に発信しました。	アカデミー推進課
252	79	3－③－ウ	かるたの街文京を発信！	文京区にゆかりある小倉百人一首かるたの魅力を発信するため、講演会や体験イベント、かるた教室等を実施します。	大学生大会の開催　1件 競技かるた名人・クイーンによるエキジビションマッチの開催（会場及び同時配信）　1件 小・中学校への講師派遣　5校 高校生大会の共催　1件 小・中学生大会の後援　2件	関係団体との相互協力協定締結 大会主催（観戦型）1件 大会共催（参加型）1件 講師派遣　3件 ラッピングバスの走行　1件 教室共催　1件（4日間）	一般社団法人全日本かるた協会と相互協力協定を提携し、かるたの街文京をPRする事業を実施しました。 令和5年度は「名人VSクイーンドリームマッチ」や小中学校への講師派遣など既存の事業の他、新たに大学対抗試合「文の京アゼリアカップ」を開催し14校16チームが参加しました。	アカデミー推進課
253		3－③－ウ	I don't know（能）…NO（能）problem!～みんなで親しむ「能（Noh）プロジェクト」～	公益社団法人宝生会と連携し、子どもたちにも興味を持ってもらえるよう、「鑑賞」と「体験」を交えたプログラムで実施します。	応募数　518人 当選者数　288人 参加者数　165人	応募数　761人 当選者数　189人 参加者数　129人	定員240名に対し2.1倍の申し込みがありました。	アカデミー推進課
254	79	3－③－ウ	吹奏楽アンサンブルコンテスト	公募したアンサンブル団体の演奏に、シエナ・ウインド・オーケストラ団員が講評・表彰等を行います。プロの講評を受け、演奏技術向上につなげます。	・ｱﾝｻﾝﾌﾞﾙﾚｯｽﾝ　令和5年11月20日、25日、26日、30日実施 23団体　125人 ・ｱﾝｻﾝﾌﾞﾙｺﾝﾃｽﾄ 令和5年12月9日開催 456人	・改修工事によるシビックホール休館のため事業休止	出場団体は、シエナメンバーによる2時間の事前レッスンでプロからの直接指導を受けられることができ、高い評価を得ることができました。	アカデミー推進課
255		3－③－ウ	楽器演奏指導	区立中学校吹奏楽部員の演奏技術向上及び文化芸術への関心を高めるため、事業提携を結ぶシエナ・ウィンド・オーケストラ団員による楽器演奏指導を行います。	・令和5年7月3日～7月27日　区立中学校10校計30回実施	・令和4年7月6日～7月25日　区立中学校10校計29回実施 ※受講予定生徒の都合により1回中止	全ての区立中学校においてシエナ・ウインド・オーケストラ団員による吹奏楽部部員を対象とした個別演奏指導を行い、プロからの指導が受けられる貴重な機会となり、好評を得ました。	アカデミー推進課
256		3－③－ウ	シビックコンサート	クラッシック・ポップス・ジャズなどの名曲を、管弦楽アンサンブルや声楽にのせて区内の大学及び専門学校生等がお届けするランチタイムコンサートを実施します。	日時　毎月1回開催（原則第4水曜日）12：15～12：45 会場　区民ひろば 観覧者数　延べ2，148人	シビックセンター改修工事により、会場である「区民ひろば」が使用不可のため事業を休止しました。	オープンスペースでの無料コンサートであるため、区役所を訪れた方に気軽に音楽を触れてもらうことができました。 また、区内の大学及び専門学校生等が、観客の前で演奏する機会の提供をすることができました。	アカデミー推進課
3　文化芸術　④　地域の資源を活かしたまちづくりの推進　ア　文化資源を活用した事業の推進（p.56）								
257	80	3－④－ア	「文の京文化発信プロジェクト」	文京区らしさを活かした芸術文化の創造・発信と、事業を通じた交流を目的として実施しているプロジェクト。演劇、音楽、伝統芸能、美術など様々な分野のイベントを対象としており、全国規模の芸術文化団体や、全国の自治体との協働（共催）により、特色を活かした創造的な活動とその成果の発信を通じて、文の京・文京を広くアピールします。	盛岡市 啄木学級　参加者270人 ミスさんさ踊り派遣（時代まつり　来場者約3,500人） 盛岡さんさ踊り体験ワークショップ　参加者62人 （うち都市交流フェスタ参加者　22人） 金沢市 かなざわ講座　参加者39人 百万石まつりへの参加（盆正月） 氷室の氷贈呈 津和野町 石見神楽公演　中止 うるま市 現代版組踊「肝高の阿麻和利」公演　後援	盛岡市 啄木学級　参加者106人 盛岡さんさ踊り体験ワークショップ　参加者52人 金沢市 かなざわ講座　参加者70人 百万石まつりへの参加（行列、盆正月） 氷室の氷贈呈 津和野町 石見神楽公演　中止	令和5年度は盛岡市友好都市協定提携5周年にあたり、各種記念事業を開催しました。啄木学級ではロバート　キャンベル氏を講師に迎え、270人の参加がありました。藩校サミット記念事業として開催された「時代まつり」にミスさんさ踊りを派遣しました。盛岡さんさ踊り体験ワークショップではワークショップ参加者のうち希望者22人が都市交流フェスタの舞台でさんさ踊りを披露しました。 また、沖縄県うるま市の現代版組踊「肝高の阿麻和利」公演を後援しました。	アカデミー推進課
258		3－④－ア	コンピューターによる館内閲覧システム	文京ふるさと歴史館の館内閲覧システムにより、本区の豊富な文化遺産の情報を発信し、区民や研究者の調査・研究活動に資することを目指します。	感染症対策としての行動制限の緩和に基づき、館内での閲覧を再開しました。	新型コロナウイルス感染防止のため館内での閲覧中止	館内での閲覧を再開することで、来館者の利便性が高まりました。	アカデミー推進課
259		3－④－ア	夜能動画配信事業	公益社団法人宝生会による有料動画配信を利用し、区民が能楽動画を観賞できるようにすることで、コロナ禍における文化施策の一つとして、自宅等にいながらも宝生流の能楽を観賞し、区の有する貴重な文化資源に触れる機会を創出します。	応募数　774人 当選者数　774人	応募数　876人 当選者数　876人	9月から12月の4月連続で募集を行いました。1公演あたり約200人の申し込みがありました。	アカデミー推進課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
260		3－④－ア	かるたの街文京を発信！	文京区にゆかりある小倉百人一首かるたの魅力を発信するため、講演会や体験イベント、かるた教室等を実施します。	大学生大会の開催　1件 競技かるた名人・クイーンによるエキジビションマッチの開催（会場及び同時配信）　1件 小・中学校への講師派遣　5校 高校生大会の共催　1件 小・中学生大会の後援　2件	関係団体との相互協力協定締結 大会主催（観戦型）1件 大会共催（参加型）1件 講師派遣　3件 ラッピングバスの走行　1件 教室共催　1件（4日間）	一般社団法人全日本かるた協会と相互協力協定を提携し、かるたの街文京をPRする事業を実施しました。 令和5年度は「名人VSクイーンドリームマッチ」や小中学校への講師派遣など既存の事業の他、新たに大学対抗試合「文の京アゼリアカップ」を開催し14校16チームが参加しました。	アカデミー推進課
261		3－④－ア	I don't know（能）…NO（能）problem! ～みんなで親しむ「能（Noh）プロジェクト」～	公益社団法人宝生会と連携し、子どもたちにも興味を持ってもらえるよう、「鑑賞」と「体験」を交えたプログラムで実施します。	応募数　518人 当選者数　288人 参加者数　165人	応募数　761人 当選者数　189人 参加者数　129人	定員240名に対し2.1倍の申し込みがありました。	アカデミー推進課
3　文化芸術　④　地域の資源を活かしたまちづくりの推進　イ　特色ある文化資源の魅力の確認や再発見とその発信（p.57）								
262		3－④－イ	文京ミューズフェスタ	区内にある博物館・美術館・庭園など36施設を結ぶ「文の京ミュージアムネットワーク」の合同イベント。各施設が持つ文化的資産や歴史的資産を紹介します。	施設改修工事のため中止 代替事業 「文京ミューズネット周遊デジタルカードラリー」 参加施設　26施設 参加者　706人 読み取り件数　2235件	開催期間　1日 参加施設数　27施設 来場者数　延べ404人	施設改修工事のため開催中止しました。代替事業として「文京ミューズネット周遊デジタルカードラリー」を実施しました。	アカデミー推進課
263		3－④－イ	紙媒体による情報提供	区報や指定管理者の発行する情報紙により、文化芸術関連情報を提供します。	・文京アカデミー広報紙「スクエア」 発行：年12回　100,000部発行　新聞折込および区内拠点配布	・文京アカデミー広報紙「スクエア」 発行：年12回　100,000部発行　新聞折込および区内拠点配布	新聞折込および区内拠点にて配布し、文化芸術および生涯学習関連等の情報を提供しています。	アカデミー推進課
264		3－④－イ	史跡めぐり	地域の歴史・文化財をガイドの解説を聞きながら歩いて実見することにより、文京区の歴史・文化の普及・啓発を図ります。文京ふるさと歴史館友の会との協働事業として行います。	定員を感染症対策時の30人から50人に戻しました。 ①11/16　小石川植物園を訪ねて　播磨坂から千川通り一帯を歩く　参加43人 ②12/7　江戸の学問の足跡を巡る　参加45人 ③2/22　江戸川公園から肥後細川庭園（椿山）を行く　参加38人	①10/20　徳川ゆかりの地を訪ねて 参加22人 ②11/17　森鷗外没後100年記念事業鷗外の足跡を訪ねて－坂道を巡る－参加15人 ③12/7　小石川植物園の周辺を歩く 参加21人	定員を50人に戻し参加者も増加しました。文京ふるさと歴史館友の会のガイドは参加者アンケートで好評であり、地域を紹介することで文京区への親しみを深める成果が得られました。	アカデミー推進課
265	84	3－④－イ	文京ゆかりの文化人顕彰事業	文京区に足跡を残した文化人を顕彰し、多様な文化的資源の継承、発掘及び情報発信を進めます。年度ごとに生誕没後などの記念の年にあたる文化人を中心に、朗読コンテスト、講演会等の顕彰事業を実施します。	朗読コンテスト（跡見学園女子大学主管） 応募総数274人　本選出場16人　本選11/5　跡見学園女子大学ブロッサムホール　課題作家：宮沢賢治　観覧者数126人 歴史講演会「私の知っている牧野富太郎」（共催　東京大学大学院理学系研究科附属植物園） 講師　邑田仁氏（東京大学名誉教授）　8/5　区民センター 参加者　会場101人　オンライン307人 史跡めぐり「賢治・啄木が暮らした街を巡る」参加43人	朗読コンテスト（跡見学園女子大学主管） 応募総数256人　本選出場17人　本選11/13　跡見学園女子大学ブロッサムホール　課題作家：森鷗外　観覧者数113人 歴史講演会「一葉作品にみる明治の出版と挿絵」 講師　出口智之氏（東京大学大学院総合文化研究科准教授）　1/22　区民センター　87人 史跡めぐり9/29「本郷・西片の樋口一葉が暮らした風景をたどる」参加21人	申込受付方法、募集方法、会場の収容人数などを関係各所と打ち合わせ、応募者増につながる工夫を行います。	アカデミー推進課
266	82	3－④－イ	文京ふるさと歴史館特別展	文京区の歴史や文化に関することをテーマに設定し、資料収集、調査研究した成果を多角的に掘り下げた特別展を開催します。	全国藩校サミット文京大会の関連事業として「湯島の地に聖堂あり　江戸・東京の学び舎と文京」を開催しました。 会期　10月28日～12月10日 入館者数　2,432人 講演会「湯島聖堂にみる伊東忠太の建築意匠」 講師　角田真弓氏（東京大学大学院工学系研究科技術職員）12/3　区民センター　参加者97人	区内の国名勝及び史跡として文化財指定された東京大学大学院理学系研究科附属植物園の歴史や文化を取り上げる「小石川植物園異聞　白山御殿跡いま・むかし」を開催しました。 会期　10月29日～12月11日 入館者数　2,344人 講演会　「小石川植物園の植物学研究」 講師　川北篤氏（小石川植物園長）　12/4　区民センター参加者91人	今後とも、文京区の歴史や文化について紹介し、来館者の満足度を高めるよう資料の調査研究を継続します。	アカデミー推進課
267	83	3－④－イ	森鷗外記念館特別展・コレクション企画	森鷗外の作品や人生に関連することをテーマに、資料収集、調査研究した成果を、特別展及び館蔵品を中心としたコレクション企画として実施します。	「水沫集」 2月3日～4月2日（54日間）観覧者2681名 「鷗外の食」 4月8日～7月9日（8日間）観覧者7458名 「生誕120年　森茉莉」 7月14日～10月1日（74日間）観覧者4508名 「千駄木の鷗外と漱石」 10月7日～1月14日（89日間）観覧者6778名 「近所のアトリエ　動坂の画家・長原孝太郎と鷗外」 1月19日～4月7日（73日間）観覧者3578名	「写真の中の鷗外」 1月9日～4月17日（95日間）観覧者5397名 「読み継がれる鷗外」 4月23日～7月31日（94日間）観覧者6760名 「鷗外の東京の住まい」 8月5日～10月16日（69日間）観覧者4993名 「鷗外遺産」 10月22日～1月29日（87日間）観覧者4133名 「水沫集」 2月3日～4月2日（54日間）観覧者2681名	他自治体、文学館、大学等との連携により展示内容、関連イベント等を充実させることができました。	アカデミー推進課
268		3－④－イ	フィルムライブラリー	映像資料を収集・保存し、調査研究や鑑賞会を行います。	新規購入本数：19本（DVD） 資料所蔵状況：2,567本 16ミリフィルム：935本 ビデオ（VHS）：1,288本 DVD：343本	新規購入本数：12本（DVD） 資料所蔵状況：2,547本 16ミリフィルム：935本 ビデオ（VHS）：1,288本 DVD：324本	各団体等に対する貸出を継続したほか、支援者団体の意見も取り入れた新規資料を購入をしました。 また、適正な保管環境整備のため、除湿器を設置しました。	アカデミー推進課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
269		3－④－イ	まち歩きワークショップ	区、大学、CATV等が連携し、区民参加による名所発見と共有のためのワークショップを行います。	みんなの名所ものがたり 声によるコミュニティ情報のアーカイビング 第1回ワークショップ 12/16 参加者数2名 大塚地域活動センター 第2回ワークショップ 1/20 参加者数2名 駒込地域活動センター	みんなの名所ものがたり エピソード活用編 ワークショップ 3/19 参加者数4名 礫川地域活動センター	東京大学との協働事業として平成28年度から実施し、東京大学のホームページでアーカイブとして公開しています。参加者が地域の良いところを発表・共有するという成果が得られました。	アカデミー推進課
270	81	3－④－イ	文の京ミュージアムネットワーク	区内博物館、美術館、庭園等、文化・芸術に関する施設が「文の京ミュージアムネットワーク」（文京ミューズネット）として連携し、各施設の特色や個性を発信します。	全体会議の開催 文京ミューズネットマップの作成 日本語版35,000部、英語版 7,000部 文京ミューズネット周遊デジタルカードラリー開催（2か月間） 参加者数706人 全国藩校サミット文京大会記念事業の実施 3施設	全体会議 文京ミューズネットマップの作成 文京ミューズフェスタの開催 文の京ミュージアムネットワーク入館料助成キャンペーンの実施（2か月間）	施設改修工事のため「文京ミューズフェスタ」が中止となりました。代替事業として実施した「文京ミューズネット周遊デジタルカードラリー」には26施設が参加し、706人の参加がありました。 また全国藩校サミット記念事業として、3施設から藩校に関連した所蔵品を展示するなどの協力を得ました。	アカデミー推進課
271		3－④－イ	文京ふるさと歴史館だより・年報の発行	文京の歴史・文化に関する情報や、歴史館の事業、調査研究成果等について周知します。	文京ふるさと歴史館だより（年1回発行） 第30号 令和5年 6月29日発行 年報第26号 令和4年度（令和5年9月29日発行）	文京ふるさと歴史館だより（年1回発行） 第29号 令和4年 6月24日発行 年報第25号 令和3年度（令和4年9月30日発行）	区内施設、関係機関、来館者などに事業の周知ができました。	アカデミー推進課
272		3－④－イ	森鷗外記念館ニュース・年報の発行	森鷗外や文学に関する情報、記念館の事業、調査研究成果等について周知します。	森鷗外記念館ニュース（年4回発行） No.43号 令和5年 6月 No.44号 令和5年 9月 No.45号 令和5年12月 No.46号 令和6年 3月 年報第11号 令和4年度（令和5年8月31日発行）	森鷗外記念館ニュース（年4回発行） No.39号 令和4年 6月 No.40号 令和4年 9月 No.41号 令和4年12月 No.42号 令和5年 3月 年報第10号 令和3年度（令和4年8月31日発行）	区内施設、関係機関、来館者などに事業の周知ができました。	アカデミー推進課
273		3－④－イ	CATVによる情報提供	CATVによる生涯学習、スポーツ振興、文化芸術、観光、国際交流関連情報を提供します。	文京区民チャンネル「ナイスキャッチぶんきょう」「ファイブセンスB」「ぶんきょう浪漫紀行」「Let'sスポーツ」「Myストーリー」「文の京セレクション」「文京インフォメーション」ほか	文京区民チャンネル「ナイスキャッチぶんきょう」「ファイブセンスB」「ぶんきょう浪漫紀行」「Let'sスポーツ」「Myストーリー」「文の京セレクション」「文京インフォメーション」ほか	CATVで放送することにより、イベントなどを広く区民に周知することができます。	広報課
274		3－④－イ	区報の発行	区報により生涯学習関連情報を提供します。	4月10日～12月25日、1月10日～3月25日 139,200部 計年23回 1月1日号 66,000部 年1回	4月10日 140,000部 1回 4月25日～3月25日 138,000部 22回 計年23回 1月1日号 67,500部 年1回	区報に掲載することにより、イベントなどを広く区民に周知することができます。	広報課
275		3－④－イ	ホームページ・SNS等による情報発信	ホームページ・SNS等により生涯学習、スポーツ振興、文化芸術、観光、国際交流関連情報を発信します。	ホームページ「文京区のできごと」、フェイスブック・ツイッター・LINE、パブリシティ等で発信	ホームページ「文京区のできごと」、フェイスブック・ツイッター・LINE、パブリシティ等で発信	PC及びタブレット端末等の普及が進む中、インターネット上での情報発信は効果が高いことからも、今後も広い発信に努めます。	広報課
276		3－④－イ	生活情報誌の発行	わたしの便利帳により生涯学習関連情報を提供します。	わたしの便利帳による生涯学習関連情報の提供 転入者等に配布（令和5年度発行）	わたしの便利帳による生涯学習関連情報の提供 転入者等に配布（令和2年度発行）	区民に各種サービスや区政情報をお知らせすることができます。	広報課
277		3－④－イ	外国語版生活便利帳の発行	外国語版生活便利帳を発行します（4カ国語併記 日本語・英語・中国語・ハングル）。	外国語版生活便利帳の発行（4カ国語併記 日本語・英語・ハングル・中国語） 転入者等に配布（令和元年度発行）	外国語版生活便利帳の発行（4カ国語併記 日本語・英語・ハングル・中国語） 転入者等に配布（令和元年度発行）	4カ国語（日本語・英語・ハングル・中国語）を併記しており、外国の方に各種サービスや区政情報をお知らせすることができます。	広報課
278		3－④－イ	「区報ぶんきょう」の多言語化	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信します。（英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応）	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信（英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応）	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信（英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応）	区報を10言語で読むことができ拡大機能表示や音声読み上げ機能があり、広く区政情報をお知らせすることができます。	広報課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
279		3－④－イ	地域に関する学習機会の充実	町会の発行する地域広報紙によって地域の現状や歴史・伝統文化を知るための学習機会を提供します。	地域広報紙発行補助28団体	地域広報紙発行補助28団体	町会・自治会が発行する地域広報紙は地域活動の様子、地元の歴史や文化を伝えるツールとなっています。	区民課
280		3－③－イ	「来て見て体験」文京の伝統工芸	伝統工芸品の魅力をものづくりに関心のある区民や国内外からの観光客等に発信するため、販売、実演、体験ができるイベントを定期的に実施します。	月2回、年24回開催 会場：不忍通りふれあい館 体験参加人数：655人	月2回、年24回開催 会場：不忍通りふれあい館 体験参加人数：494人	ものづくりに関心のある区民や国内外の観光客の集客と伝統工芸の魅力発信をすることができました。	経済課
281		3－④－イ	技能名匠認定事業	ものづくりに携わっている技術者の社会的評価を高め、伝統技術、技法の維持向上と技術習得意欲の促進を図ります。技術者の地位向上と後継者を確保することにより、区内産業の振興及び発展を図ります。	技能名匠認定者　0名	技能名匠認定者　2名	ものづくりに携わっている技術者の社会的評価を高め、伝統的技術、技法の維持向上と技術習得意欲の促進を図り、技術者の地位向上と後継者を確保することにより、区内産業の振興及び発展を図っていく必要がある。	経済課
282		3－④－イ	まち並みウォッチング	坂、緑、史跡など文京区の景観特性に着目しながら講師と一緒にまち歩きを行い、景観形成の視点を学びます。	実施日：令和5年4月20日（木） 参加者数：26人　応募者：50名（43組） コース：大塚～音羽界隈	実施日：令和4年4月21日（木） 参加者数：30人（25組）　応募者：44名（38組） コース：湯島・本郷界隈	感染予防対策を講じたうえで、文京区の景観を学びながらまち歩きする機会を提供でき、参加者から好評でした。 今後はリピーターの参加者も多い中、コースや内容がマンネリ化しないよう工夫していく必要があります。	住環境課
283		3－④－イ	文の京景観賞	区内の景観を形成している建築物等や景観づくりに貢献している活動、また、児童が撮影した景観に係る写真を公募し、優れたものを表彰します。	募集期間：6月26日～8月18日 ・都市景観部門 受賞数：1件　応募数：37件 ・景観づくり活動部門 受賞数：1件　応募数：3件 ・こども景観写真部門 受賞数：2件　応募数：19件	募集期間：6月27日～8月19日 ・都市景観部門 受賞数：1件　応募数：36件 ・景観づくり活動部門 受賞数：1件　応募数：3件 ・こども景観写真部門 受賞数：2件　応募数：12件	文京区の魅力をPRすることができました。 事業の認知度を高め、応募数を増やすため、より効果的な周知方法等を検討する必要があります。	住環境課
284		3－④－イ	指定文化財等の保護・保存と管理	文化遺産等の維持・保全と活用のため①～③を行います。 ①国・都・区指定文化財を保護するためにその修理事業に対して補助金を交付するとともに区指定文化財に対して奨励金を交付します。 ②区内の文化財を調査・記録し、保護に努めます。 ③区内の文化財を広く周知するとともに、文化財に対する理解と認識をうながすため、文化財・坂道標示板の維持管理及び新設、文化財講演会・考古学教室等の事業を行います。	①補助金の交付申請：16件　17,355千円 奨励金の交付申請：74件　1,260千円 ②区指定文化財に対し、次年度補助金申請の有無を確認するため事業計画を送付：35件 ③文化財・坂道標示板：再設置2基 子ども考古学教室： 【実施日】令和5年7月27日(木) 【参加者数】23名 文化財ウィーク： ⑴「村川家住宅」の特別公開と建物解説（主催） 【実施日】令和5年11月5日(日) 【参加者数】47名 ⑵西岸寺「木造阿弥陀如来立像」の特別公開（主催） 【実施日】令和5年10月20日(金) 【参加者数】120名 ⑶「旧磯野家住宅（銅御殿）」特別公開（協力） 【実施日】令和5年10月28日(土) 【参加者数】481名 文化財講演会「小石川植物園と近現代考古学」 【実施日】令和5年11月11日(土) 【参加者数】109名	①補助金の交付申請：11件　8,538千円 奨励金の交付申請：73件　1,250千円 ②区指定文化財に対し、次年度補助金申請の有無を確認するため事業計画を送付：34件 ③文化財・坂道標示板：新設1基、再設置1基、補修5基	①補助金の交付申請があったところに対しては、補助金の支払いを行いました。奨励金の交付申請があったところに対しては、奨励金の支払いを行いました。 ②事業計画を送付したところ、6件の補助金申請の希望がありました。 ③文化財標示板を2基再設置しました。考古学教室や文化財ウィーク、文化財講演会等の事業を行い、区内の文化財を広く周知するとともに、文化財に対する理解と認識を促しました。	教育総務課
3　文化芸術　④　地域の資源を活かしたまちづくりの推進　ウ　地域団体や他分野の団体等、多様な主体と連携したまちづくりの推進（p.58）								
285	85	3－④－ウ	文京ふるさと歴史館友の会の支援	文京ふるさと歴史館友の会の自主的な活動を支援し、地域の現状や歴史・文化を知るための学習機会の充実を図ります。協働による事業の実施や「文京まち案内」ボランティアガイドの活動支援を行います。	月1回の友の会役員会に同席し、情報共有を行いました。区の事業（史跡めぐり）への協力を受けました。また、まち案内を希望する団体とガイドとの連絡を行いました。交流自治体主催で文京区内ツアーが開催された際には、ガイドとして協力していただきました。	月1回の友の会役員会に同席し、情報共有を行いました。区の事業（史跡めぐり）への協力を受けました。 また、まち案内を希望する団体とガイドとの連絡を行いました。	友の会の活動が円滑に行われ、会員数が増加するように引き続き支援を行います。	アカデミー推進課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
286		3－④－ウ	文京ふるさと歴史館常設展示解説ボランティア	解説ボランティアを養成し、来館者への案内を行うことにより、文京区の歴史・文化の普及を図ります。ガイドのスキルアップを支援します。	令和5年10月から月2回のペースで再開しました。	感染症対策として休止	令和5年10月から再開したことにより、解説を希望する来館者のニーズにこたえることができました。	アカデミー推進課
287		3－④－ウ	森鷗外記念館解説ボランティア	解説ボランティアを養成し、自主的な活動を促進します。新たな活動を企画し、活動のブラッシュアップとともに、文京区の文学館としての機能強化を図ります。	毎週土日と祝日の定期解説を1日1回、団体やイベントでの解説を実施ししました。	毎週土日と祝日にボランティアによる解説を1日2回、実施していたが感染症拡大防止策の為、休止しました。	令和2年度より感染拡大防止対策のため解説を休止していたが、令和5年度4月より土日祝の定期解説と、団体やイベントでの解説を再開しました。	アカデミー推進課
288		3－④－ウ	文の京ゆかりの文人支援事業	文京ゆかりの文人を顕彰し、もって地域と文化の振興を図るため、地域の民間団体等が行う事業の運営を補助します。	文京縁の文人支援事業補助金交付実績：1件（補助事業：令和5年度文京一葉忌）	文京縁の文人支援事業補助金交付実績：1件（補助事業：令和4年度文京一葉忌）	文京ゆかりの文人である「樋口一葉」の命日に行われる「文京一葉忌」へ補助金を交付し、文人顕彰に向けた事業を支援しています。	アカデミー推進課
289		3－④－ウ	かるたの街文京を発信！	文京区にゆかりある小倉百人一首かるたの魅力を発信するため、講演会や体験イベント、かるた教室等を実施します。	大学生大会の開催　1件 競技かるた名人・クイーンによるエキジビションマッチの開催（会場及び同時配信）　1件 小・中学校への講師派遣　5校 高校生大会の共催　1件 小・中学生大会の後援　2件	関係団体との相互協力協定締結 大会主催（観戦型）1件 大会共催（参加型）1件 講師派遣　3件 ラッピングバスの走行　1件 教室共催　1件（4日間）	一般社団法人全日本かるた協会と相互協力協定を提携し、かるたの街文京をPRする事業を実施しました。 令和5年度は「名人VSクイーンドリームマッチ」や小中学校への講師派遣など既存の事業の他、新たに大学対抗試合「文の京アゼリアカップ」を開催し14校16チームが参加しました。	アカデミー推進課
290		3－④－ウ	I don't know（能）…NO（能）problem!～みんなで親しむ「能（Noh）プロジェクト」～	公益社団法人宝生会と連携し、子どもたちにも興味を持ってもらえるよう、「鑑賞」と「体験」を交えたプログラムで実施します。	応募数　518人 当選者数　288人 参加者数　165人	応募数　761人 当選者数　189人 参加者数　129人	定員240名に対し2.1倍の申し込みがありました。	アカデミー推進課
291	86	3－④－ウ	「文の京文化発信プロジェクト」	文京区らしさを活かした芸術文化の創造・発信と、事業を通じた交流を目的として実施しているプロジェクト。演劇、音楽、伝統芸能、美術など様々な分野のイベントを対象としており、全国規模の芸術文化団体や、全国の自治体との協働（共催）により、特色を活かした創造的な活動とその成果の発信を通じて、文の京・文京を広くアピールします。	盛岡市 啄木学級　参加者270人 ミスさんさ踊り派遣（時代まつり　来場者約3,500人） 盛岡さんさ踊り体験ワークショップ　参加者62人 （うち都市交流フェスタ参加者　22人） 金沢市 かなざわ講座　参加者39人 百万石まつりへの参加（盆正月） 氷室の氷贈呈 津和野町 石見神楽公演　中止 うるま市 現代版組踊「肝高の阿麻和利」公演　後援	盛岡市 啄木学級　参加者106人 盛岡さんさ踊り体験ワークショップ　参加者52人 金沢市 かなざわ講座　参加者70人 百万石まつりへの参加（行列、盆正月） 氷室の氷贈呈 津和野町 石見神楽公演　中止	令和5年度は盛岡市友好都市協定提携5周年にあたり、各種記念事業を開催しました。啄木学級ではロバート　キャンベル氏を講師に迎え、270人の参加がありました。藩校サミット記念事業として開催された「時代まつり」にミスさんさ踊りを派遣しました。盛岡さんさ踊り体験ワークショップではワークショップ参加者のうち希望者22人が都市交流フェスタの舞台でさんさ踊りを披露しました。 また、沖縄県うるま市の現代版組踊「肝高の阿麻和利」公演を後援しました。	アカデミー推進課
292		3－④－ウ	まち歩きワークショップ	区、大学、CATV等が連携し、区民参加による名所発見と共有のためのワークショップを行います。	みんなの名所ものがたり　声によるコミュニティ情報のアーカイビング 第1回ワークショップ　12/16　参加者数2名　大塚地域活動センター 第2回ワークショップ　1/20　参加者数2名　駒込地域活動センター	みんなの名所ものがたり　エピソード活用編 ワークショップ　3/19　参加者数4名　礫川地域活動センター	東京大学との協働事業として平成28年度から実施し、東京大学のホームページでアーカイブとして公開しています。参加者が地域の良いところを発表・共有するという成果が得られました。	アカデミー推進課
293		3－④－ウ	地域に関する学習機会の充実	町会の発行する地域広報紙によって地域の現状や歴史・伝統文化を知るための学習機会を提供します。	地域広報紙発行補助28団体	地域広報紙発行補助28団体	町会・自治会が発行する地域広報紙は地域活動の様子、地元の歴史や文化を伝えるツールとなっている。	区民課
4　観光　①　区内まるごと周遊の促進　ア　観光資源の磨き上げと新たな魅力の創出（p.64）								
294		4－①－ア	歴史的建造物の活用	歴史的建造物（文京区登録有形文化財）であり、樋口一葉にもゆかりのある旧伊勢屋質店について、所有者である跡見学園女子大学と協働して、建物内部の公開事業を行います。あわせて周辺の観光・まちあるき情報などを提供します。	・旧伊勢屋質店公開事業 年間公開日数：59日 ※企画展示「質屋の記録～見えてくる昭和初期の暮らし」の実施 （2/18（日）～2/24（土））	・旧伊勢屋質店公開事業 年間公開日数：61日　来館者数：1,452人 ※樋口一葉生誕150周年記念展示の実施 （11/23（水・祝）～11/27（日））	所有者である跡見学園女子大学の学生がパンフレットの制作や企画展等に参画し、大学連携の促進に資する事業となっています。	アカデミー推進課
295	87	4－①－ア	観光写真コンクール	文京区観光協会において区内の名所・旧跡などの歴史文化遺産や花の五大まつりなどの風物詩、現代のまちの表情を広く紹介する観光写真コンクールを実施します。	・観光写真コンクール応募者数：151名（作品：498点） ・写真展来場者数：673名	・観光写真コンクール応募者数：161名（作品：491点） ・写真展来場者数：575名	令和5年度で61回を迎え、毎年区民の方を中心にたくさんのご応募をいただいています。 本コンクールの受賞作品については、観光PRポスターを始めとする本区の様々な観光PRの機会で使用しています。	アカデミー推進課
296		4－①－ア	石川啄木終焉の地歌碑・顕彰室設置・運営	文京区ゆかりの文人(歌人)である石川啄木を顕彰するため、その終焉の地である小石川五丁目に啄木の歌碑及び顕彰室を設置・運営します。	・顕彰室年間来場者数：2,014名	・顕彰室年間来場者数：1,380名	年末年始を除き年間通して開館し、啄木の足跡、とりわけ文京区との関わりを中心に写真等で紹介しています。	アカデミー推進課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
297		4－①－ア	展望ラウンジ観光拠点化事業	文京シビックセンター25階展望ラウンジという区の魅力的な施設の新たな活用方法を見出し、観光スポットとしてのプレゼンスを向上することを目的としたイベント等を実施します。	令和5年5月から展望ラウンジの公開を再開しました。また、再開を記念した特別企画として、中学生以下を対象とした展望ラウンジ内でのクイズラリーや縁日等を実施しました。 ・実施期間：クイズラリー 8月5日～8月27日 縁日・紙芝居 8月26日・27日 ・クイズラリー延べ参加者数：1,063名 ・縁日延べ参加回数：2,073回 ・紙芝居公演延べ参加者数：499名	・工事のため閉鎖	令和5年5月から展望ラウンジの公開を再開し、観光情報の発信等を行いました。また、再開を記念した特別企画を実施し、展望ラウンジの認知度の向上を図りました。	アカデミー推進課
298		4－①－ア	文の京ゆかりの文人銘菓	平成24年度に「森鷗外生誕150年記念事業」として区内の菓子店に文京区ゆかりの文人にちなんだお菓子を創作していただき、文京区の文人銘菓として販売しています。	文京グルメマップを日本語50,000部制作し、観光施設等で配布を行いました。また、日本語・英語・中国語のWeb版を制作しました。	リーフレットの内容を、文京グルメマップと統合し、日本語50,000部制作し、観光施設等で配布を行いました。また、日本語・英語・中国語のWeb版を制作しました。	文京グルメマップの配布、多言語版での案内により広範に本事業の情報を発信しています。	アカデミー推進課
299	88	4－①－ア	花の五大まつり等助成	文京花の五大まつり、朝顔・ほおずき市、根津・千駄木下町まつりのPR及び実施に要する経費等の補助を行い、まつりの振興と発展を図ります。	・花の五大まつり等助成実績：7件（つつじ/あじさい/菊/梅/さくら/朝顔・ほおずき市/根津・千駄木下町まつり） ・まつり復興事業補助金交付実績：7件（つつじ/あじさい/菊/梅/さくら/朝顔・ほおずき市/根津・千駄木下町まつり）	・花の五大まつり等助成実績：7件（つつじ/あじさい/菊/梅/さくら/朝顔・ほおずき市/根津・千駄木下町まつり） ・まつり復興事業補助金交付実績：4件（つつじ/あじさい/朝顔・ほおずき市/根津・千駄木下町まつり）	花の五大まつり等の実施等に要する経費助成を行うとともに、まつりを未来に繋いでいくことを目的に、新たに「まつりの街、文京」プロジェクトを開始し、主に小・中学生向けのワークショップ等を実施しました。 引き続き、まつりの振興を図るための経費助成を行うとともに、将来的な担い手確保に向け、子ども達がまつりを知り、まつりに関わるための取組を進めていきます。	アカデミー推進課
300		4－①－ア	SNSによる写真投稿キャンペーン	TwitterやInstagramに区内の魅力が詰まった写真を投稿してもらいます。観光写真コンクールと同時開催することにより、若年層等の関心を高め、新たな参加者の獲得につなげます。	実施なし	・キャンペーン投稿数：79件	SNSを活用することで観光写真コンクールより気軽に応募でき、新たな参加者層の獲得に繋がっていました。一方で、投稿数の減少が課題となっていたため、他事業との統合も視野に内容の検討を行うこととしたため、令和5年度の実施は見合わせました。	アカデミー推進課
301		4－①－ア	文京区観光土産品開発事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域活力の復興を図るため、区民参画による観光土産品をつくり、文京区の新たな魅力を創出・発信します。	令和5年3月から文京区観光協会が販売を開始した「花咲菓石けん～文京花の五大まつり～」について、区内観光施設等での販売促進に向けPRを行いました。	令和3年度に募集したアイデアを元に、商品化に向けた取組を実施し、商品完成・販売開始につなげました。 ・ネーミング投票 期間：9月1日～9月30日 応募数：634件	ふるさと納税の返礼品に採用されるとともに、区内観光施設等による販売も好調であることから、新たな観光土産品の販売等を通じて、文京区の魅力の発信を図ることができています。	アカデミー推進課
新規		4－①－ア	全国藩校サミット文京大会記念事業「時代まつりin文京」	区民が歴史に触れる機会を創出し、全国藩校サミット文京大会の機運醸成を図るとともに、区の魅力を内外に発信するため、「於大の方」ゆかりの傳通院を起点とした区民参画による「時代まつり行列」や関連自治体等と連携した物産展を開催します。	・来場者数　約3,500名 ・時代まつり行列応募者数　439名	実施なし	徳川家ゆかりの寺社など、本区の観光資源を活用するとともに、自治体連携による物産展を実施することで、区内外に対して本区の魅力を発信し、全国藩校サミット文京大会の機運醸成を図りました。	アカデミー推進課
4　観光　①　区内まるごと周遊の促進　イ　マイクロツーリズムの推進による周遊性の向上（p.65）								
302	89	4－①－イ	観光ガイド事業	区民を中心としたボランティアの観光ガイドを育成するとともに、まちあるきコースの開発や案内を行います。	・観光ガイドツアー参加者数：747名	・観光ガイドツアー参加者数：323名 ・新規観光ガイド登録者数：8名	文京花の五大まつり等の開催に合わせて様々なガイドツアーを実施するとともに、予約ガイドツアーの広報を図ることで、ガイドツアーの参加者数が増加しました。	アカデミー推進課
303		4－①－イ	コミュニティバス「B－ぐる」運行事業	コミュニティバスを運行し、区民等の利便性向上や地域の魅力・活力を引き出します。	令和5年度利用客数 千駄木・駒込ルート：481,665人（増減率：+6%） 目白台・小日向ルート：449,676人（増減率：+7%） 本郷・湯島ルート：161,601人（増減率：+8%）	令和4年度利用客数 千駄木・駒込ルート：454,041人（増減率：+14%） 目白台・小日向ルート：421,515人（増減率：+16%） 本郷・湯島ルート：149,300人（増減率：+156%）	【令和4年度】 本郷・湯島ルートが運行開始後一年を経過したことから、各路線の利用状況を把握するため、コミュニティバスの利用実態調査を実施しました。 【令和5年度】 コミュニティバスの利用促進のため、花の五大まつり等の区内イベント会場にてPRを行いました。	区民課
304		4－①－イ	肥後細川庭園周辺地域の魅力創出事業	観光拠点施設として、近隣の文化・観光施設等と連携し、目白台・関口地域の観光客誘致を図り、地域の活性化に寄与するため、歴史性のある肥後細川庭園及び松聲閣の魅力や情報を発信するとともに、地域周遊事業を企画します。	指定管理者指定事業「目白台”涼”さんぽ　～Cool Mejirodai～」 （実施期間） 令和5年7月29日(土)から9月24日(日)まで （場所） 肥後細川庭園　松聲閣 （内容） ①周遊企画「涼さんぽ」で写真を撮ろう！（クリアファイルプレゼント） ②永青文庫との相互割引コラボレーション ③SNSでハッシュタグ（ポストカードプレゼント） （協力） 永青文庫、目白台運動公園	指定管理者自主事業「目白台”涼”さんぽ　～Cool Mejirodai～」 （実施期間） 令和4年8月13日(土)から9月25日(日)まで （場所） 肥後細川庭園　松聲閣 （内容） ①周遊企画「涼さんぽ」で写真を撮ろう！（クリアファイルプレゼント） ②永青文庫との相互割引コラボレーション ③SNSでハッシュタグ（ポストカードプレゼント） （協力） 永青文庫、目白台運動公園、日本気象協会	豊かな緑と水を湛える目白台の夏季の魅力をPRすべく、周辺施設と連携し、周遊機会を創出することができました。また、日本気象協会「熱中症ゼロプロジェクト」と連携を図り、熱中症予防の普及啓発活動に努めました。	みどり公園課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
4　観光　②　いつでも、どこでも世界をつなぐ観光情報・魅力の収集・発信・共有　ア　観光情報の収集・発信力の充実と共有促進（p.66）								
305	90	4－②－ア	観光インフォメーション	シビックセンター1階で、文京区の観光に関する情報収集・提供や案内を行います。	・観光インフォメーション来所人数：11,559人 ・観光情報等問い合わせ件数：1,627件	・観光インフォメーション来所人数：8,952人 ・観光情報等問い合わせ件数：1,650件	昨年度と比較し、相談件数（案内件数）はやや減少しましたが、来所人数は増加しました。来所者が必要な情報を得られており、相談に至らないケースがあるものと考えられます。 引き続き、本区の観光に関する情報収集を行うとともに、様々な媒体を通じて観光客への適切な情報提供を行うことで、本区への関心や来訪意欲を高め、観光振興を図ります。	アカデミー推進課
306		4－②－ア	フィルムコミッション事業	映像製作者を誘致し、ロケーション撮影を行うことで、メディアを活用した区の情報発信を行い知名度の向上を図るとともに、ロケ地見学などの観光客を誘致し観光振興を図ります。	・撮影受入件数：0件	・撮影受入件数：1件	問い合わせはあるものの、撮影に至るまでの条件等が合わず実際に映像制作するまでには至りませんでした。	アカデミー推進課
307		4－②－ア	観光情報の一元化	文京区観光協会のホームページの掲載コンテンツの充実を図るとともにSNSの運用を促進し、観光情報発信におけるプラットフォームとしての基盤を整備します。	ホームページやSNS（Twitter・LINE）による積極的な情報発信に努めました。	リニューアルしたホームページやSNS（Twitter・LINE）による積極的な情報発信に努めました。	観光協会ホームページのほか、SNSでの情報発信を積極的に行うことで、より迅速に様々な観光情報を発信しています。特にLINEについては、情報発信後のイベント等への参加数が増えている傾向のため、今後も積極的な活用を図ります。	アカデミー推進課
308		4－②－ア	Googleﾏｲﾋﾞｼﾞﾈｽ整備事業	Googleの検索画面で表示される区内観光施設情報を充実させ検索の優位性を向上させることにより、本区の情報が多くの人の目に触れる機会を増やし、誘客につなげます。	令和4年度で事業終了	観光ガイドマップ掲載施設を対象としたGoogleビジネスプロフィールの操作等研修会を実施しました。	令和4年度で事業終了	アカデミー推進課
309	91	4－②－ア	観光ガイドブック、グルメマップの作成・多言語化	区内観光施設や名所・旧跡等を掲載した「観光ガイドブック」及び区内飲食店を紹介する「グルメマップ」を作成します。また、両マップの多言語化及びWEB化を推進します。	・観光ガイドマップ：日本語：50,000部／英語：2,000部／中国語（簡）：500部／中国語（繁）：500部／韓国語：500部　※全面リニューアルを実施 ・グルメマップ：日本語：50,000部／日本語版・英語版・中国語版をWebに掲載　※最新情報提供のため、店舗情報・写真等の入替えを実施	・観光ガイドマップ：日本語：50,000部／英語：5,000部／中国語（簡）：1,000部／中国語（繁）：1,000部／韓国語：1,000部 ・グルメマップ：日本語：50,000部／日本語版・英語版・中国語版をWebに掲載　※2023-2025版としてリニューアルを実施	観光ガイドブックは5か国語、グルメマップは3か国語で制作し、インバウンド需要も見据えた多言語化を推進しています。 東京観光デジタルパンフレットギャラリー等への掲載を行い、Web上でもパンフレットが閲覧できるよう取り組んでいます。	アカデミー推進課
310		4－②－ア	インバウンド対策事業	新型コロナウイルス感染症で影響を受けたインバウンドの回復を見据え、旅マエ・旅ナカ・旅アトのいつでも入手可能な情報発信に取り組むとともに、外国人観光客のニーズを捉えた事業を実施し、来訪や誘客につなげます。	「留学生人材を活用した旅マエ情報発信事業」において、外国人留学生を観光情報発信リポーターとして認定し、観光施設等の魅力をSNSを通じて外国人目線で発信しました。また、留学生が作成した多言語でのリーフレットを区内観光施設等で配布しました。	「留学生人材を活用した旅マエ情報発信事業」を新たに実施し、観光情報発信リポーターとして登録した留学生が独自の視点で見た区内観光施設等の情報を、海外向けのニュースレター等を活用し旅マエ情報として発信しました。	外国人観光客に対する旅マエ・旅ナカの情報発信に取り組むことで認知度向上に努めました。外国人観光客数がコロナ前を超える水準まで回復しつつある中、更なる誘客促進に向けた取り組みを検討する必要があります。	アカデミー推進課
311		4－②－ア	CATVによる情報提供	CATVによる生涯学習、スポーツ振興、文化芸術、観光、国際交流関連情報を提供します。	文京区民チャンネル「ナイスキャッチぶんきょう」「ファイブセンスB」「ぶんきょう浪漫紀行」「Let'sスポーツ」「Myストーリー」「文の京セレクション」「文京インフォメーション」ほか	文京区民チャンネル「ナイスキャッチぶんきょう」「ファイブセンスB」「ぶんきょう浪漫紀行」「Let'sスポーツ」「Myストーリー」「文の京セレクション」「文京インフォメーション」ほか	CATVで放送することにより、イベントなどを広く区民に周知することができます。	広報課
312		4－②－ア	区報の発行	区報により生涯学習関連情報を提供します。	4月10日～12月25日、1月10日～3月25日　139,200部 計年23回 1月1日号　66,000部　年1回	4月10日　140,000部　1回 4月25日～3月25日 138,000部　22回 計年23回 1月1日号　67,500部　年1回	区報に掲載することにより、イベントなどを広く区民に周知することができます。	広報課
313		4－②－ア	ホームページ・SNS等による情報発信	ホームページ・SNS等により生涯学習、スポーツ振興、文化芸術、観光、国際交流関連情報を発信します。	ホームページ「文京区のできごと」、フェイスブック・ツイッター・LINE、パブリシティ等で発信	ホームページ「文京区のできごと」、フェイスブック・ツイッター・LINE、パブリシティ等で発信	PC及びタブレット端末等の普及が進む中、インターネット上での情報発信は効果が高いことからも、今後も広い発信に努めます。	広報課
314		4－②－ア	「区報ぶんきょう」の多言語化	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信します。（英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応）	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信（英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応）	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信（英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応）	区報を10言語で読むことができ拡大機能表示や音声読み上げ機能があり、広く区政情報をお知らせすることができます。	広報課
4　観光　②　いつでも、どこでも世界をつなぐ観光情報・魅力の収集・発信・共有　イ　情報発信環境の整備（p.67）								
315	92	4－②－イ	観光インフォメーション	シビックセンター1階で、文京区の観光に関する情報収集・提供や案内を行います。	・観光インフォメーション来所人数：11,559人 ・観光情報等問い合わせ件数：1,627件	・観光インフォメーション来所人数：8,952人 ・観光情報等問い合わせ件数：1,650件	昨年度と比較し、相談件数（案内件数）はやや減少しましたが、来所人数は増加しました。来所者が必要な情報を得られており、相談に至らないケースがあるものと考えられます。 引き続き、本区の観光に関する情報収集を行うとともに、様々な媒体を通じて観光客への適切な情報提供を行うことで、本区への関心や来訪意欲を高め、観光振興を図ります。	アカデミー推進課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
316		4－②－イ	観光情報の一元化	文京区観光協会のホームページの掲載コンテンツの充実を図るとともにSNSの運用を促進し、観光情報発信におけるプラットフォームとしての基盤を整備します。	ホームページやSNS（Twitter・LINE）による積極的な情報発信に努めました。	リニューアルしたホームページやSNS（Twitter・LINE）による積極的な情報発信に努めました。	観光協会ホームページのほか、SNSでの情報発信を積極的に行うことで、より迅速に様々な観光情報を発信しています。特にLINEについては、情報発信後のイベント等への参加数が増えている傾向のため、今後も積極的な活用を図ります。	アカデミー推進課
317		4－②－イ	Googleﾏｲﾋﾞｼﾞﾈｽ整備事業	Googleの検索画面で表示される区内観光施設情報を充実させ検索の優位性を向上させることにより、本区の情報が多くの人の目に触れる機会を増やし、誘客につなげます。	令和4年度で事業終了	観光ガイドマップ掲載施設を対象としたGoogleビジネスプロフィールの操作等研修会を実施しました。	令和4年度で事業終了	アカデミー推進課
318	93	4－②－イ	観光ガイドブック、グルメマップの作成・多言語化	区内観光施設や名所・旧跡等を掲載した「観光ガイドブック」及び区内飲食店を紹介する「グルメマップ」を作成します。また、両マップの多言語化及びWEB化を推進します。	・観光ガイドマップ：日本語：50,000部／英語：2,000部／中国語（簡）：500部／中国語（繁）：500部／韓国語：500部　※全面リニューアルを実施 ・グルメマップ：日本語：50,000部／日本語版・英語版・中国語版をWebに掲載　※最新情報提供のため、店舗情報・写真等の入替えを実施	・観光ガイドマップ：日本語：50,000部／英語：5,000部／中国語（簡）：1,000部／中国語（繁）：1,000部／韓国語：1,000部 ・グルメマップ：日本語：50,000部／日本語版・英語版・中国語版をWebに掲載　※2023-2025版としてリニューアルを実施	観光ガイドブックは5か国語、グルメマップは3か国語で制作し、インバウンド需要も見据えた多言語化を推進しています。 東京観光デジタルパンフレットギャラリー等への掲載を行い、Web上でもパンフレットが閲覧できるよう取り組んでいます。	アカデミー推進課
319		4－②－イ	CATVによる情報提供	CATVによる生涯学習、スポーツ振興、文化芸術、観光、国際交流関連情報を提供します。	文京区民チャンネル「ナイスキャッチぶんきょう」「ファイブセンスB」「ぶんきょう浪漫紀行」「Let'sスポーツ」「Myストーリー」「文の京セレクション」「文京インフォメーション」ほか	文京区民チャンネル「ナイスキャッチぶんきょう」「ファイブセンスB」「ぶんきょう浪漫紀行」「Let'sスポーツ」「Myストーリー」「文の京セレクション」「文京インフォメーション」ほか	CATVで放送することにより、イベントなどを広く区民に周知することができます。	広報課
320		4－②－イ	ホームページ・SNS等による情報発信	ホームページ・SNS等により生涯学習、スポーツ振興、文化芸術、観光、国際交流関連情報を発信します。	ホームページ「文京区のできごと」、フェイスブック・ツイッター・LINE、パブリシティ等で発信	ホームページ「文京区のできごと」、フェイスブック・ツイッター・LINE、パブリシティ等で発信	PC及びタブレット端末等の普及が進む中、インターネット上での情報発信は効果が高いことからも、今後も広い発信に努めます。	広報課
4　観光　③　つながりから生まれる観光の推進　ア　他分野（スポーツ、文化芸術等）との融合（p.68）								
321		4－③－ア	文京ミューズフェスタ	区内にある博物館・美術館・庭園など36施設を結ぶ「文の京ミュージアムネットワーク」の合同イベント。各施設が持つ文化的資産や歴史的資産を紹介します。	施設改修工事のため中止 代替事業 「文京ミューズネット周遊デジタルカードラリー」 参加施設　26施設 参加者　706人 読み取り件数　2235件	開催期間　1日 参加施設数　27施設 来場者数　延べ404人	施設改修工事のため開催中止しました。代替事業として「文京ミューズネット周遊デジタルカードラリー」を実施しました。	アカデミー推進課
322	94	4－③－ア	文の京ミュージアムネットワーク	区内博物館、美術館、庭園等、文化・芸術に関する施設が「文の京ミュージアムネットワーク」（文京ミューズネット）として連携し、各施設の特色や個性を発信します。	全体会議の開催 文京ミューズネットマップの作成　日本語版35,000部、英語版　7,000部 文京ミューズネット周遊デジタルカードラリー開催（2か月間）　参加者数706人 全国藩校サミット文京大会記念事業の実施　3施設	全体会議 文京ミューズネットマップの作成 文京ミューズフェスタの開催 文の京ミュージアムネットワーク入館料助成キャンペーンの実施（2か月間）	施設改修工事のため「文京ミューズフェスタ」が中止となりました。代替事業として実施した「文京ミューズネット周遊デジタルカードラリー」には26施設が参加し、706人の参加がありました。 また全国藩校サミット記念事業として、3施設から藩校に関連した所蔵品を展示するなどの協力を得ました。	アカデミー推進課
323		4－③－ア	「来て見て体験」文京の伝統工芸	伝統工芸品の魅力をものづくりに関心のある区民や国内外からの観光客等に発信するため、販売、実演、体験ができるイベントを定期的に実施します。	月2回、年24回開催 会場：不忍通りふれあい館 体験参加人数：655人	月2回、年24回開催 会場：不忍通りふれあい館 体験参加人数：494人	ものづくりに関心のある区民や国内外の観光客の集客と伝統工芸の魅力発信をすることができました。	経済課
324	95	4－③－ア	文京博覧会 （ ぶんぱく ）	区内産業・商業・消費者団体などによる展示・実演・販売を行います。区内大学の産学連携または地域連携事業も紹介します。	令和5年11月24日～25日開催 会場：区民ひろば、通路、ギャラリーシビック、アートサロン、シビックホール小ホール 7大学 お茶の水女子大学、順天堂大学、拓殖大学、東洋大学、跡見学園女子大学、日本薬科大学、中央大学 来場者数：10,625人	令和5年1月27日～28日開催 会場：区民ひろば、通路、ギャラリーシビック、アートサロン、シビックホール小ホール 7大学 お茶の水女子大学、順天堂大学、拓殖大学、東洋大学、跡見学園女子大学、日本薬科大学、中央大学 来場者数：8,507人	区内の中小企業や産業団体等による展示、実演、研究発表、物販などを行い、区内産業を広く区内外に情報発信することができました。	経済課
325		4－③－ア	自転車シェアリング事業	自転車シェアリング事業（一定の地域内に複数設置されたサイクルポートにおいて、専用の自転車を自由に貸出・返却できるネットワーク型自転車共有システム）	令和2年4月より本格実施を行っています。 令和5年3月には、利便性の向上の観点から複数事業者と協定を締結しております。	令和2年4月より本格実施を行っています。 令和4年度は利便性の向上の観点から複数事業者と協定を締結しました。	複数事業者との協定締結など、シェアサイクルの利便性向上を図りました。 今後も更なる利便性向上に向け、ポートの設置等を増設していきます。	管理課
新規		4－③－ア	全国藩校サミット文京大会記念事業「時代まつりin文京」	区民が歴史に触れる機会を創出し、全国藩校サミット文京大会の機運醸成を図るとともに、区の魅力を内外に発信するため、「於大の方」ゆかりの傳通院を起点とした区民参画による「時代まつり行列」や関連自治体等と連携した物産展を開催します。	・来場者数　約3,500名 ・時代まつり行列応募者数　439名	実施なし	徳川家ゆかりの寺社など、本区の観光資源を活用するとともに、自治体連携による物産展を実施することで、区内外に対して本区の魅力を発信し、全国藩校サミット文京大会の機運醸成を図りました。	アカデミー推進課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
4　観光　③　つながりから生まれる観光の推進　イ　国内外の協定等締結自治体や近隣自治体等との連携・協力（p.68）								
326		4－③－イ	花の五大まつり等助成	文京花の五大まつり、朝顔・ほおずき市、根津・千駄木下町まつりのPR及び実施に要する経費等の補助を行い、まつりの振興と発展を図ります。	・花の五大まつり等助成実績：7件（つつじ/あじさい/菊/梅/さくら/朝顔・ほおずき市/根津・千駄木下町まつり） ・まつり復興事業補助金交付実績：7件（つつじ/あじさい/菊/梅/さくら/朝顔・ほおずき市/根津・千駄木下町まつり）	・花の五大まつり等助成実績：7件（つつじ/あじさい/菊/梅/さくら/朝顔・ほおずき市/根津・千駄木下町まつり） ・まつり復興事業補助金交付実績：4件（つつじ/あじさい/朝顔・ほおずき市/根津・千駄木下町まつり）	花の五大まつり等の実施等に要する経費助成を行うとともに、まつりを未来に繋いでいくことを目的に、新たに「まつりの街、文京」プロジェクトを開始し、主に小・中学生向けのワークショップ等を実施しました。 引き続き、まつりの振興を図るための経費助成を行うとともに、将来的な担い手確保に向け、子ども達がまつりを知り、まつりに関わるための取組を進めていきます。	アカデミー推進課
327		4－③－イ	国内交流自治体食材購入費補助事業	協定締結自治体と食を通じた交流の活性化を図る事業。区内飲食店が交流自治体の食材を利用し料理等を提供した場合、食材購入費の一部を補助します。料理提供期間に合わせ、食めぐりスタンプラリーを実施することで交流自治体の魅力を発信し、区民への周知を図ります。	【国内交流自治体食材購入費補助事業】 事業開始：平成31年度 チラシ発行数：1,100部（うち300部追加募集分） （交付申請受付期間：令和5年6月12日～7月14日） （追加募集交付申請受付期間：令和5年8月14日～令和5年9月8日） 料理提供期間：令和5年10月1日～12月31日 ・申請件数 10店舗 ・交付決定数 10店舗 ・支払実績 10店舗　607,000円 【食めぐりスタンプラリー】令和5年10月1日～12月31日 事業開始：令和2年度 パンフレット発行数：10,000部 ・スタンプラリー参加店舗数 16店舗 ・スタンプラリー応募件数（重複含む） 159件 ・当選者数 74名	【国内交流自治体食材購入費補助事業】 事業開始：平成31年度 チラシ発行数：800部 （交付申請受付期間：令和4年6月10日～7月15日） 料理提供期間：令和4年10月1日～12月31日 ・申請件数 18店舗 ・交付決定数 17店舗 ・支払実績（1店舗辞退） 16店舗　1,015,000円 【食めぐりスタンプラリー】令和4年10月1日～12月31日 事業開始：令和2年度 パンフレット発行数：11,000部（うち1,000部増刷） ・スタンプラリー参加店舗数 20店舗 ・スタンプラリー応募件数（重複含む） 254件 ・当選者数 64名	スタンプラリー当選賞品の見直しを行い、冷凍や冷蔵などの特産品も含めた幅広い協定等締結自治体の特産品を賞品とすることで、区民の交流自治体の認知度及び魅力度向上につなげることができました。	アカデミー推進課
328		4－③－イ	区事業における物産展等の出店	文京博覧会、花の5大まつりへの交流自治体物産展の出店により、周知を図ります。	文京博覧会　9自治体×2日 あじさいまつり　2自治体×2日 梅まつり　3自治体×3日、2自治体×2日 朝顔ほおずき市　3自治体×2日 根津・千駄木下町まつり　4自治体×2日 春日忌　3自治体×1日 都市交流フェスタ　10自治体×1日 時代まつりin文京　4自治体×1日 いしかわ復興応援物産展　1自治体×2日 盛岡文土劇　東京公演　1自治体×2日 啄木学級　文の京講座　1自治体×1日 現代版組踊「肝高の阿麻和利」 2自治体×2日	文京博覧会　9自治体×2日 あじさいまつり　2自治体×2日 梅まつり　6自治体×2日 朝顔まつり　2自治体×2日 根津・千駄木下町まつり　3自治体×2日 春日忌　1自治体×1日 ～熊本・新宿・文京～ 紅葉と楽しむ物産＆観光PRフェア in 肥後細川庭園 3自治体×1日 国際交流フェスタ　10自治体×1日	各事業と連携し、物産展を開催することで、幅広く区民に交流自治体魅力を発信することができました。	アカデミー推進課
329	96	4－③－イ	都市交流交流フェスタ	外国人と日本人が日本や世界各国の様々な文化体験を通じて友好交流及び相互理解を推進する事業を実施します。	令和6年3月16日開催 事業開始：平成21年度 制作物 ・チラシ：1,500部 ・ポスター：223部 ・パンフレット：15,000部 ・のぼり：10枚 ・その他、横断幕やカッティングシートなど ・来場者数 4,785人 ・出展団体数（物産・ステージパフォーマンス含む） 51団体	令和5年3月11日開催 事業開始：平成21年度 チラシ・ポスター発行数：8,360部 ・来場者数 1,300人 ・出展団体数（物産・ステージパフォーマンス含む） 36団体	礫川公園でのキッチンカー出店や、道路を一部規制しトラックステージを設置するなど、事業内容の大幅なリニューアルに伴い、前回より来場者が約3,500人増加しました。また、交流自治体のご当地キャラクターとのふれあいや国内外の文化体験などを通じて、交流自治体の認知度向上や異文化交流の機会とすることができました。	アカデミー推進課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
330	97	4－③－イ	文京博覧会 （ ぶんぱく ）	区内産業・商業・消費者団体などによる展示・実演・販売を行います。区内大学の産学連携または地域連携事業も紹介します。	令和5年11月24日～25日開催 会場：区民ひろば、通路、ギャラリーシビック、アートサロン、シビックホール小ホール 7大学 お茶の水女子大学、順天堂大学、拓殖大学、東洋大学、跡見学園女子大学、日本薬科大学、中央大学 来場者数：10,625人	令和5年1月27日～28日開催 会場：区民ひろば、通路、ギャラリーシビック、アートサロン、シビックホール小ホール 7大学 お茶の水女子大学、順天堂大学、拓殖大学、東洋大学、跡見学園女子大学、日本薬科大学、中央大学 来場者数：8,507人	区内の中小企業や産業団体等による展示、実演、研究発表、物販などを行い、区内産業を広く区内外に情報発信することができました。	経済課
331		4－③－イ	文京区観光土産品開発事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域活力の復興を図るため、区民参画による観光土産品をつくり、文京区の新たな魅力を創出・発信します。	令和5年3月から文京区観光協会が販売を開始した「花咲菓石けん～文京花の五大まつり～」について、区内観光施設等での販売促進に向けPRを行いました。	令和3年度に募集したアイデアを元に、商品化に向けた取組を実施し、商品完成・販売開始につなげました。 ・ネーミング投票 期間：9月1日～9月30日 応募数：634件	ふるさと納税の返礼品に採用されるとともに、区内観光施設等による販売も好調であることから、新たな観光土産品の販売等を通じて、文京区の魅力の発信を図ることができています。	アカデミー推進課
新規		4－③－イ	全国藩校サミット文京大会記念事業「時代まつりin文京」	区民が歴史に触れる機会を創出し、全国藩校サミット文京大会の機運醸成を図るとともに、区の魅力を内外に発信するため、「於大の方」ゆかりの傳通院を起点とした区民参画による「時代まつり行列」や関連自治体等と連携した物産展を開催します。	・来場者数　約3,500名 ・時代まつり行列応募者数　439名	実施なし	徳川家ゆかりの寺社など、本区の観光資源を活用するとともに、自治体連携による物産展を実施することで、区内外に対して本区の魅力を発信し、全国藩校サミット文京大会の機運醸成を図りました。	アカデミー推進課
4　観光　④　何度でも訪れたくなるおもてなしの環境整備　ア　観光客の受入基盤整備（p.69）								
	98	4－④－ア	観光ガイドブック、グルメマップの作成・多言語化	区内観光施設や名所・旧跡等を掲載した「観光ガイドブック」及び区内飲食店を紹介する「グルメマップ」を作成します。また、両マップの多言語化及びWEB化を推進します。	・観光ガイドマップ：日本語：50,000部/英語：2,000部/中国語（簡）：500部/中国語（繁）：500部/韓国語：500部　※全面リニューアルを実施 ・グルメマップ：日本語：50,000部/日本語版・英語版・中国語版をWebに掲載　※最新情報提供のため、店舗情報・写真等の入替えを実施	・観光ガイドマップ：日本語：50,000部/英語：5,000部/中国語（簡）：1,000部/中国語（繁）：1,000部/韓国語：1,000部 ・グルメマップ：日本語：50,000部/日本語版・英語版・中国語版をWebに掲載　※2023-2025版としてリニューアルを実施	観光ガイドブックは5か国語、グルメマップは3か国語で制作し、インバウンド需要も見据えた多言語化を推進しています。 東京観光デジタルパンフレットギャラリー等への掲載を行い、Web上でもパンフレットが閲覧できるよう取り組んでいます。	アカデミー推進課
	99	4－④－ア	文の京ミュージアムネットワーク	区内博物館、美術館、庭園等、文化・芸術に関する施設が「文の京ミュージアムネットワーク」（文京ミューズネット）として連携し、各施設の特色や個性を発信します。	全体会議の開催 文京ミューズネットマップの作成　日本語版35,000部、英語版　7,000部 文京ミューズネット周遊デジタルカードラリー開催（2か月間）　参加者数706人 全国藩校サミット文京大会記念事業の実施　3施設	全体会議 文京ミューズネットマップの作成 文京ミューズフェスタの開催 文の京ミュージアムネットワーク入館料助成キャンペーンの実施（2か月間）	施設改修工事のため「文京ミューズフェスタ」が中止となりました。代替事業として実施した「文京ミューズネット周遊デジタルカードラリー」には26施設が参加し、706人の参加がありました。 また全国藩校サミット記念事業として、3施設から藩校に関連した所蔵品を展示するなどの協力を得ました。	アカデミー推進課
332		4－④－ア	観光協会振興助成	文京区観光協会の事業経費等の補助を行い、観光振興の発展と地域の活性化を図ります。	観光協会が実施する観光PR事業等に対して、事業費補助や必要な助言等を行いました。	観光協会が実施する観光PR事業等に対して、事業費補助や必要な助言等を行いました。	本区の観光振興のより一層の発展のため、引き続き観光協会が積極的に事業実施を行うために必要な補助等を行います。	アカデミー推進課
333		4－④－ア	無料公衆無線LANの整備	国内外の観光客や施設利用者へ文京区の情報を発信するとともに、災害時の情報提供や区民サービス向上につながる通信手段として、文京区内に無料公衆無線LANを整備します。	・シビックセンター地下2F研修室の新規設置	・大塚地域活動センター移設	施設利用者が手軽にインターネット接続ができ、文京区の情報発信や利便性の向上へつながりました。	情報政策課
334		4－④－ア	コミュニティバス「B－ぐる」運行事業	コミュニティバスを運行し、区民等の利便性向上や地域の魅力・活力を引き出します。	令和5年度利用客数 千駄木・駒込ルート：481,665人（増減率：+6%） 目白台・小日向ルート：449,676人（増減率：+7%） 本郷・湯島ルート：161,601人（増減率：+8%）	令和4年度利用客数 千駄木・駒込ルート：454,041人（前年度比：+14%） 目白台・小日向ルート：421,515人（前年度比：+16%） 本郷・湯島ルート：149,300人（前年度比：+156%）	【令和4年度】 本郷・湯島ルートが運行開始後一年を経過したことから、各路線の利用状況を把握するため、コミュニティバスの利用実態調査を実施しました。 【令和5年度】 コミュニティバスの利用促進のため、花の五大まつり等の区内イベント会場にてPRを行いました。	区民課
335		4－④－ア	バリアフリー基本構想の推進	高齢者、障害者や外国人観光客等が安全・快適に過ごせるよう、道路、公共施設、スポーツ施設等のバリアフリーを進めるため、文京区バリアフリー基本構想を推進します。	地区別計画に基づく特定事業の進捗状況を調査し、ホームページにて公表を行いました。	地区別計画に基づく特定事業の進捗状況を確認し、完了した主な特定事業等の現地確認、推進協議会での意見交換等を行い、令和5年3月に中間評価をとりまとめました。	特定事業の着手・完了事業数は、年々増加傾向にあります。（令和4年度末時点）	都市計画課
336		4－④－ア	自転車シェアリング事業	自転車シェアリング事業（一定の地域内に複数設置されたサイクルポートにおいて、専用の自転車を自由に貸出・返却できるネットワーク型自転車共有システム）	令和2年4月より本格実施を行っています。 令和5年3月には、利便性の向上の観点から複数事業者と協定を締結しております。	令和2年4月より本格実施を行っています。 令和4年度は利便性の向上の観点から複数事業者と協定を締結しました。	複数事業者との協定締結など、シェアサイクルの利便性向上を図りました。 今後も更なる利便性向上に向け、ポートの設置等を増設していきます。	管理課
4　観光　④　何度でも訪れたくなるおもてなしの環境整備　イ　多様な人材の育成・活用（p.70）								

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
337		4－④－イ	インバウンド対策事業	新型コロナウイルス感染症で影響を受けたインバウンドの回復を見据え、旅マエ・旅ナカ・旅アトのいつでも入手可能な情報発信に取り組むとともに、外国人観光客のニーズを捉えた事業を実施し、来訪や誘客につなげます。	「留学生人材を活用した旅マエ情報発信事業」において、外国人留学生を観光情報発信リポーターとして認定し、観光施設等の魅力をSNSを通じて外国人目線で発信しました。また、留学生が作成した多言語でのリーフレットを区内観光施設等で配布しました。	「留学生人材を活用した旅マエ情報発信事業」を新たに実施し、観光情報発信リポーターとして登録した留学生が独自の視点で見た区内観光施設等の情報を、海外向けのニュースレター等を活用し旅マエ情報として発信しました。	外国人観光客に対する旅マエ・旅ナカの情報発信に取り組むことで認知度向上に努めました。外国人観光客数がコロナ前を超える水準まで回復しつつある中、更なる誘客促進に向けた取り組みを検討する必要があります。	アカデミー推進課
338	100	4－④－イ	観光ガイド事業	区民を中心としたボランティアの観光ガイドを育成するとともに、まちあるきコースの開発や案内を行います。	・観光ガイドツアー参加者数：747名	・観光ガイドツアー参加者数：323名 ・新規観光ガイド登録者数：8名	文京花の五大まつり等の開催に合わせて様々なガイドツアーを実施するとともに、予約ガイドツアーの広報を図ることで、ガイドツアーの参加者数が増加しました。	アカデミー推進課
339		4－④－イ	花の五大まつり等助成	文京花の五大まつり、朝顔・ほおずき市、根津・千駄木下町まつりのPR及び実施に要する経費等の補助を行い、まつりの振興と発展を図ります。	・花の五大まつり等助成実績：7件（つつじ/あじさい/菊/梅/さくら/朝顔・ほおずき市/根津・千駄木下町まつり） ・まつり復興事業補助金交付実績：7件（つつじ/あじさい/菊/梅/さくら/朝顔・ほおずき市/根津・千駄木下町まつり）	・花の五大まつり等助成実績：7件（つつじ/あじさい/菊/梅/さくら/朝顔・ほおずき市/根津・千駄木下町まつり） ・まつり復興事業補助金交付実績：4件（つつじ/あじさい/朝顔・ほおずき市/根津・千駄木下町まつり）	花の五大まつり等の実施等に要する経費助成を行うとともに、まつりを未来に繋いでいくことを目的に、新たに「まつりの街、文京」プロジェクトを開始し、主に小・中学生向けのワークショップ等を実施しました。 引き続き、まつりの振興を図るための経費助成を行うとともに、将来的な担い手確保に向け、子ども達がまつりを知り、まつりに関わるための取組を進めていきます。	アカデミー推進課
340		4－④－イ	英語観光ガイド	区内の庭園、寺社、文化施設等を英語観光ボランティアガイドが外国人の方に英語で案内をして、区の歴史や魅力を紹介します。	・開催件数 9回 ・開催場所 小石川後楽園、湯島エリア、護国寺 ・合計参加人数 90人	・開催件数 8回 ・開催場所 小石川後楽園、湯島エリア、護国寺 ・合計参加人数 47人	令和4年度と比較し、約2倍の外国人の参加がありました。区内在住の外国人に、広く区の歴史や魅力を伝える機会となりました。	アカデミー推進課
5 国内・国際交流 ① 国内交流自治体との交流促進と相互発展 ア 交流自治体の魅力発信とPRの充実（p.76）								
341	101	5－①－ア	国内交流自治体食材購入費補助事業	協定締結自治体と食を通じた交流の活性化を図る事業。区内飲食店が交流自治体の食材を利用し料理等を提供した場合、食材購入費の一部を補助します。料理提供期間に合わせ、食めぐりスタンプラリーを実施することで交流自治体の魅力を発信し、区民への周知を図ります。	【国内交流自治体食材購入費補助事業】 事業開始：平成31年度 チラシ発行数：1,100部（うち300部追加募集分） （交付申請受付期間：令和5年6月12日～7月14日） （追加募集交付申請受付期間：令和5年8月14日～令和5年9月8日） 料理提供期間：令和5年10月1日～12月31日 ・申請件数 10店舗 ・交付決定数 10店舗 ・支払実績 10店舗 607,000円 【食めぐりスタンプラリー】令和5年10月1日～12月31日 事業開始：令和2年度 パンフレット発行数：10,000部 ・スタンプラリー参加店舗数 16店舗 ・スタンプラリー応募件数（重複含む） 159件 ・当選者数 74名	【国内交流自治体食材購入費補助事業】 事業開始：平成31年度 チラシ発行数：800部 （交付申請受付期間：令和4年6月10日～7月15日） 料理提供期間：令和4年10月1日～12月31日 ・申請件数 18店舗 ・交付決定数 17店舗 ・支払実績（1店舗辞退） 16店舗 1,015,000円 【食めぐりスタンプラリー】令和4年10月1日～12月31日 事業開始：令和2年度 パンフレット発行数：11,000部（うち1,000部増刷） ・スタンプラリー参加店舗数 20店舗 ・スタンプラリー応募件数（重複含む） 254件 ・当選者数 64名	スタンプラリー当選賞品の見直しを行い、冷凍や冷蔵などの特産品も含めた幅広い協定等締結自治体の特産品を賞品とすることで、区民の交流自治体の認知度及び魅力度向上につなげることができました。	アカデミー推進課
	102	5－①－ア	都市交流交流フェスタ	外国人と日本人が日本や世界各国の様々な文化体験を通じて友好交流及び相互理解を推進する事業を実施します。	令和6年3月16日開催 事業開始：平成21年度 制作物 ・チラシ：1,500部 ・ポスター：223部 ・パンフレット：15,000部 ・のぼり：10枚 ・その他、横断幕やカッティングシートなど ・来場者数 4,785人 ・出展団体数（物産・ステージパフォーマンス含む） 51団体	令和5年3月11日開催 事業開始：平成21年度 チラシ・ポスター発行数：8,360部 ・来場者数 1,300人 ・出展団体数（物産・ステージパフォーマンス含む） 36団体	礫川公園でのキッチンカー出店や、道路を一部規制しトラックステージを設置するなど、事業内容の大幅なリニューアルに伴い、前回より来場者が約3,500人増加しました。また、交流自治体のご当地キャラクターとのふれあいや国内外の文化体験などを通じて、交流自治体の認知度向上や異文化交流の機会とすることができました。	アカデミー推進課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
342		5－①－ア	交流自治体主催の区民向け事業への協力	くまモンファン感謝祭、上天草フェアの後援、モリハチ祭り等の共催などを行い、事業に協力します。	【盛岡文士劇　東京公演（共催）】 ・会期：令和5年5月20日 ・会場：文京シビックホール大ホール ・関係自治体：盛岡市 【現代版組踊「肝高の阿麻和利」（後援）】 ・会期：令和5年8月20、21日 ・会場：文京シビックホール大ホール ・関係自治体：うるま市 【モリハチ祭り（共催）】 ・会期：令和5年12月6日～11日 ・会場：シビックセンター地下2階区民ひろば ・関係自治体：盛岡市外	実績なし	各自治体が事業が活発になることから、徐々に後援等の依頼が増加しています。 交流自治体に係る事業を後援等することで、区民に他自治体の文化に触れる機会を提供することができました。	アカデミー推進課
343		5－①－ア	区事業における物産展等の出店	文京博覧会、花の5大まつり等への交流自治体物産展の出店により、周知を図ります。	文京博覧会　9自治体×2日 あじさいまつり　2自治体×2日 梅まつり　3自治体×3日、2自治体×2日 朝顔ほおずき市　3自治体×2日 根津・千駄木下町まつり　4自治体×2日 春日忌　3自治体×1日 都市交流フェスタ　10自治体×1日 時代まつりin文京　4自治体×1日 いしかわ復興応援物産展　1自治体×2日 盛岡文士劇　東京公演　1自治体×2日 啄木学級　文の京講座　1自治体×1日 現代版組踊「肝高の阿麻和利」 2自治体×2日	文京博覧会　9自治体×2日 あじさいまつり　2自治体×2日 梅まつり　6自治体×2日 朝顔まつり　2自治体×2日 根津・千駄木下町まつり　3自治体×2日 春日忌　1自治体×1日 ～熊本・新宿・文京～ 紅葉と楽しむ物産＆観光PRフェア in 肥後細川庭園 3自治体×1日 国際交流フェスタ　10自治体×1日	各事業と連携し、物産展を開催することで、幅広く区民に交流自治体魅力を発信することができました。	アカデミー推進課
344		5－①－ア	防災フェスタ協力	防災フェスタに交流自治体PRブースを設置します。	防災フェスタ（参加者2,433人）に島根県津和野町の東京事務所がブースを設置してPRを行いました。	防災フェスタ（参加者2,619人）に新潟県南魚沼市の食品製造業者、島根県津和野町の東京事務所がそれぞれブースを設置してPRを行いました。	防災フェスタへの参加協力を通じて、防災対策の面からも、交流都市との連携体制の充実に取り組みました。災害発生時において、災害の規模に応じた適切な支援要請ができるよう、引き続き連携体制の強化に取り組んでいきます。	防災課
345		5－①－ア	文京博覧会 （ ぶんぱく ）	区内産業・商業・消費者団体などによる展示・実演・販売を行います。区内大学の産学連携または地域連携事業も紹介します。	令和5年11月24日～25日開催 会場：区民ひろば、通路、ギャラリーシビック、アートサロン、シビックホール小ホール 7大学 お茶の水女子大学、順天堂大学、拓殖大学、東洋大学、跡見学園女子大学、日本薬科大学、中央大学 来場者数：10,625人	令和5年1月27日～28日開催 会場：区民ひろば、通路、ギャラリーシビック、アートサロン、シビックホール小ホール 7大学 お茶の水女子大学、順天堂大学、拓殖大学、東洋大学、跡見学園女子大学、日本薬科大学、中央大学 来場者数：8,507人	区内の中小企業や産業団体等による展示、実演、研究発表、物販などを行い、区内産業を広く区内外に情報発信することができました。	経済課
5　国内・国際交流　①　国内交流自治体との交流促進と相互発展　イ　交流自治体との交流の活性化（p.78）								
346		5－①－イ	全国各自治体主催事業への周知協力	日帰りバスツアー等の周知に協力します。	【石岡市】 ・ヘルスビューティーツアー（モニターツアー） ・実施日：令和5年12月9日 ・対象：文京区民10名	実績なし	石岡市の主催バスツアーの周知について、ホームページ掲載及びチラシ配架等の協力をしました。	アカデミー推進課
347		5－①－イ	交流自治体との文化交流	交流自治体の伝統文化を区民に紹介する事業。かなざわ講座（金沢市）、啄木学級（盛岡市）、石見神楽（津和野町）等の主催・共催	盛岡市 啄木学級　参加者270人 ミスさんさ踊り派遣（時代まつり　来場者約3,500人） 盛岡さんさ踊り体験ワークショップ　参加者62人 （うち都市交流フェスタ参加者　22人） 金沢市 かなざわ講座　参加者39人 百万石まつりへの参加（盆正月） 氷室の氷贈呈 津和野町 石見神楽公演　中止	盛岡市 啄木学級　参加者106人 盛岡さんさ踊り体験ワークショップ　参加者52人 金沢市 かなざわ講座　参加者70人 百万石まつりへの参加（行列、盆正月） 氷室の氷贈呈 津和野町 石見神楽公演　中止	令和5年度は盛岡市友好都市協定提携5周年にあたり、各種記念事業を開催しました。啄木学級ではロバート　キャンベル氏を講師に迎え、270人の参加がありました。藩校サミット記念事業として開催された「時代まつり」にミスさんさ踊りを派遣しました。盛岡さんさ踊り体験ワークショップではワークショップ参加者のうち希望者22人が都市交流フェスタの舞台でさんさ踊りを披露しました。	アカデミー推進課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
348		5－①－イ	国内交流自治体食材購入費補助事業	協定締結自治体と食を通じた交流の活性化を図る事業。区内飲食店が交流自治体の食材を利用し料理等を提供した場合、食材購入費の一部を補助します。料理提供期間に合わせ、食めぐりスタンプラリーを実施することで交流自治体の魅力を発信し、区民への周知を図ります。	【国内交流自治体食材購入費補助事業】 事業開始：平成31年度 チラシ発行数：1,100部（うち300部追加募集分） （交付申請受付期間：令和5年6月12日～7月14日） （追加募集交付申請受付期間：令和5年8月14日～令和5年9月8日） 料理提供期間：令和5年10月1日～12月31日 ・申請件数 10店舗 ・交付決定数 10店舗 ・支払実績 10店舗　607,000円 【食めぐりスタンプラリー】令和5年10月1日～12月31日 事業開始：令和2年度 パンフレット発行数：10,000部 ・スタンプラリー参加店舗数 16店舗 ・スタンプラリー応募件数（重複含む） 159件 ・当選者数 74名	【国内交流自治体食材購入費補助事業】 事業開始：平成31年度 チラシ発行数：800部 （交付申請受付期間：令和4年6月10日～7月15日） 料理提供期間：令和4年10月1日～12月31日 ・申請件数 18店舗 ・交付決定数 17店舗 ・支払実績（1店舗辞退） 16店舗　1,015,000円 【食めぐりスタンプラリー】令和4年10月1日～12月31日 事業開始：令和2年度 パンフレット発行数：11,000部（うち1,000部増刷） ・スタンプラリー参加店舗数 20店舗 ・スタンプラリー応募件数（重複含む） 254件 ・当選者数 64名	スタンプラリー当選賞品の見直しを行い、冷凍や冷蔵などの特産品も含めた幅広い協定等締結自治体の特産品を賞品とすることで、区民の交流自治体の認知度及び魅力度向上につなげることができました。	アカデミー推進課
349	103	5－①－イ	交流自治体主催の区民向け事業への協力	くまモンファン感謝祭、上天草フェアの後援、モリハチ祭り等の共催などを行い、事業に協力します。	【盛岡文士劇　東京公演（共催）】 ・会期：令和5年5月20日 ・会場：文京シビックホール大ホール ・関係自治体：盛岡市 【現代版組踊「肝高の阿麻和利」（後援）】 ・会期：令和5年8月20、21日 ・会場：文京シビックホール大ホール ・関係自治体：うるま市 【モリハチ祭り（共催）】 ・会期：令和5年12月6日～11日 ・会場：シビックセンター地下2階区民ひろば ・関係自治体：盛岡市外	実績なし	各自治体が事業が活発になることから、徐々に後援等の依頼が増加しています。 交流自治体に係る事業を後援等することで、区民に他自治体の文化に触れる機会を提供することができました。	アカデミー推進課
350	104	5－①－イ	区事業における物産展等の出店	文京博覧会、花の5大まつり等への交流自治体物産展の出店により、周知を図ります。	文京博覧会　9自治体×2日 あじさいまつり　2自治体×2日 梅まつり　3自治体×3日、2自治体×2日 朝顔ほおずき市　3自治体×2日 根津・千駄木下町まつり　4自治体×2日 春日忌　3自治体×1日 都市交流フェスタ　10自治体×1日 時代まつりin文京　4自治体×1日 いしかわ復興応援物産展　1自治体×2日 盛岡文士劇　東京公演　1自治体×2日 啄木学級　文の京講座　1自治体×1日 現代版組踊「肝高の阿麻和利」 2自治体×2日	文京博覧会　9自治体×2日 あじさいまつり　2自治体×2日 梅まつり　6自治体×2日 朝顔まつり　2自治体×2日 根津・千駄木下町まつり　3自治体×2日 春日忌　1自治体×1日 ～熊本・新宿・文京～ 紅葉と楽しむ物産＆観光PRフェア in 肥後細川庭園 3自治体×1日 国際交流フェスタ　10自治体×1日	各事業と連携し、物産展を開催することで、幅広く区民に交流自治体魅力を発信することができました。	アカデミー推進課
351		5－①－イ	宿泊施設事業及び山村体験宿泊施設の運営	区民の健康増進と福祉の向上を図るため、区民が一般料金より低廉な宿泊料金で利用できる宿泊施設と各種サービス条件等について協定を締結しています。 区民と魚沼市民との交流や体験の場として、やまびこ荘の運営を湯之谷薬師スキー場管理組合に運営を委託し、山村体験宿泊施設として、区民に都会では得られない人や自然とのふれあいの機会を提供しています。	協定宿泊施設については、8月より栃木県の宿泊施設1施設及び山梨県の宿泊施設1施設と協定を締結し、9施設から11施設となりました。 やまびこ荘については、物価高騰に伴う光熱費・食材費の値上がりに対応するため、価格高騰分について補助金を交付しました。 山村体験交流事業については、やまびこ荘主催事業14回、魚沼市観光協会主催事業7回の計21回開催となりました。	協定宿泊施設については、魚沼市内の宿泊施設1施設及び箱根の宿泊施設1施設と協定を解消し、11施設から9施設となりました。 やまびこ荘については、物価高騰に伴う光熱費・食材費の値上がりに対応するため、価格高騰分について補助金を交付しました。 山村体験交流事業については、やまびこ荘主催事業13回、魚沼市観光協会主催事業7回の計20回開催となりました。	宿泊施設の宿泊者数及び山村体験交流事業の参加者数は、令和4・5年度にかけ、新型コロナウイルス感染症拡大以前の水準に回復傾向にあります。	区民課
352		5－①－イ	魚沼移動教室	区立小学校6年生の移動教室を魚沼市とその周辺で実施します。	区立小学校全20校にて6月から10月にかけて実施。	区立小学校全20校にて6月から10月にかけて実施。	相互協力協定を締結している新潟県魚沼市の文化等について区立小学校の小学生が実感を持って学ぶことができました。	学務課
5　国内・国際交流　①　国内交流自治体との交流促進と相互発展　ウ　横断的な交流事業の展開（p.79）								
	105	4－③－ア	文京博覧会 （ ぶんぱく ）	区内産業・商業・消費者団体などによる展示・実演・販売を行います。区内大学の産学連携または地域連携事業も紹介します。	令和5年11月24日～25日開催 会場：区民ひろば、通路、ギャラリーシビック、アートサロン、シビックホール小ホール 7大学 お茶の水女子大学、順天堂大学、拓殖大学、東洋大学、跡見学園女子大学、日本薬科大学、中央大学 来場者数：10,625人	令和5年1月27日～28日開催 会場：区民ひろば、通路、ギャラリーシビック、アートサロン、シビックホール小ホール 7大学 お茶の水女子大学、順天堂大学、拓殖大学、東洋大学、跡見学園女子大学、日本薬科大学、中央大学 来場者数：8,507人	区内の中小企業や産業団体等による展示、実演、研究発表、物販などを行い、区内産業を広く区内外に情報発信することができました。	経済課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
	106	３－④－ア	「文の京文化発信プロジェクト」	文京区らしさを活かした芸術文化の創造・発信と、事業を通じた交流を目的として実施しているプロジェクト。演劇、音楽、伝統芸能、美術など様々な分野のイベントを対象としており、全国規模の芸術文化団体や、全国の自治体との協働（共催）により、特色を活かした創造的な活動とその成果の発信を通じて、文の京・文京を広くアピールします。	盛岡市 啄木学級　参加者270人 ミスさんさ踊り派遣（時代まつり　来場者約3,500人） 盛岡さんさ踊り体験ワークショップ　参加者62人 （うち都市交流フェスタ参加者　22人） 金沢市 かなざわ講座　参加者39人 百万石まつりへの参加（盆正月） 氷室の氷贈呈 津和野町 石見神楽公演　中止 うるま市 現代版組踊「肝高の阿麻和利」公演　後援	盛岡市 啄木学級　参加者106人 盛岡さんさ踊り体験ワークショップ　参加者52人 金沢市 かなざわ講座　参加者70人 百万石まつりへの参加（行列、盆正月） 氷室の氷贈呈 津和野町 石見神楽公演　中止	令和5年度は盛岡市友好都市交流協定提携5周年にあたり、各種記念事業を開催しました。啄木学級ではロバート　キャンベル氏を講師に迎え、270人の参加がありました。藩校サミット記念事業として開催された「時代まつり」にミスさんさ踊りを派遣しました。盛岡さんさ踊り体験ワークショップではワークショップ参加者のうち希望者２２人が都市交流フェスタの舞台でさんさ踊りを披露しました。 また、沖縄県うるま市の現代版組踊「肝高の阿麻和利」公演を後援しました。	アカデミー推進課
353		５－①－ウ	国内交流・連携事業補助事業	住民同士の交流の活性化を目的とし、区内で活動する地域団体等が交流事業を行う際の費用の一部を補助します。	申請期間：令和5年4月25日～5月24日 事業実施期間：令和5年6月22日～令和6年2月29日 申請件数：5件 交付決定数：5団体 交付実績数：5団体 ポスター・チラシ発行数：710部	申請期間：令和4年4月25日～5月31日 事業実施期間：令和4年6月14日～令和5年2月28日 申請件数：6件 交付決定数：5団体（不交付決定数：1団体） 交付実績数：4団体 （新型コロナウイルス感染症拡大により、1団体事業中止のため交付取消） ポスター・チラシ発行数：620部	新型コロナウイルス感染症の感染状況収束に伴い、一定の申請団体数を見込めるようになり、安定した事業執行を行うことができました。 今後は協定等締結自治体の認知度向上につながるよう、事業の在り方を検討します。	アカデミー推進課
354		５－①－ウ	防災フェスタ協力	防災フェスタに交流自治体PRブースを設置します。	防災フェスタ（参加者2,433人）に島根県津和野町の東京事務所がブースを設置してPRを行いました。	防災フェスタ（参加者2,619人）に新潟県南魚沼市の食品製造業者、島根県津和野町の東京事務所がそれぞれブースを設置してPRを行いました。	防災フェスタへの参加協力を通じて、防災対策の面からも、交流都市との連携体制の充実に取り組みました。災害発生時において、災害の規模に応じた適切な支援要請ができるよう、引き続き連携体制の強化に取り組んでいきます。	防災課
355		５－①－ウ	学校給食における食材・料理提供	交流自治体のメニュー（芋煮）や食材（みかん）を提供し、あわせて交流自治体の紹介を行います。	・9月～11月の給食で、日本三大芋煮（津和野町、大洲市、中山町）の中から1つを全校で1回実施し、3地域からは1校ずつ里芋の提供を受けました。（H31年度開始事業） ・2月の「交流自治体の旅」給食では、盛岡市の精米と味噌を購入し、提携5周年を記念した石川啄木ゆかり献立を盛岡市と同時に全校で実施しました。（R2年度開始事業）	・9月～12月の給食で、日本三大芋煮（津和野町、大洲市、中山町）の中から1つを全校で1回実施し、3地域からは1校ずつ里芋の提供を受けました。 ・12月～2月の「交流自治体の旅」給食では、金沢市の五郎島金時を購入（810kg）し、加賀野菜を使用した給食を全校で1回実施しました。	区と交流のある自治体の地域の特色や、農産物への理解が深まりました。	学務課
５　国内・国際交流　②　国際理解を育み定着に向けた機会づくり　ア　海外都市との交流の活性化（p.80）								
356		５－②－ア	姉妹都市等との交流	姉妹都市のカイザースラウテルン市（ドイツ）や友好都市のベイオウル区（トルコ）北京市通州区（中国）と公式訪問団の派遣・受入をはじめ、様々な交流を通じて区民の国際理解を促進しています。	実績なし	実績なし	姉妹都市等との直接の交流は、世界情勢の影響等で実現はしていませんが、オンライン等を活用して、担当者間での交流は再開しており、直接の交流に向けて検討を進めています。	アカデミー推進課
357	107	５－②－ア	海外都市との交流の活性化	これまで交流のなかった新たな都市も含めて、機会をとらえて積極的に海外都市との交流を行い、友好を深めるとともに、行政間の交流を区民にも広げ、さらに活性化させるよう取り組みます。	【派遣】 ・派遣先：大韓民国ソウル特別市松坡区 ・派遣人数：3名 ・内容：区内視察、区庁長表敬訪問 【受入れ】 ・受入れ先：大韓民国ソウル特別市松坡区 ・受入れ人数：4名 ・内容：区内視察、区長表敬訪問、都市交流フェスタブース出展	実績なし	大韓民国ソウル特別市松坡区とは、職員間の相互訪問が実現し、今後の交流に向けて前向きな議論を交わし、交流を深めることができました。	アカデミー推進課
358	108	５－②－ア	ホームステイ生徒交換事業	姉妹都市のカイザースラウテルン市と交流の一環として、隔年で中学生、高校生の派遣受け入れを実施しています。姉妹都市での生活体験を通じて、市民交流を図り、異文化理解を推進します。	・受入期間　8月7日～8月21日 ・受入人数：3人 ・区主催行事：8月10日　表家訪問・歓迎夕食会・区内案内 8月14日　都内案内（浅草等） 8月18日　都内案内（原宿等）	・文京区姉妹都市オンライン青少年交流会　第1回 開催日：9月10日（土） 参加生徒人数： 日本生徒　11人 カイザースラウテルン市生徒　5人 ・文京区姉妹都市オンライン青少年交流会　第2回 開催日：11月27日（日） 参加生徒人数： 日本生徒　10人 カイザースラウテルン市生徒　13人	４年ぶりに対面での事業を実施し、互いの理解を深め、姉妹都市間の学生同士の交流ができました。また、事業を通して、姉妹都市との友好を深めることができました。	アカデミー推進課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
359		５－②－ア	都市交流交流フェスタ	外国人と日本人が日本や世界各国の様々な文化体験を通じて友好交流及び相互理解を推進する事業を実施します。	令和6年3月16日開催 事業開始：平成21年度 制作物 ・チラシ：1,500部 ・ポスター：223部 ・パンフレット：15,000部 ・のぼり：10枚 ・その他、横断幕やカッティングシートなど ・来場者数 4,785人 ・出展団体数（物産・ステージパフォーマンス含む） 51団体	令和5年3月11日開催 事業開始：平成21年度 チラシ・ポスター発行数：8,360部 ・来場者数 1,300人 ・出展団体数（物産・ステージパフォーマンス含む） 36団体	礫川公園でのキッチンカー出店や、道路を一部規制しトラックステージを設置するなど、事業内容の大幅なリニューアルに伴い、前回より来場者が約3,500人増加しました。また、交流自治体のご当地キャラクターとのふれあいや国内外の文化体験などを通じて、交流自治体の認知度向上や異文化交流の機会とすることができました。	アカデミー推進課
5　国内・国際交流　②　国際理解を育み定着に向けた機会づくり　イ　国際理解に向けた情報の収集・発信・共有（p.81）								
360	109	５－②－イ	生涯学習講座での国際理解推進	アカデミア講座において、語学、外国文化、歴史等をテーマにした各種の講座を開催することで、幅広い国際理解の機会を提供していきます。	前期　（5～7月）　11講座　240人（定員270人／応募者数325人） 後期　（9～12月）　7講座　174人（定員191人／応募者数212人） 後期Ⅱ（1～3月）　6講座　151人（定員151人／応募者数243人）	前期　（5～7月）　8講座　155人（定員170人／応募者数269人） 後期　（10～12月）10講座　228人（定員250人／339人） 後期Ⅱ（1～3月）　5講座　102人（定員115人／応募者数149人）	引き続き、諸外国の人々や文化について学び、理解することや多様な価値観の尊重、外国語によるコミュニケーション能力向上等、世界情勢も踏まえた講座を実施しました。	アカデミー推進課
361	110	５－②－イ	都市交流交流フェスタ	外国人と日本人が日本や世界各国の様々な文化体験を通じて友好交流及び相互理解を推進する事業を実施します。	令和6年3月16日開催 事業開始：平成21年度 制作物 ・チラシ：1,500部 ・ポスター：223部 ・パンフレット：15,000部 ・のぼり：10枚 ・その他、横断幕やカッティングシートなど ・来場者数 4,785人 ・出展団体数（物産・ステージパフォーマンス含む） 51団体	令和5年3月11日開催 事業開始：平成21年度 チラシ・ポスター発行数：8,360部 ・来場者数 1,300人 ・出展団体数（物産・ステージパフォーマンス含む） 36団体	礫川公園でのキッチンカー出店や、道路を一部規制しトラックステージを設置するなど、事業内容の大幅なリニューアルに伴い、前回より来場者が約3,500人増加しました。また、交流自治体のご当地キャラクターとのふれあいや国内外の文化体験などを通じて、交流自治体の認知度向上や異文化交流の機会とすることができました。	アカデミー推進課
362		５－②－イ	英語観光ガイド	区内の庭園、寺社、文化施設等を英語観光ボランティアガイドが外国人の方に英語で案内をして、区の歴史や魅力を紹介します。	・開催件数 9回 ・開催場所 小石川後楽園、湯島エリア、護国寺 ・合計参加人数 90人	・開催件数 8回 ・開催場所 小石川後楽園、湯島エリア、護国寺 ・合計参加人数 47人	令和4年度と比較し、約2倍の外国人の参加がありました。区内在住の外国人に、広く区の歴史や魅力を伝える機会となりました。	アカデミー推進課
363	111	５－②－イ	国際理解促進事業	外国人が地域との連携を高め、日本文化への理解を深める事業や地域の行事や団体と連携して、区民と外国人が交流することで国際理解を促進します。 中国文化「変面」・やさしい日本語交流会、能楽鑑賞、英語落語等	・やさしい日本語で留学生との交流会 開催日：7月29日（土）、12月9日（土）、1月20日（土） 開催方式：対面 合計参加人数：70人 ・能楽鑑賞会（外国人枠） 開催日：1月28日(日) 開催方式：対面 参加人数：8人 ・トルコ文化講座 開催日：9月23日（土） 開催方式：対面 参加人数：71人 ・中国伝統芸能セミナー～変面芸術の世界～ 開催日：11月23日（祝・木） 開催方式：対面 参加人数：103人 ・ドイツ文化講座 開催日：7月4日(火) 開催方式：対面 参加人数：93人 ・トルコ建国100周年記念写真展「写真でたどるトルコの日常」 開催日：12月13日（水）～18日（月） 合計参加人数：1,426人	・やさしい日本語で留学生とオンライン交流会 開催日：7月23日（土） 開催方式：オンライン（Zoom） 参加人数：29人 ・能楽鑑賞会（外国人枠） 開催日：令和5年1月22日(日) 開催方式：対面 参加人数：20人 ・ベナン共和国講座 開催日：10月15日（土） 開催方式：対面 参加人数：51人 ・中国伝統芸能セミナー～変面芸術の世界～ 開催日：11月19日（土） 開催方式：対面 参加人数：77人 ・ドイツ文化講座全4回 開催日：6月26日（日）、8月28日（日）、10月30日（日）、12月4日(日) 開催方式：対面 合計参加人数：162人	トルコ文化講座の新設及び周年の記念事業であるトルコ写真展の開催等、区民が国際文化に触れる機会を創出しました。参加人数も増加し、姉妹都市、友好都市に関係のある講座の開講によって、各国の文化や歴史、伝統を広く周知することができました。	アカデミー推進課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
5　国内・国際交流　②　国際理解を育み定着に向けた機会づくり　ウ　横断的な交流事業の展開（p.82）								
364	112	5－②－ウ	国際理解促進事業	外国人が地域との連携を高め、日本文化への理解を深める事業や地域の行事や団体と連携して、区民と外国人が交流することで国際理解を促進します。 中国文化「変面」・やさしい日本語交流会、能楽鑑賞、英語落語等	・やさしい日本語で留学生との交流会 開催日：7月29日（土）、12月9日（土）、1月20日（土） 開催方式：対面 合計参加人数：70人 ・能楽鑑賞会（外国人枠） 開催日：1月28日(日) 開催方式：対面 参加人数：8人 ・トルコ文化講座 開催日：9月23日（土） 開催方式：対面 参加人数：71人 ・中国伝統芸能セミナー～変面芸術の世界～ 開催日：11月23日（祝・木） 開催方式：対面 参加人数：103人 ・ドイツ文化講座 開催日：7月4日(火) 開催方式：対面 参加人数：93人 ・トルコ建国100周年記念写真展「写真でたどるトルコの日常」 開催日：12月13日（水）～18日（月） 合計参加人数：1,426人	・やさしい日本語で留学生とオンライン交流会 開催日：7月23日（土） 開催方式：オンライン（Zoom） 参加人数：29人 ・能楽鑑賞会（外国人枠） 開催日：令和5年1月22日(日) 開催方式：対面 参加人数：20人 ・ベナン共和国講座 開催日：10月15日（土） 開催方式：対面 参加人数：51人 ・中国伝統芸能セミナー～変面芸術の世界～ 開催日：11月19日（土） 開催方式：対面 参加人数：77人 ・ドイツ文化講座全4回 開催日：6月26日（日）、8月28日（日）、10月30日（日）、12月4日(日) 開催方式：対面 合計参加人数：162人	トルコ文化講座の新設及び周年の記念事業であるトルコ写真展の開催等、区民が国際文化に触れる機会を創出しました。参加人数も増加し、姉妹都市、友好都市に関係のある講座の開講によって、各国の文化や歴史、伝統を広く周知することができました。	アカデミー推進課
365		5－②－ウ	国際理解教育の推進	全区立小・中学校の全学年にALT（外国語指導助手）を派遣して、進展する国際化に対応する教育を行います。	ALTは全小中学校に派遣をしています。年間で延べ小学校では3294日、中学校では778日、ALTを派遣しました。	ALTは全小中学校に派遣をしています。年間で延べ小学校では３４９９日、中学校では７４１日、ALTを派遣しました。	児童・生徒が外国人との会話や外国の文化等に触れる機会を増やし、英語を積極的に使おうとする態度を育成することができました。また、小学校はALTを配置する一日の時間が延びたことで、外国人と触れ合う機会がより増えました。中学校でも2校が長時間配置を実施しました。	教育指導課
366		5－②－ウ	日本語指導員の派遣	英語圏以外の、日本語指導が必要な児童、生徒に母国語の日本語指導員を派遣しています。	児童97名、生徒43名に対し、延べ140人の児童生徒へ日本語指導員を派遣し指導を行いました。	児童５２名、生徒２８名に対し、延べ８０人の児童生徒へ日本語指導員を派遣し指導を行いました。	日本語指導が必要な児童、生徒に母国語の日本語指導員を派遣することで、学校生活への適応を支援することができました。また、東京都教育支援機構を活用することにより、多様な言語に対応できるようになりました。	教育指導課
5　国内・国際交流　③　外国人が活躍できる環境づくり　ア　多言語及びやさしい日本語を活用した情報発信の充実（p.83）								
367		5－③－ア	区内大学、ボランティア団体等との協働・連携	「外国人のための専門家相談会」の共催をはじめ、区内の大学や団体の実施する事業を後援等することで、情報を広く発信していきます。	・外国人のための専門家相談会(共催) 開催日：9月3日（日） 開催方式：対面、オンライン 参加人数：17人 相談件数：19件	・外国人のための専門家相談会(共催) 開催日：9月4日（日） 開催方式：対面、オンライン 参加人数：7人 相談件数：9件	外国人にとって異国の地で慣れた言語で相談できる場所を提供することに一定の需要がありました。8組は文京区在住者で、6ヶ国からの申し込みがあり、就労に関わる在留資格や子どもの相談が例年よりも多く寄せられました。区報やメールを見て知ったというケースが多く、共催の効果があったと感じます。	アカデミー推進課
368	113	5－③－ア	外国人の日常生活支援のための多言語化	外国人住民の日常生活に必要な行政文書の多言語化を進め、区窓口での手続きの効率化を図っています。	・行政文書の多言語化 翻訳文書数：31 翻訳言語：英語、中国語（簡体字・繁体字）、 韓国語、ベトナム語、ネパール語	・行政文書の多言語化 翻訳文書数：30 翻訳言語：英語、中国語（簡体字・繁体字）、 韓国語、ベトナム語、ネパール語、ミャンマー語 ・外国人のための専門家相談会(共催) 開催日：9月4日（日） 開催方式：対面、オンライン 参加人数：7人 相談件数：9件	翻訳文書数及び言語が増加しているため、庁内でも需要が高まっており、合計7言語の翻訳を行ないました。今まで英語及び中国語の翻訳が多かったが、その他言語も増えてきており、今後更に需要が増えるものと考えられます。機動的な対応を目的とし、今後は各課で翻訳を行う予定です。	アカデミー推進課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
	114	5－③－ア	国際理解促進事業	外国人が地域との連携を高め、日本文化への理解を深める事業や地域の行事や団体と連携して、区民と外国人が交流することで国際理解を促進します。 中国文化「変面」・やさしい日本語交流会、能楽鑑賞、英語落語等	・やさしい日本語で留学生とオンライン交流会 開催日：7月29日（土）、12月9日（土）、1月20日（土） 開催方式：対面 合計参加人数：70人 ・能楽鑑賞会（外国人枠） 開催日：1月28日(日) 開催方式：対面 参加人数：8人 ・トルコ文化講座 開催日：9月23日（土） 開催方式：対面 参加人数：71人 ・中国伝統芸能セミナー～変面芸術の世界～ 開催日：11月23日（祝・木） 開催方式：対面 参加人数：103人 ・ドイツ文化講座 開催日：7月4日(火) 開催方式：対面 参加人数：93人 ・トルコ建国100周年記念写真展「写真でたどるトルコの日常」 開催日：12月13日（水）～18日（月） 合計参加人数：1,426人	・やさしい日本語で留学生とオンライン交流会 開催日：7月23日（土） 開催方式：オンライン（Zoom） 参加人数：29人 ・能楽鑑賞会（外国人枠） 開催日：令和5年1月22日(日) 開催方式：対面 参加人数：20人 ・ベナン共和国講座 開催日：10月15日（土） 開催方式：対面 参加人数：51人 ・中国伝統芸能セミナー～変面芸術の世界～ 開催日：11月19日（土） 開催方式：対面 参加人数：77人 ・ドイツ文化講座全4回 開催日：6月26日（日）、8月28日（日）、10月30日（日）、12月4日(日) 開催方式：対面 合計参加人数：162人	トルコ文化講座の新設及び周年の記念事業であるトルコ写真展の開催等、区民が国際文化に触れる機会を創出しました。参加人数も増加し、姉妹都市、友好都市に関係のある講座の開講によって、各国の文化や歴史、伝統を広く周知することができました。	アカデミー推進課
369		5－③－ア	観光リーフレット作成	区内観光施設及び名所・旧跡を紹介する日本語版及び外国語版のリーフレットを作成し、積極的に観光客を誘致します。	・観光ガイドマップ：日本語：50,000部/英語：2,000部/中国語（簡）：500部/中国語（繁）：500部/韓国語：500部　※全面リニューアルを実施 ・グルメマップ：日本語：50,000部/日本語版・英語版・中国語版をWebに掲載　※最新情報提供のため、店舗情報・写真等の入替えを実施	・観光ガイドマップ：日本語：50,000部/英語：5,000部/中国語（簡）：1,000部/中国語（繁）：1,000部/韓国語：1,000部 ・グルメマップ：日本語：50,000部/日本語版・英語版・中国語版をWebに掲載　※2023-2025版としてリニューアルを実施	観光ガイドブックは5か国語、グルメマップは3か国語で制作し、インバウンド需要も見据えた多言語化を推進しています。 東京観光デジタルパンフレットギャラリー等への掲載を行い、Web上でもパンフレットが閲覧できるよう取り組んでいます。	アカデミー推進課
370		5－③－ア	配布物の多言語化（スポーツ振興課）	スポーツセンター及び総合体育館のトレーニングルームとプールの利用案内を英訳した英語版を配布します。	スポーツセンター及び総合体育館で、外国人の施設利用に資するため、英語版利用案内を配架しています。	スポーツセンター及び総合体育館で、外国人の施設利用に資するため、利用案内を配架しています。	区内在住・在勤・在学の外国人に、スポーツ施設の利用を推進することができています。	スポーツ振興課
371		5－③－ア	文京区紹介映像及び文京区公式PR動画　多言語版の公開	文京区紹介映像「ようこそ文の京へ」 約12分及び文京区公式PR動画「文京区～つながりが見つかるまち～」10分。 英語、中国語、ハングル版を作成し、ホームページでも公開しています。	継続してホームページでの公開を行っています。	継続してホームページでの公開を行っています。	国内外からの来訪者に対し、文京区を知っていただくツールとなっています。	広報課
372		5－③－ア	通訳クラウドサービス活用による外国人相談等	区民相談員が行政情報センターにてタブレット端末での通訳クラウドサービスを活用して、外国人相談を行います。	通訳タブレット、ポケトークを設置し外国人相談に活用しています。また、他課に貸出もしており外国人対応に利用しています。	通訳タブレット、ポケトークを設置し外国人相談に活用しています。また、他課に貸出もしており外国人対応に利用しています。	R5年度は外国人相談件数は66件、ポケトーク等他課への貸出し件数は67件でした。	広報課
373		5－③－ア	わかりやすいホームページの構築	インターネットによる情報提供の一層の充実を図るとともに、自動翻訳機能を使った多言語での情報提供を行います。	英語、韓国語、中国語（繁体字・簡体字）の4言語に対応	英語、韓国語、中国語（繁体字・簡体字）の4言語に対応	月間で約1,900～2,000件程度の閲覧数があり、外国人の方にも区の情報を提供できています。	広報課
374		5－③－ア	「区報ぶんきょう」の多言語化	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信します。（英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応）	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信（英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応）	区報を多言語版アプリ「カタログポケット」で配信（英語・中国語・ハングルを含む10言語に対応）	区報を10言語で読むことができ拡大機能表示や音声読み上げ機能があり、広く区政情報をお知らせすることができます。	広報課
375		5－③－ア	外国語版生活便利帳の発行	外国語版生活便利帳を発行します（4カ国語併記　日本語・英語・中国語・ハングル）。	外国語版生活便利帳の発行（4カ国語併記　日本語・英語・ハングル・中国語） 転入者等に配布（令和元年度発行）	外国語版生活便利帳の発行（4カ国語併記　日本語・英語・ハングル・中国語） 転入者等に配布（令和元年度発行）	4カ国語（日本語・英語・ハングル・中国語）を併記しており、外国の方に各種サービスや区政情報をお知らせすることができます。	広報課

整理番号	No.	体系No.	事業名	事業概要	令和5年度実績	（参考）令和4年度実績	成果等	担当課
376		5－③－ア	防災対策での多言語対応	避難所プレート、防災啓発パンフレット及びハザードマップ、防災情報一斉通知アプリ等の多言語化や災害時専門ボランティアの通訳ボランティアの登録推進等により、防災対策における多言語対応を進めます。	防災アプリ及び防災ポータルにやさしい日本語機能を追加しました。 また多言語対応の防災ポータル及び防災アプリについて、周知チラシによる普及啓発活動を昨年度より継続して実施いたしました。	防災ガイドの外国語版の掲載内容を更新し、区ホームページで周知を行いました。多言語対応の防災ポータル及び防災アプリについて、周知チラシを作成して普及啓発活動を行いました。外国人避難者等に対応するため、各避難所に、翻訳アプリを搭載したタブレットを配備しました。	防災アプリ及び防災ポータルにやさしい日本語機能を追加することで、外国人避難者への支援の充実を図りました。	防災課
377		5－③－ア	わかりやすいまちの表示	案内標識やコミュニティバス「Bーぐる」、区有施設における多言語表記を進めます。	令和6年4月版Bーぐるマップの英語版を5,000部作成し、配布しました。	令和5年4月版Bーぐるマップの英語版を5,000部作成し、配布しました。	令和3年9月に運行を開始した本郷・湯島ルートに対応した英語版マップを作成し、配布しました。	区民課
378		5－③－ア	資料の多言語化	在住外国人の方が窓口でスムーズに手続きができるよう、窓口案内システム、国保制度・年金制度の案内ちらし、出産育児一時金等の給付申請案内ちらし、前年中の所得状況申告書を多言語対応するとともに、窓口対応の際に通訳タブレット等を活用し相談に応じています。	日本語での会話が難しい外国人には、通訳タブレットを使用して国保制度等を説明した。対応できる言語数が多く、様々な国の外国人とのやり取りがスムーズにいった。	・窓口案内システム 令和3年度に引き続き、窓口案内システムで、来庁の目的を英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語の4言語でも選択でき、呼び出し音声も選択した言語での呼び出しができるよう対応しました。 ・国保便利帳の外国語翻訳 令和5年度版にタイ語とミャンマー語を追加しました。	窓口案内システム、通訳タブレットの活用により、受付から窓口対応までスムーズに対応することができました。	国保年金課
379		5－③－ア	外国語版母子手帳の配布	英語、ハングル、中国語、タイ語、タガログ語、ポルトガル語、インドネシア語、スペイン語、ベトナム語、ネパール語の10カ国語の母子手帳を配布します。	外国語版母子手帳の配布 英語16、中国語19、ベトナム語9、スペイン語1 計45冊	外国語版母子手帳の配布 英語17、中国語16、ネパール語5、ベトナム語4、ポルトガル語1、インドネシア語1 計44冊	外国語版を配布することにより、区内在住の外国人の妊婦や乳幼児の健康管理などに役立っています。	健康推進課
380		5－③－ア	看板の多言語化	外国人向けに駐輪場の利用方法及び放置自転車禁止区域の案内を行うため、看板の多言語化を行います。	実績なし	実績なし	放置自転車禁止区域の看板については、既に多言語化を行っています。 今後は駐輪場の利用方法等について多言語対応を行います。	管理課
381		5－③－ア	わかりやすいまちの表示	案内標識やコミュニティバス「Bーぐる」、区有施設における多言語表記を進めます。	令和6年4月版Bーぐるマップの英語版を5,000部作成し、配布しました。	令和5年4月版Bーぐるマップの英語版を5,000部作成し、配布しました。	令和3年9月に運行を開始した本郷・湯島ルートに対応した英語版マップを作成し、配布しました。	区民課
382		5－③－ア	配布物の多言語化（リサイクル清掃課）	「ごみと資源の分け方・出し方」の英語版、中国語版、ハングル版を作成して配布します。	前年に引き続き、戸籍住民課での転入時の配布、リサイクル清掃課や文京清掃事務所での希望がある方への配布を実施しました。令和5年10月には改定版を発行しました。	令和4年度は、中国語版が多く出ており、印刷した分の在庫はなくなりました。コロナが落ち着いてきてから特に外国語版の配布も多くなっています。	窓口にも海外の方や大家さんが外国語版を求めてくることがあり、ごみの分別を周知することに役立っています。 外国語版があることの周知がまだ足りていない部分もあるので、周知の面においても力を入れていきたいです。	リサイクル清掃課
383		5－③－ア	外国語資料の充実	外国語資料の収集や利用案内の多言語化等により、日本語を母国語としない利用者へのサービス向上を図ります。	・外国語図書 貸出数： 5,186冊 新規受入れ冊数： 211冊 ・外国語絵本 貸出数： 12,893冊 新規受入れ冊数： 160冊 ・英語による読み聞かせ行事実績 15回	・外国語図書 貸出数： 4,459冊 新規受入れ冊数： 533冊 ・外国語絵本 貸出数： 12,426冊 新規受入れ冊数： 144冊 ・英語による読み聞かせ行事実績 11回	多様な言語の資料の収集に努めるとともに、英語による読み聞かせの回数を増やし、外国語に接する機会を提供しました。	真砂中央図書館
5 国内・国際交流 ③ 外国人が活躍できる環境づくり イ 外国人の活躍できる場の提供支援（p.84）								
384		5－③－イ	生涯学習講座での国際理解推進	アカデミア講座において、語学、外国文化、歴史等をテーマにした各種の講座を開催することで、幅広い国際理解の機会を提供していきます。	前期 （5～7月） 11講座 240人（定員270人／応募者数325人） 後期 （9～12月） 7講座 174人（定員191人／応募者数212人） 後期Ⅱ（1～3月） 6講座 151人（定員151人／応募者数243人）	前期 （5～7月） 8講座 155人（定員170人／応募者数269人） 後期 （10～12月）10講座 228人（定員250人／339人） 後期Ⅱ（1～3月） 5講座 102人（定員115人／応募者数149人）	引き続き、諸外国の人々や文化について学び、理解することや、多様な価値観の尊重、外国語によるコミュニケーション能力向上等、世界情勢も踏まえた講座を実施しました。	アカデミー推進課
385	115	5－③－イ	区内大学、ボランティア団体等との協働・連携	「外国人のための専門家相談会」の共催をはじめ、区内の大学や団体の実施する事業を後援等することで、情報を広く発信していきます。	・外国人のための専門家相談会(共催) 開催日：9月3日（日） 開催方式：対面、オンライン 参加人数：17人 相談件数：19件	・外国人のための専門家相談会(共催) 開催日：9月4日（日） 開催方式：対面、オンライン 参加人数：7人 相談件数：9件	外国人にとって異国の地で慣れた言語で相談できる場所を提供することに一定の需要がありました。8組は文京区在住者で、6ヶ国からの申し込みがあり、就労に関わる在留資格や子どもの相談が例年よりも多く寄せられました。区報やメールを見て知ったというケースが多く、共催の効果があったと感じます。	アカデミー推進課